

宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第80集

北 牛 牧 第 5 遺 跡
銀 座 第 3 A 遺 跡

Kitaushimaki 5 Site
Ginza 3 A Site

東九州自動車道(都農～西都門)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2

2003

宮崎県埋蔵文化財センター

【北牛牧第5遺跡・銀座第3A遺跡】正誤表

ページ・図番号	誤	正
本文目次	北牛牧第5遺跡 第6章 まとめ……………110	北牛牧第5遺跡 第6章 まとめ……………111
	銀座第3A遺跡 (2) 遺物 石器〔草種〕…144	銀座第3A遺跡 (2) 遺物 石器〔草種〕…143
挿図目次	北牛牧第5遺跡 第6図 A・B区土層図……………9	北牛牧第5遺跡 第6図 A・B区土層図……………10
P 1 4行目	平成9年10月に建設大臣から日本道路公団へ	平成9年12月に建設大臣から日本道路公団へ
P 1 32行目	調査第一課長 西高哲郎 (平成12・13年度)	調査第一課長 西高哲郎 (平成12・13年度)

宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第80集

北 牛 牧 第 5 遺 跡
銀 座 第 3 A 遺 跡

Kitaushimaki 5 Site
Ginza 3 A Site

東九州自動車道(都農～西都門)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 2

2003

宮崎県埋蔵文化財センター

序

宮崎県教育委員会では、東九州自動車道（都農～西都間）建設予定地にかかる埋蔵文化財の発掘調査を平成12年度から実施しております。本書は、東九州自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書です。

本書に掲載した北牛牧第5遺跡は平成12年度から平成13年度にかけて発掘調査を行ったものです。調査によって、旧石器時代から縄文時代早期にかけての時期の遺構・遺物を確認することができました。一方、銀座第3A遺跡は、平成14年度に調査を行い、主に縄文時代早期の遺物を確認することができました。

これらの遺構・遺物は、今後、当地域の歴史を解明する上で貴重な資料となるものと考えられます。ここに報告する内容が学術資料となるだけでなく学校教育や生涯学習の場などで活用され、また、埋蔵文化財保護に対する理解の一助になることを期待しています。

最後に、調査にあたって御協力いただいた関係諸機関・地元の方々、並びに御指導・御協力を賜った先生方に対して、厚くお礼申し上げます。

平成15年11月

宮崎県埋蔵文化財センター
所長 米良弘康

例 言

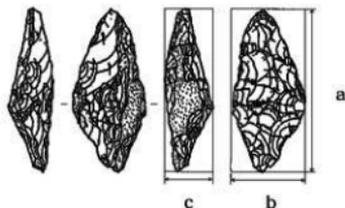
- 1 本書は、東九州自動車道（都農～西都間）建設に伴い、宮崎県教育委員会が実施した児湯郡高鍋町所在の北牛牧第5遺跡及び児湯郡川南町所在の銀座第3A遺跡発掘調査報告書である。
- 2 発掘調査は、日本道路公団の依頼により宮崎県教育委員会が調査主体になり、宮崎県埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 現地での実測等の記録及び本書で使用した遺構等の写真撮影については、草薙良雄・山田洋一郎・倉富靖浩・大村公美恵・栗山正明・長友久昭・宮富俊文・落合賢一が行い、遺物写真については本センターの今福屋毅行の助力を得て、草薙が撮影した。
- 4 北牛牧第5遺跡の自然科学分析は、御古環境研究所に委託した。また一部石器実測を大成エンジニアリング株式会社に委託した。空中写真については、柳シヅカに委託した。銀座第3A遺跡の空中写真は、本センター発行の蔵座村遺跡掲載のものを使用した。
- 5 土層断面及び土層の色調については、「新版標準土色帖」に拠った。
- 6 石材同定は、本センターの松田清孝、赤崎広志の協力を得て、草薙が行った。
- 7 本書に使用した地図は国土地理院発行の2万5千分の1図をもとに、遺跡周辺地形図等は、日本道路公団宮崎工事事務所から提供の1000分の1図をもとに作成した。
- 8 本書で使用している国土座標は、旧平面直角座標系Ⅱ（日本測地系）による。
- 9 整理作業は埋蔵文化財センターで行い、図面の作成、遺物実測、トレースは、本センター重留康宏、整理作業員の協力を得て、北牛牧第5遺跡については草薙が、銀座第3A遺跡については草薙・山田が行った。
- 10 本書の執筆編集は、北牛牧第5遺跡は草薙が、銀座第3A遺跡は草薙・山田が担当し、最終編集並びに推敲は、金丸琴路・谷口武範が行った。
- 11 本書に使用した方位は主に磁北(M・N)であり、位置図などの一部は座標北(G・N)である。また、レベルは海拔絶対高である。
- 12 出土遺物、その他諸記録類は、本センターで保管している。

凡 例

- 1 遺構の略号は次のとおりとする。
SB 掘立柱建物跡 SC 土坑 SE 溝状遺構 SI 集石遺構、磔群
- 2 挿図の縮尺は次のとおりとする。
遺物実測図・・・2/3 1/2 遺構実測図・・・1/20 1/30
土層断面図・・・1/60 ※以上を基本とするが、これ以外のももある。
- 3 石器計測表及び観察表の計測値は、下記の計測方法に拠った。単位は、cm、gである。
- 4 石器実測図の中の記号、表示は以下のものを示す。
石器の節理面は一点鎖線で表示した。微細剥離の認められる部分は、でその範囲を示した。微細剥離の観察は、肉眼により行った。

[石器計測方法]

- a = 長さ
b = 幅
c = 厚さ



本文目次

第I章	はじめに	
第1節	調査に至る経緯	1
第2節	調査の組織	1
第II章	北牛牧第5遺跡	
第1節	遺跡の位置と歴史的環境	2
第2節	調査の経過と概要	4
第3節	遺跡の基本層序	6
第4節	調査の記録	11
1	旧石器時代の遺構と遺物	12
(1)	第I文化層	12
(2)	第II文化層	
ア	A~C区	17
イ	D区	
(ア)	遺構	22
(イ)	遺物	
	器種別分布	23
	石材別分布	34
(3)	第III文化層	86
(4)	小結	86
2	縄文時代草創期~早期の遺構と遺物	
(1)	遺構	87
(2)	遺物	91
(3)	小結	96
3	アカホヤ降灰以降の遺構と遺物	
(1)	遺構	99
(2)	遺構外出土遺物	103
(3)	小結	104
第5節	自然科学分析資料	109
第6節	まとめ	110
第III章	銀座第3A遺跡	
第1節	遺跡の位置と歴史的環境〔山田〕	129
第2節	調査の経過と概要〔草薙〕	130
第3節	遺跡の基本層序〔山田〕	133
第4節	調査の記録	
1	第1文化層(旧石器~縄文時代早期)〔草薙〕	134
2	第2文化層(縄文時代早期以降)〔山田〕	
(1)	遺構〔草薙〕	137
(2)	遺物	
	土器〔山田〕	137
	石器〔草薙〕	144
第5節	まとめ〔草薙、山田〕	151

挿図目次

～ 北牛牧第5遺跡 ～

第1図	東九州自動車道関連遺跡 位置図	
第2図	北牛牧第5遺跡 周辺遺跡図	3
第3図	北牛牧第5遺跡 周辺図	3
第4図	グリッド配置図と確認土層位置図	8
第5図	文化層別遺存範囲と調査範囲	8
第6図	A・B区土層図	9
第7図	C・D区土層図	11
第8図	旧石器時代第Ⅰ文化層 石器・礫分布状況図	13
第9図	旧石器時代第Ⅰ文化層 石器実測図	14
第10図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石器・礫分布状況図	15
第11図	旧石器時代第Ⅱ文化層 A～C区遺構・遺物分布状況図	16
第12図	旧石器時代第Ⅱ文化層 C区検出礫群	16
第13図	旧石器時代第Ⅱ文化層 A～C区 石器実測図(1)	18
第14図	旧石器時代第Ⅱ文化層 A～C区 石器実測図(2)	19
第15図	旧石器時代第Ⅱ文化層 D区 遺構・石器(器種別)分布状況図	21
第16図	旧石器時代第Ⅱ文化層 礫群・土坑実測図	22
第17図	旧石器時代第Ⅱ文化層 台形石器・ナイフ形石器 分布状況図	24
第18図	旧石器時代第Ⅱ文化層 台形石器・ナイフ形石器 実測図(1)	24
第19図	旧石器時代第Ⅱ文化層 ナイフ形石器 実測図(2)	25
第20図	旧石器時代第Ⅱ文化層 ナイフ形石器 実測図(3)	26
第21図	旧石器時代第Ⅱ文化層 敲石・台石 分布状況図	29
第22図	旧石器時代第Ⅱ文化層 敲石・台石 実測図(1)	29
第23図	旧石器時代第Ⅱ文化層 敲石・台石 実測図(2)	30
第24図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石核・スクレイパー・剥片尖頭器・礫器 分布状況図	31
第25図	旧石器時代第Ⅱ文化層 スクレイパー 実測図	31
第26図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石核・剥片尖頭器 実測図	32
第27図	旧石器時代第Ⅱ文化層 礫器 実測図	33
第28図	旧石器時代第Ⅱ文化層 D区 石材別分布状況図	35
第29図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(ホルンフェルス)分布状況図	36
第30図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(ホルンフェルス)二次加工剥片 実測図(1)	36
第31図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(ホルンフェルス)二次加工剥片・剥片 実測図(2)	37
第32図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(ホルンフェルス)剥片 実測図(3)	38
第33図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(尾鈴山酸性岩・砂岩・その他)分布状況図	40
第34図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(尾鈴山酸性岩・チャート)接合資料・剥片 実測図	40
第35図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(細粒砂岩)分布状況図	42
第36図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(細粒砂岩)母岩A 実測図	42
第37図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(細粒砂岩)母岩A・B その他 実測図	43
第38図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(黒曜石)分布状況図	45
第39図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(黒曜石)母岩A・C1 実測図	45
第40図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(黒曜石)母岩C2 実測図	46
第41図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(流紋岩)分布状況図	50
第42図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(流紋岩)母岩A 分布状況図	50
第43図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(流紋岩)母岩B 分布状況図	50
第44図	旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(流紋岩)母岩C1・C2 分布状況図	51

第45図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩E、その他	分布状況図	51
第46図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩A	実測図	51
第47図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩A・B	実測図	52
第48図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩B	接合資料52 実測図	53
第49図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩B	接合資料50 実測図	54
第50図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩C1・C2	実測図	54
第51図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (流紋岩)	母岩D・E	その他 実測図	55
第52図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)		分布状況図	58
第53図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	南西部	分布状況図	58
第54図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	北東部 (母岩D)	分布状況図	58
第55図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)		母岩別分布状況図 (1)	59
第56図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)		母岩別分布状況図 (2)	60
第57図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩A1	接合資料34 実測図	61・62
第58図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩A1	接合資料37実測図 (1)	63
第59図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩A1	接合資料37実測図 (2)	64
第60図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩A1	接合資料37実測図 (3)	65
第61図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩A2・B1	実測図	66
第62図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩B1	接合資料12 実測図 (1)	67
第63図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩B1	接合資料12 実測図 (2)	68
第64図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩B2・3・4	実測図	69
第65図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩C・F・G	実測図	70
第66図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩D	接合資料43 実測図 (1)	71
第67図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩D	接合資料43 実測図 (2)	72
第68図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩H	接合資料21 実測図	73・74
第69図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩H	接合資料21-a 実測図	75
第70図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩H	接合資料21-b 実測図	76
第71図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩I	接合資料17 実測図 (1)	77・78
第72図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩I	接合資料17 実測図 (2)	79
第73図	旧石器時代第Ⅱ文化層	石材別 (頁岩)	母岩その他	実測図	81
第74図	旧石器時代第Ⅲ文化層	石器分布状況図			86
第75図	旧石器時代第Ⅲ文化層	細石刃・細石刃核		実測図	86
第76図	縄文時代早期	土器実測図			88
第77図	縄文時代草創期～早期	遺構・遺物分布状況図			88
第78図	縄文時代草創期～早期	遺構実測図 (1)			89
第79図	縄文時代草創期～早期	遺構実測図 (2)			90
第80図	縄文時代草創期～早期	石鏃・尖頭器		実測図	93
第81図	縄文時代草創期～早期	礫器		実測図	94
第82図	縄文時代草創期～早期	石器実測図			95
第83図	アカホヤ降灰以降	遺構・遺物分布状況図			100
第84図	アカホヤ降灰以降	掘立柱建物跡		実測図	101
第85図	アカホヤ降灰以降	土坑		実測図	101
第86図	アカホヤ降灰以降	溝状遺構		土層図	102
第87図	アカホヤ降灰以降	SE1・8内出土遺物		実測図	104
第88図	アカホヤ降灰以降	遺構外出土遺物		実測図	105
第89図	アカホヤ降灰以降	接合資料3		実測図	106
第90図	アカホヤ降灰以降	接合資料4		実測図	107

～ 銀座第3A遺跡 ～

第1図	銀座第3A遺跡 周辺地形図	129
第2図	グリッド配置図	131
第3図	確認調査トレンチ配置図	131
第4図	土層実測ポイント位置図	131
第5図	土層図	132
第6図	A区 第I文化層 出土石器実測図	134
第7図	A区 第I文化層 礫群検出状況図	135
第8図	A区 出土土器実測図	136
第9図	A区 出土石器実測図	136
第10図	A区 第II文化層 遺構・遺物分布状況図	136
第11図	1号土坑実測図	136
第12図	1号土坑土層図	136
第13図	B区 第II文化層 遺物分布状況図	138
第14図	B区 土器実測図 ①	139
第15図	B区 土器実測図 ②	140
第16図	B区 土器実測図 ③	141
第17図	B区 土器実測図 ④	142
第18図	B区 石器実測図 ①	145
第19図	B区 石器実測図 ②	146
第20図	B区 石器実測図 ③	147

表目次

～ 北牛牧第5遺跡 ～

第1表	旧石器時代第I文化層	石器組成表	12
第2表	旧石器時代第I文化層	石器計測表	14
第3表	旧石器時代第II文化層	A～C区石器 組成表	17
第4表	旧石器時代第II文化層	A～C区石器 計測表	19
第5表	旧石器時代第II文化層	D区石器組成表	20
第6表	旧石器時代第II文化層	台形石器・ナイフ形石器 計測表	27
第7表	旧石器時代第II文化層	戴石・台石 計測表	30
第8表	旧石器時代第II文化層	石核・スクレイパー・剥片尖頭器・礫器 計測表	34
第9表	旧石器時代第II文化層	石材別数量表	34
第10表	旧石器時代第II文化層	石材別 (ホルンフェルス) 計測表	39
第11表	旧石器時代第II文化層	石材別 (尾鈴山酸性岩・砂岩・その他) 計測表	41
第12表	旧石器時代第II文化層	石材別 (細粒砂岩) 計測表	44
第13表	旧石器時代第II文化層	石材別 (黒曜石) 計測表 (1)	46
第14表	旧石器時代第II文化層	石材別 (黒曜石) 計測表 (2)	47
第15表	旧石器時代第II文化層	石材別 (黒曜石) 計測表 (3)	48
第16表	旧石器時代第II文化層	石材別 (流紋岩) 計測表 (1)	55
第17表	旧石器時代第II文化層	石材別 (流紋岩) 計測表 (2)	56
第18表	旧石器時代第II文化層	石材別 (頁岩) 計測表 (1)	82
第19表	旧石器時代第II文化層	石材別 (頁岩) 計測表 (2)	83
第20表	旧石器時代第II文化層	石材別 (頁岩) 計測表 (3)	84
第21表	旧石器時代第II文化層	石材別 (頁岩) 計測表 (4)	85
第22表	旧石器時代第III文化層	細石刃・細石刃核 計測表	86
第23表	縄文時代草創期～早期	出土石器計測表	98

第24表	縄文時代早期 出土土器観察表	98
第25表	アカホヤ降灰以降 土器計測表	108
第26表	アカホヤ降灰以降 土器観察表	108
第27表	アカホヤ降灰以降 陶磁器観察表	108
第28表	自然科学分析資料(1)	109
第29表	自然科学分析資料(2)	110
～ 銀座第3A遺跡 ～		
第1表	A区出土遺物計測表	134
第2表	出土土器観察表(1)	148
第3表	出土土器観察表(2)	149
第4表	出土土器計測表	150

図版目次

～ 北牛牧第5遺跡 ～		
図版 1	遺跡遠景	
図版 2	旧石器時代第Ⅱ文化層 母岩1～25 旧石器時代及び縄文時代草創期出土土器	
図版 3	遺跡近景 アカホヤ降灰以降 遺構検出状況(一次調査)	113
図版 4	A1区25%掘り状況 旧石器時代第Ⅰ文化層石器出土状況 D区Ⅳa層面剥片尖頭器出土状況 C区Ⅳa層面礫出土状況 S12検出状況 S19検出状況 S110検出状況 SC6完掘状況	114
図版 5	S11検出状況 S113検出状況 SC5完掘状況 SC17完掘状況 SC4半截 SC10完掘状況 SC7断面 SC7底部付近	115
図版 6	SB1完掘状況 SE1完掘状況 SE8完掘状況 SE7完掘状況 SC2完掘状況 SC2上層断面 SC3完掘状況 SE10土層断面	116
図版 7	旧石器時代第Ⅰ文化層出土土器①② A～C区出土土器①② 台形石器 ナイフ形石器①	117
図版 8	ナイフ形石器②③ 敲石・台石 スクレイパー・石核 剥片尖頭器 礫器	118
図版 9	石材別(ホルンフェルス 尾鈴山酸性岩・チャート 細粒砂岩 黒曜石 流紋岩①②)	119
図版10	石材別(流紋岩③④ 頁岩①②③④)	120
図版11	石材別(頁岩⑤⑥ 接合資料37)	121
図版12	石材別(頁岩⑦⑧ 接合資料17)	122
図版13	石材別(頁岩⑨⑩ 接合資料21 21-a 21-b)	123
図版14	石材別(頁岩⑪⑫ 接合資料21-a 21-b)	124
図版15	石材別(頁岩⑬) 旧石器時代第Ⅲ文化層出土土器 縄文時代早期出土土器 縄文時代草創期～ 早期出土土器①②③	125
図版16	縄文時代草創期～早期出土土器④⑤ SE1・8出土遺物 アカホヤ降灰以降出土陶磁器 アカホヤ降灰以降出土土器①②	126
～ 銀座第3A遺跡 ～		
図版 1	遺跡遠景	127
図版 2	A区表土除去状況 A区検出状況(北より、南より) B区検出状況 SC1完掘状況 A区出土土器	153
図版 3	B区出土土器①②③④⑤⑥	154
図版 4	B区出土土器⑦⑧ B区出土土器①②③④	155



52 北牛牧第5遺跡

18 銀座第3A遺跡

54 唐木戸第2遺跡

55 唐木戸第3遺跡

61 音明寺第1遺跡

17 銀座第2遺跡

第1図 東九州自動車道関連遺跡 位置図 (S=1/50,000)



遺跡遺景



旧石器時代第II文化層 母岩 1~25



旧石器時代出土石器



縄文時代草創期出土尖頭器

第I章 はじめに

第1節 調査に至る経緯

東九州自動車道(都農～西都間)は、平成元年2月に基本計画がなされ、平成9年3月には整備計画路線となっている。さらに、平成9年10月に建設大臣から日本道路公団へ施工命令が出され、公団では翌年の2月から事業に着手している。その間、宮崎県埋蔵文化財センターでは、平成6年度にこの区間の遺跡詳細分布調査を行い、それに基づき埋蔵文化財の保護について関係機関と協議を重ねた結果、工事施工によって影響が出る部分については工事着手前に発掘調査を実施することになった。調査は、平成11年度より宮崎県埋蔵文化財センターで実施している。

○北牛牧第5遺跡

児湯郡高鍋町大字上江字牛牧周辺には、高鍋町による遺跡詳細分布図に記載されている牛牧原遺跡・北牛牧第1～第4遺跡など多数の遺跡が存在している。これらの遺跡に隣接していることから「北牛牧第5遺跡」と命名し、発掘調査を行うことにした。本調査に先立って平成12年3月～4月に確認調査を実施し、遺跡北側で縄文時代前期以降の溝状遺構、南側で縄文時代草創期～早期の土坑を検出した(いずれも遺物を伴わず、層位から時代を大まかにとらえた)。本調査は、調査対象面積を17,000㎡として、第一次調査を平成12年11月6日～平成13年8月31日、第二次調査を平成13年9月10日～平成14年2月19日まで実施した。整理作業は、平成13年度から実施し平成14年度に終了した。

○銀座第3A遺跡

児湯郡川南町大字明野には、宮崎県埋蔵文化財センターが平成11年度に調査し、旧石器時代から弥生時代までの遺構・遺物を確認した蔵座村遺跡がある。工事区内がこれに隣接するというので、平成14年5月に確認調査を実施し、蔵座村遺跡とほぼ同様の包含層が認められた。これを受け、平成14年6月17日～同7月31日にかけて本調査を実施した。整理作業は、平成14年9月より実施し、15年3月に終了した。

第2節 調査の組織

北牛牧第5遺跡・銀座第3A遺跡の調査組織は次のとおりである。

調査主体 宮崎県教育委員会

宮崎県埋蔵文化財センター

所 長	矢野 剛 (平成12・13年度)
	米良 弘康 (平成14・15年度)
副 所 長	菊池 茂仁 (平成12・13年度)
	大園 和博 (平成14・15年度)
	岩永 哲夫 (平成12～15年度)
調査第一課長	面高 哲郎 (平成12・13年度)
	児玉 章則 (平成14・15年度)

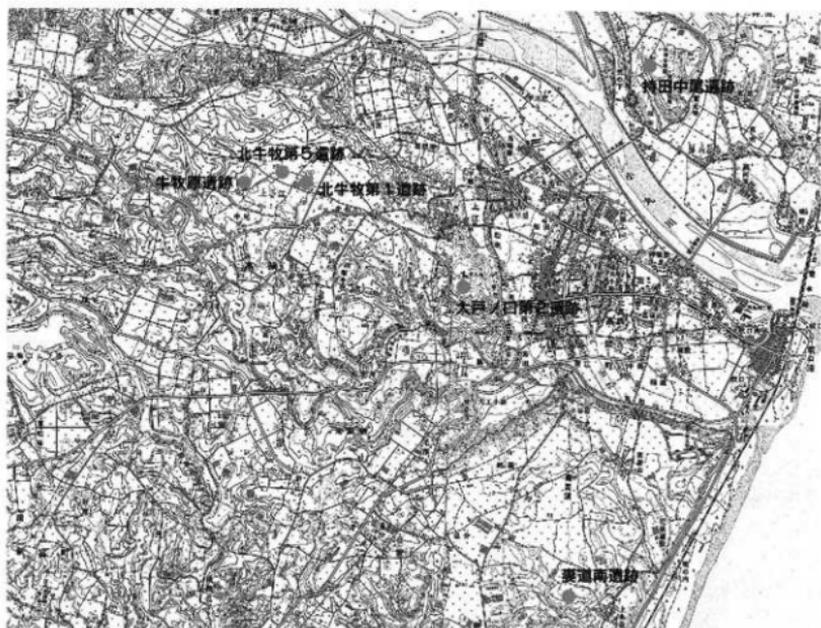
総務係長	亀井 維子 (平成12・13年度)
	野辺 文博 (平成14年度)
主幹兼総務係長	石川 恵史 (平成15年度)
総務課主任主事	上野 広宣 (平成12・13年度)
総務課主査	安部 浩之 (平成14・15年度)
調査第一課調査第一係長	谷口 武範 (平成13～15年度)
調査第一課調査第二係長	長津 宗重 (平成12～15年度)
調査第一課発掘担当	
北牛牧第5遺跡	草薙 良雄 (平成12・13年度) (報告書担当)
	倉菌 靖浩 (平成12・13年度)
	大村公美恵 (平成12年度)
	栗山 正明 (平成12年度)
	落合 賢一 (平成13年度)
銀座第3A遺跡	草薙 良雄 (平成14年度) (報告書担当)
	山田洋一郎 (平成14・15年度) (報告書担当)
調査指導	小畑弘己 (熊本大学) 泉 拓良 (奈良大学) 本田道輝 (鹿児島大学)
	田崎博之 (愛媛大学) 柳沢一男 (宮崎大学) 広瀬和雄 (奈良女子大学)
	加藤真二 (文化庁) 橋 昌信 (別府大学)
	宮田栄二 (鹿児島県教育委員会)
	青山尚友・松田清孝 (宮崎県立総合博物館)
調査協力	一ツ瀬土地改良区

第II章 北牛牧第5遺跡

第1節 遺跡の位置と歴史的環境

北牛牧第5遺跡は、児湯郡高鍋町大字上江字牛牧に位置する。遺跡の位置する高鍋町は、宮崎県の中央に位置し、東は日向灘に面する。町の北に小丸川、南に宮田川が東流し、下流一帯に海拔5～6mの沖積平野が広がる。本遺跡のある牛牧地区は、小丸川右岸の牛牧原台地面北部の縁辺から内部に約500mの付近にあり、標高は約83～86mである。東側からの平坦地と西側の丘陵地に挟まれた扇状地の東端にあたり、北から南へと緩やかに傾斜している。

当地の牛牧の地名として、江戸時代の藩政策によりひらかれた「牧」の一つと考えられる。すなわち、軍馬等の牧場としてひらかれたということであり、他にも「牧」のつく地名が数多く見られる。昭和に入り行われた開拓事業により、今日見られる風景が作られた。本遺跡では、今回の調査において、主に旧石器時代、縄文時代早期の遺構・遺物が検出されている。これらの時代について、周辺の遺跡分布状況を概観したい。



第2図 北牛牧第5遺跡 周辺遺跡図 (S=1/50,000)



第3図 北牛牧第5遺跡 周辺図 (S=1/6,000)



【旧石器時代】

発掘調査された遺跡としては、持田中尾遺跡・妻道南遺跡・牛牧原遺跡・北牛牧第1遺跡等がある。まず持田中尾遺跡は、国指定史跡持田古墳群の立地する台地の一角に位置している。出土遺物としてナイフ形石器・角錐状石器・ラウンドスクレイパーなどがある。ナイフ形石器は、その他の石器が縦長剥片を素材としているのに対して、ホルンフェルス製の横長剥片を素材としたもので、瀬戸内技法との関係をうかがわせるものである。次に妻道南遺跡は、高鍋町の南端、新富町との町境付近、標高約75m付近の台地上にある。V層褐色ローム(k r - k b 辺りと思われる)で集石遺構が1基検出されている。また、この層で出土したナイフ形石器は、黒曜石(鹿児島県出水市周辺産ととらえている)を石材としているが、前述の持田中尾遺跡の円形搔器も同一石材であることが特筆すべき点である。最後に牛牧原遺跡と北牛牧第1遺跡は、本遺跡に隣接して位置している。北牛牧第1遺跡では、A T 直下で深層が検出されている。後述するが、本遺跡においても同位層で石器が出土しており、関連が考えられる。

【縄文時代早期】

発掘調査された遺跡としては、妻道南遺跡や大戸ノ口第2遺跡等がある。

まず妻道南遺跡では、第Ⅲ層暗褐色小白斑ローム(アカホヤ下位の暗褐色ローム辺りと思われる)で集石遺構が4基検出されている。一方大戸ノ口遺跡では、集石遺構が約45基検出されている。遺物では、押型土器や貝殻文施文円筒形土器、篋状工具による綾杉状条痕土器などが出土している。また石器では、石鏃が32点出土し、基部の形状を下に6形態の分類を試みている。本遺跡でも石鏃が25点出土しており形態及び石材から比較できると思われる。

【引用参考文献】

「高鍋町史」

「高鍋町遺跡詳細分布調査報告書」

高鍋町教育委員会 1989

「持田中尾遺跡発掘調査概要報告書」

高鍋町教育委員会 1982

「妻道南遺跡発掘調査報告書」

高鍋町教育委員会 1986

高鍋町文化財調査報告書 第5集「大戸ノ口第2遺跡」

高鍋町教育委員会 1991

高鍋町文化財調査報告書 第7集「中尾・牛牧地区遺跡」

高鍋町教育委員会 1995

第2節 調査の経過と概要

北牛牧第5遺跡の調査対象面積は、当初19,400㎡であった。調査の便宜上、旧耕作地の区画等に合わせ、北からA-D区を設定した。調査前はほとんどが畑地であったが、A2区については植樹が行われており、大部分が攪乱を受けていた。またC区では、灌漑用のパイプが埋設されており、これにともない約500㎡が攪乱を受けていた。さらに、B区の北東部(A区との境部分)については耕地整理で1m近い削平を受けており、包含層は確認されなかったため、このエリア約2,400㎡(A区とB区の間)は調査除外地とした。

調査にあたっては、調査区内に国土座標(XY座標)に乗じた10m単位のグリッドを設定した。一次調査(B区～D区)において、南北方向に北からA～V、東西方向に東から1～19、二次調査では、南北方向に

南からアール、東西方向に西から①-⑩を設定し調査を行った（第4図の通り）。

確認調査は、一次調査分は平成12年6月から10月にかけて3区に分けて、二次調査分は平成12年3月末から4月にかけて行った。結果は以下の通りである。

○ B区において、Ⅲ層上部で溝状遺構1条検出(SE1)。Ⅱ層中より二次加工剥片1点(392)出土

○ D区において、Ⅵ層上部で土坑1基検出(SC7)

○ A1区において、Ⅲ層上部でピット1基、Ⅴ層上部で石炭1個出土

以上の結果を受け、包含層を

○ Ⅲ層上部〔鬼界アカホヤ火山灰降灰以降〕

○ Ⅴ層（黒褐色土～暗褐色土）〔縄文時代早期・草創期〕

○ Ⅵ層〔旧石器時代〕

の3層に設定するとともに、削平を受けていたB区北東部を除いた17,000㎡を調査面積とした。

調査にあたっては、用地買収の関係でB-D区を一次調査として平成12年11月6日～平成13年8月31日まで、A1・2区を二次調査として平成13年9月10日～平成14年2月19日まで行った。

一次調査

重機で表土を剥ぐと、第5図-（1）のようにⅢ層上部が削平を受けているエリアが予想以上に広がり、上部Ⅱ層黒色土は、B区の南部約1,500㎡のみ確認できた。この黒色土の中から石炭等の石器、土器片、陶磁器片等が出土した。また、B-D区にかけてⅢ層上面で埋土が黒色土の遺構（溝状遺構13条、土坑3基、ピット5基）が検出され、わずかではあるが埋土中から土器片・鉄器などが出土した。

続いて重機でⅢ層・無遺物層であるⅣ層を除去し、Ⅴ層面の調査を行った。第5図-（2）のように、このⅤ層面も削平を大きく受け、下部の暗褐色土から調査を始めるエリアが、各地で約10%程度にのぼった。この層では、遺構・遺物密度が低いことが予想され、調査の都合上、10mグリッドラインに沿って2m×10mのトレンチを格子状に入れ、遺物が確認できたエリアについて周辺を広げる調査方法をとった。これにより、D区で集石遺構1基、焼土を伴う土坑2基、陥し穴2基が検出された。また、各区で石炭、D区東端のⅥa層上部（Ⅴ層面が削平を受けていたエリア）で尖頭器、D区南端で無文土器片が多数出土した。検出遺構や出土遺物から推察すると、縄文時代草創期から早期にかけて、複数の文化層が存在したと考えられるが、遺構・遺物密度が非常に低く層的な区別がつかなかったため、この時代を大きく一つにとらえて調査した。なお、焼土を伴う土坑については自然科学分析を行った。詳細については後述する。

旧石器層の調査では、先行トレンチ掘りの結果に基づき区によって調査方法を変えた。

まずB区では、遺構検出がなかったこと、遺物がごくわずかしかなかったことから、第5-（3）図のように東西に3本トレンチを入れ層序を確認した上で調査を終了した。続いて、C区では、上位層に続いて、格子状のトレンチを掘り下げるとともに、北東端及び北西端にトレンチを入れた。Ⅵ層面では、ナイフ形石器、角錐状石器各1点と散漫な出土状況であったが、北東端Ⅵa層面において礫の集中区が見られた(SI2)。ここを中心に削平部分の北東部一体を重機で広げたが、傾斜に沿って広範囲に礫の広がりを確認した。最後にD区では、確認調査及び先行トレンチの結果から遺物密度が高いと判断、10mグリッドを4分割し、この中の一區画を掘り下げ、遺構・遺物が確認されたエリアについてその周辺を広げていくという方策をとった。（以下、この方策を25%掘り調査とする。）この調査により、Ⅵ層～Ⅶa層中で土坑2基、

礫群2基が検出されるとともに、石器が約800点出土した。さらに、層序確認のための先行トレンチで水晶製の剥片が出土したD区南西部約1,000m²についてIX層面を調査したが、同じく水晶製の石核など石器・礫合わせて約50点出土した。X層以下については、僅かに礫が見られる程度で、遺物は確認できなかった。

二次調査

表土を除去しA2区から調査を始めた。このエリアは上記のように植樹により深いところでVIII層まで部分的に攪乱を受けており、V層下部～VIa層が僅かに残っていた部分についてのみ調査できた。遺構として土坑4基(うち2基は焼土を含む)、細石刃・細石核等の石器が出土した。遺構については、一次調査の結果と合わせ、縄文時代草創期～早期のものであると判断した。これ以下については、先行トレンチでの調査の結果から遺構・遺物はないと判断した。

続いて、A1区では、III層上部が全面的に削平を受けており、下部が僅かに残っていた約3,000m²について調査した。溝状遺構が4条検出されたが、埋土からいずれも近世～現代のものとして判断した。また、北端V層上面で掘立柱建物跡が1棟検出されたが、やはり埋土から近世～現代のものとして判断した。

次にV層面からは、25%掘り調査を行った。遺構は焼土を伴う土坑が1基検出された。遺物としては南西部で早期土器片の集中部が見られ、また調査区全体に石鏃や異形石器等が散漫に広がっていた。さらに、同層から細石刃も出土した。

旧石器層の調査にあたっては、確認調査や先行トレンチの結果に基づき、A1区北側半分について行うこととし、V層面の調査が終わったエリアから順にVI層→VIIa層→IX層と掘り下げていった。しかし、石器が数点出土するにとどまり、遺構も確認できないことから調査を終了した。

第3節 遺跡の基本層序

I	表土(耕作土)
II	黒色土
III	鬼界アカホヤ
IV	黒色土
V	黒褐色土(MBO)
VI	小林軽石
VII	褐色土
VIII	始良丹沢(AT)
IX	暗褐色土(MB2)
X	褐色土
XI	明褐色土
XII	霧島イワオコシ
XIII	灰白色土

【基本土層模式図】

本遺跡の基本層序を左に示した。層序を考える上で鍵となる「鬼界アカホヤ」「小林軽石」「始良丹沢」「イワオコシ」等が良好に堆積していた。しかし、部分的に見ると南東に落ちる傾斜地の中に小さな谷部が幾つも存在するなど時代によって違った様相をみせていた。以下、各層の特徴を述べていく。

I層は耕作土である。耕地整理による削平や牛蒡栽培を要因とする攪乱が全区に広がり、II層黒色土は、B区南部でのみ確認された。このエリアは、南西及び南に落ちる傾斜部にあたり、J7グリッド辺りでは、20～30cmと比較的厚く堆積していた。使用痕剥片・陶磁器等の遺物が出土した。

III層についても全区で削平を受け、上記エリアで約40cmの厚さがあった以外は下部が5～15cm程度残るエリアがほとんどであった。このため、アカホヤ降灰以降の遺構については、残存していたIII層下部でろううじて検出できたものがほとんどである。

IV層黒色土については、D区南東部T15グリッド付近一帯で集中的に、またA区南部で部分的に確認できた。また、確認調査のみであるが、D区南のE区でも確認できた。またこの黒色土は平成14年度調査の唐木戸第2遺跡でも確認されている。色調はII層に近くしまりがある。両遺跡に共通することは、谷部の落ち際にあたるこ

と、遺物等を含まないことである。また、A区においては、V層黒褐色土面で径50~100cm程度の円形・楕円形の黒色埋土のシミ状遺構が広がっていた。これらについていくつか掘り下げてみたが、いずれも深さが10~20cm程度しかなく遺物も伴わなかった。以上のことから考えて当時の環境(地形・気候・植生)により部分的に黒色化したものであると考えられる。

V層については、上部の黒褐色ローム(MB0に相当)から下部の暗褐色ローム(ML1に相当)にかけてA2区を除き良好な堆積であった。20~30cm程度の厚さである。遺構については、下部の暗褐色ロームで検出したものがほとんどであった。遺物は散漫ではあるが、上部より下部にかけて連続して出土した。ただC区北西部のL10グリッド付近では、赤褐色化・硬質化した部分が見られた。酸化によるものと思われる。

VI層褐色土については、小林軽石の包含密度でa-cの3層に分けた。VIa層は、遊離してブロック状に堆積する。VIb層は小林軽石を密に含み、厚さも30~40cmと上下の層に比べて厚いところが多い。VIc層は軟質化しやや粘性を帯びる。色調的にやや暗くなるところがほとんどであるが、D区南西部では、明黄褐色でさらさらしていた。遺構はVIa層~VIb層上面で検出したものだけであるが、遺物はVIa層はわずかでVIb層でナイフ形石器など多数出土した。VIc層も上層ほどではないが遺物を包含していた。

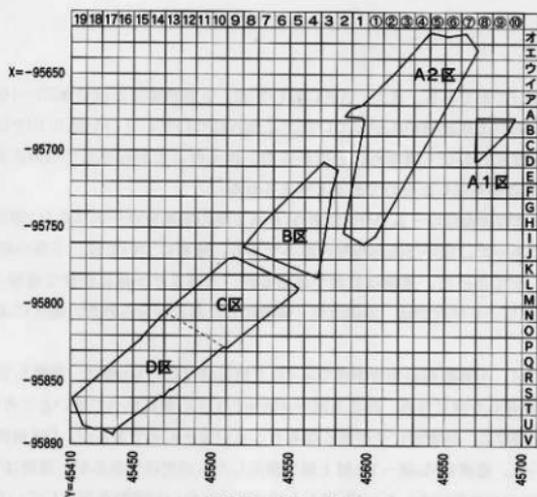
VII層は、B区のみで確認された。硬さで2層に分けたが(上位層が硬い)、VI層褐色土に砂粒が含まれていた。

VIII層も土質により5層に分けた。VIIIa明黄褐色土層は硬くしまり「蜂の巣状」のシミが特徴である。当初、始良Anに伴うものにとらえVIII層中に入れたが、後に始良Tn降灰以前のものであることが分かった。剥片尖頭器などが礫を伴って出土している。b-dはATに起因する粒子の大きさと分けた。VIIIb層はやや硬く黄橙色粒を含んでいる。VIIIc層は、さらさらとして粒子が大きい。VIIId層はcより粒子が細かい。VIIIe層には、径0.5mm程度の白色粒が密に含まれ、また下部はやや硬質の橙色土が厚さ2~3cm程度に堆積していた。なお、C区北端(第8図C1-C2参照)では、VIII層下部に礫が多数含まれていた。比較的大きな土石流が頻繁に起こっていたことが伺える。

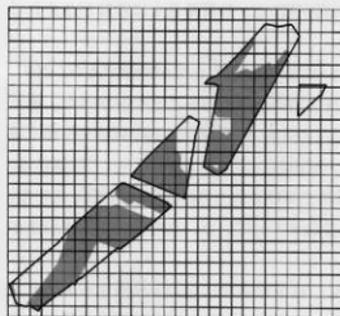
IX層はかなり硬質でしまりがある。ブラックバンドに相当し、白斑粒を密に含む上位層からあまり含まない中位層、X層に漸次変化していく下層の3層に分かれる。遺物は上位層上面5cm程度に集中しているが、下層でもわずかに出土した。

XII層は霧島イワオコシである。B区北端(第7図B1-B2参照)からC・D各区で確認できた。礫が散漫にでる程度である。

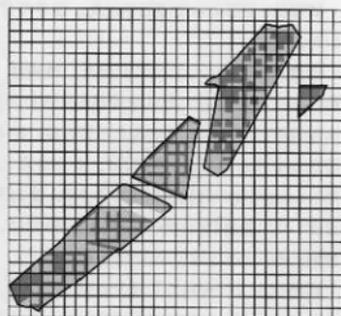
XIII層は粘質が非常に強く、湧水するところもある。小礫を含んでいる。本遺跡ではこの層が非常に厚く、これ以下については十分な確認はできなかった。



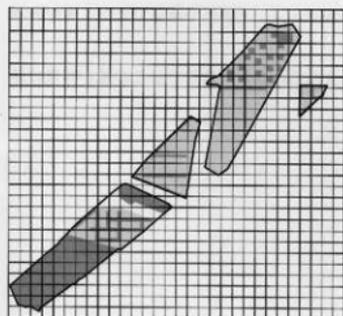
第4図 グリッド配置図



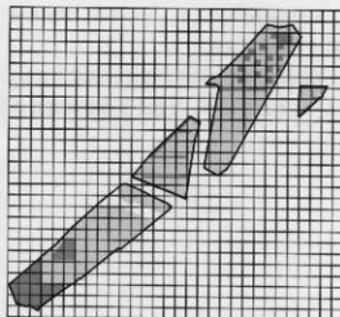
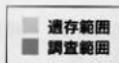
(1) アカホヤ降灰以降 (Ⅲ層上面)



(2) 縄文時代草創期～早期 (Ⅴ層)

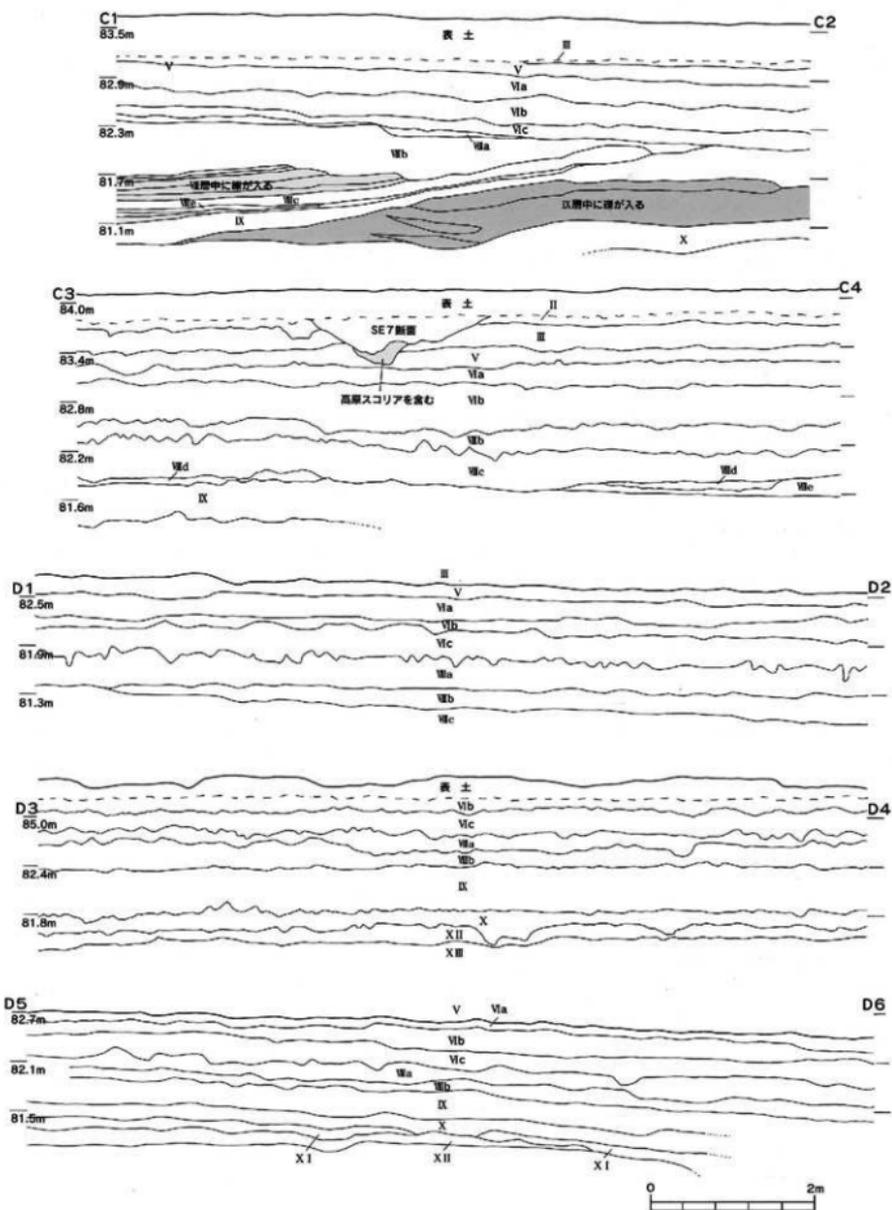


(3) 旧石器時代第2・3文化層 (Ⅵa層～Ⅶa層)



(4) 旧石器時代第1文化層 (Ⅸ層)

第5図 文化層別適存範囲と調査範囲



第7図 C・D区土層図 (S=1/60)

第4節 調査の記録

第II章第1節で述べた遺構検出状況及び遺物出土状況を、層・区ごとでまとめると以下になる。

- II層中・・・B区南部のみ、陶磁器片や石鏃等の石器がわずかに出土したのみで、遺構は検出できなかった。
 - III層上面・・・B区南部を除き、各区とも上部を削平された状態で残存。各区で溝状遺構や土坑等を検出できたが、掘り込み面が確認できず、また遺構内出土遺物も少ないことから、時期・性格等を確定できない。
 - V層・・・土坑、陥し穴等の遺構をV層下部からVIa層上面で検出。遺物では、縄文時代早期土器や草創期に位置づけられる尖頭器、また旧石器と思われるナイフ形石器、細石刃等が混在して出土した。また、VI層中出土の遺物と接合関係にあるものや同一母岩と思われるものを含む。
 - VI層・・・A-C区では、散在的に遺物が出土した。一方D区では、VIa～VIc層にかけて連続して遺物が出土した。間に無遺物層は確認できなかった。
 - VIIa層・・・C区で広範囲に礫の広がりが見られた。D区では、上記VIc層からの続きで遺物が連続して出土した。
 - IX層・・・D区南西部でのみ石器が約20点出土した。
- 以上の結果を受け、本遺跡では以下のように文化層を設定した。

①旧石器時代

第I文化層・・・IX層	D区南西部	石器約20点
第II文化層・・・VIIa層～VIa層	A～D区	石器約800点 土坑 礫群等
第III文化層・・・VIa層～V層下部	A区	細石刃 細石刃核

始良Tnによって分断された第I文化層を除き、第II、第III文化層については以下の特徴をふまえて各文化層をとらえた。

○第10図に見られるように、VIa～VIIa層にかけて、約800点の石器及び土坑等の遺構が確認された。この中で特にD区南西部に遺物が集中しているわけであるが、垂直分布図を見て分かるように、遺物集中域から約1m下層にブロック状のまとまりが見られる。これについては、この地点が南東に落ちる傾斜地であるとともに小規模な起伏が連続する地形であること、また遺物がVI層上部からVIIa層にかけて連続して出土し無遺物層がなかったこと、VI層とVIIa層間の接合資料が10例あったことなどの理由から、VI層～VIIa層にかけて一つの文化層(第II文化層)としてとらえることにした。

○第III文化層では、A1区において細石刃が石鏃類と同層、ほぼ同レベルで出土している(石鏃より上レベルもある)。調査時においては、層的な区別がつかなかったこと、出土量が少なかったことなどから石鏃類等縄文時代早期出土遺物と合わせて「V層出土」としたが、他遺跡の調査状況などから考え、わずかではあるが旧石器時代終末期の細石器文化期が存在したものととらえ第III文化層として設定することにした。

②縄文時代草創期～早期

前述したような遺物出土状況に加え、詳しくは後述するが、Ⅴa層上面で上部を削平された状態で検出した土坑の埋土(焼土)を分析にかけたところ、草創期にあたる年代が出された。このことから、草創期から早期にかけての生活の痕跡が確認できたわけであるが、遺構・遺物とも非常にわずかであることから、ひとまとめにして報告することにした。なお、前述のナイフ形石器や下位層との接合資料や同一母岩と思われる石器については、旧石器時代第Ⅱ文化層の中で報告する。

③アカホヤ降灰以降

前述のように、遺構の年代等を確定するデータに乏しく遺物も散漫な出土状況であることから、「アカホヤ降灰以降」として一括して報告することにした。

1 旧石器時代の遺構と遺物

(1) 旧石器時代第Ⅰ文化層(第19図1～9)

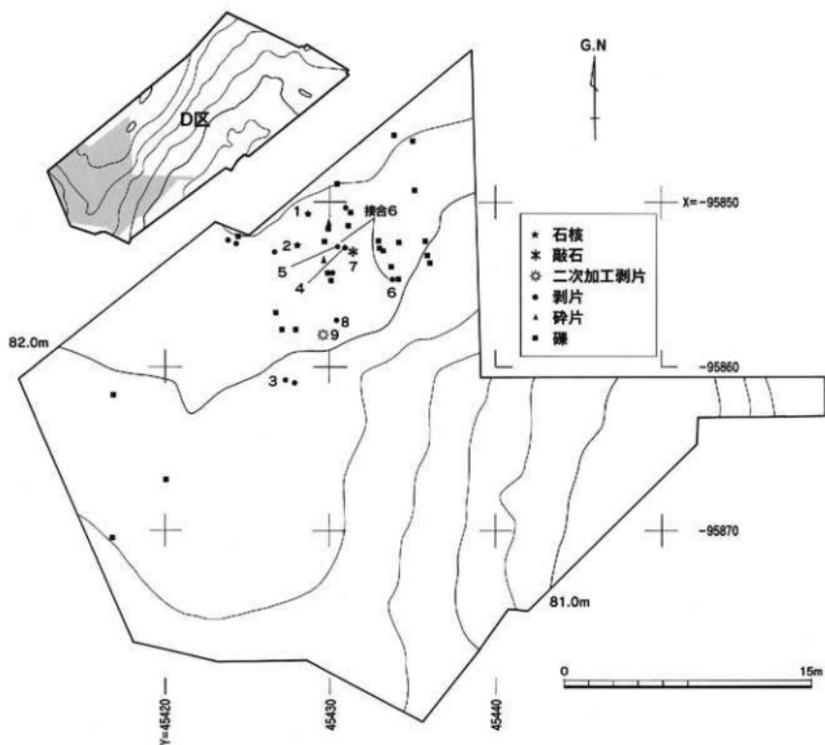
D区南西部、S2～R2グリッド周辺約10m四方、標高82.0m～82.2mの狭い範囲に集中して石器・礫合わせて約50点が出土した。層的にはほとんどがⅢ層面真上である。このうち石器は19点である。詳細は、第1表のとおりである。このうち、接合資料を含め8点実測図を掲載した。

1～3は水晶を石材としている。4点出土したが、このうち3点掲載した。3のみやや離れた位置で高レベルであるが、層的にはあまり変わらない。他は非常に近い位置である。1は石核であるが、いわゆる楔形石器である。側面に結晶面を3面ほど完全に残し、両端に細かな階段状の剥離痕が密集する。両極打法によって形成されたものと推察される。一方、2も石核であるが、頭部の結晶面をわずかに残し、下部から打撃を加えている。これらについて接合関係は見られず、同一母岩の可能性も低いと思われる。

4～6はホルンフェルスを石材としている。これらは、表面・割れ口の色調・風化の度合い等が類似しており同一母岩の可能性はある。5+6(接合資料6)は、折れ面同士の接合である。7の敲石は、尾鈴

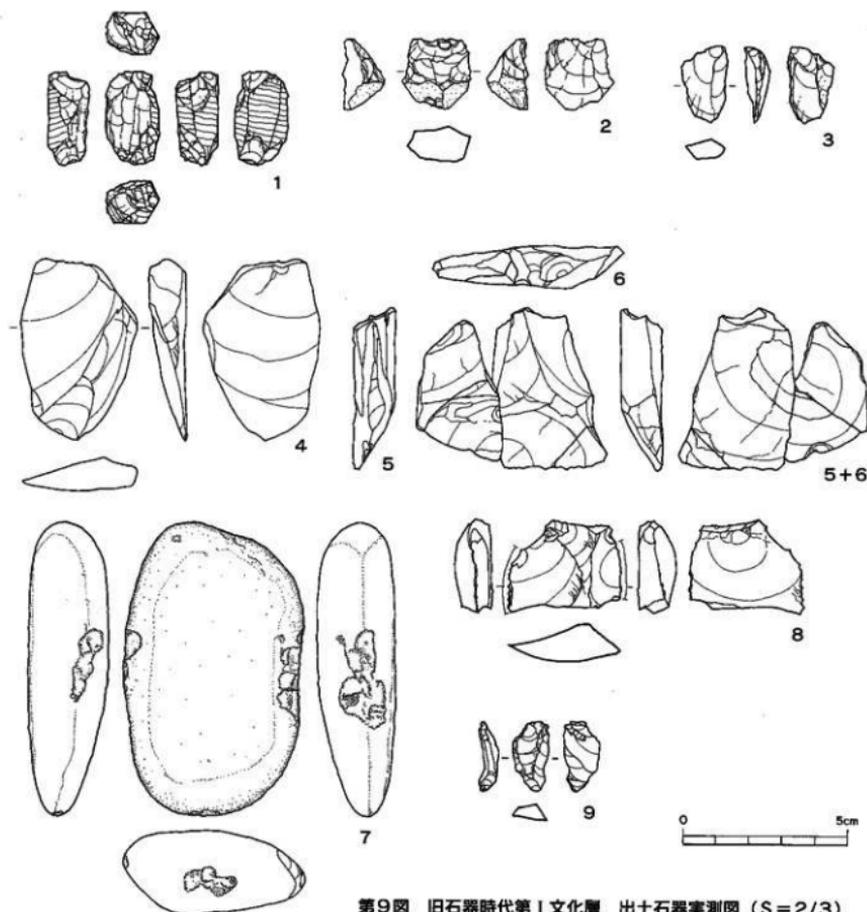
器種 \ 石材	ホルンフェルス	黒曜石	砂岩	水晶	尾鈴山酸性岩	頁岩	流紋岩	総計
敲石					1			1
石核				2				2
二次加工剥片		1						1
微細剥離剥片						1		1
剥片	5	2		2		1	3	13
砕片							1	1
礫			18		7	4	1	30
総計	5	3	18	4	8	6	5	49

第1表 旧石器時代 第Ⅰ文化層 石器組成表



第8図 旧石器時代第1文化層 石器・礫分布状況図 (S=1/300)

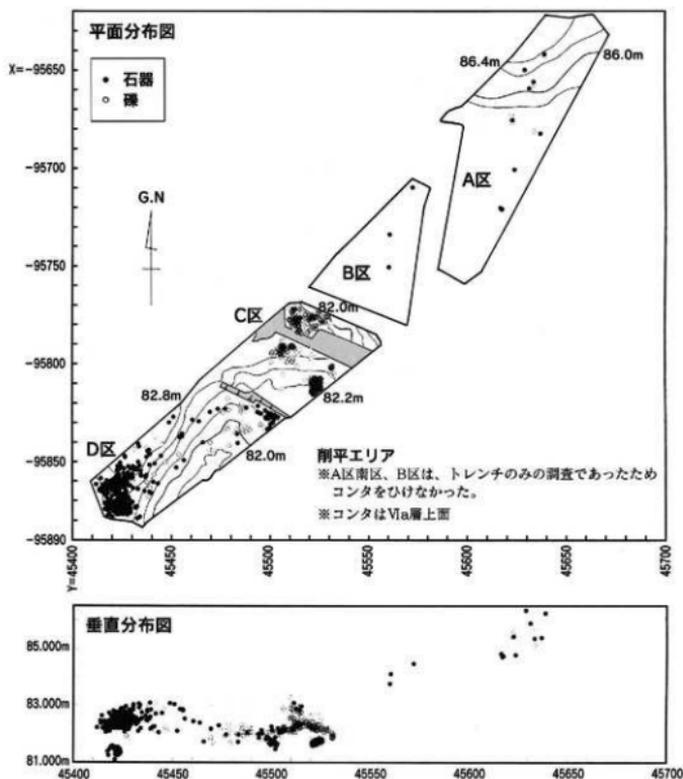
山酸性岩製の扁平な楕円形礫を使用している。長軸端だけでなく、短軸の両端にも敲打痕が見られる。8は頁岩を石材とした縦長剥片の欠損(上部)であるが、両側縁部に微細刺離が見られる。9は黒曜石製である。正面及び裏面に二次加工痕が見られる。



第9図 旧石器時代第1文化層 出土石器実測図 (S=2/3)

番号	発見番号	区	グリッド	層	種類	器種	石材	接合	最大径(cm)	最大径(cm)	最大径(cm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考
1	1895	D	S18	IX	石礫	石核	水晶		2.9	1.8	1.8	8.0	-9886.701	45428.723	81.834	
2	1899	D	S18	IX	石礫	石核	水晶		2.2	2.6	1.5	5.0	-98851.833	45428.410	81.979	
3	1770	D	S18	IX	石礫	剥片	水晶		2.4	1.6	0.8	2.0	-98869.300	45427.100	82.237	
4	1898	D	S18	IX	石礫	剥片	ホルンフェルス		5.6	3.5	1.2	19.0	-98853.091	45431.269	81.315	
5	1897	D	S18	IX	石礫	剥片	ホルンフェルス		4.9	5.8	1.3	33.0	-98852.695	45430.284	81.886	
6	1888	D	S18	IX	石礫	剥片	ホルンフェルス	6	4.9	5.8	1.3	33.0	-98854.800	45433.488	81.832	
7	1902	D	S18	IX	石礫	礫石	尾鈴山酸性岩		12.0	3.7	3.2	424.0	-98853.038	45431.440	81.638	
8	1918	D	S18	IX	石礫	側面剥離剥片	頁岩		2.9	3.5	1.1	11.4	-98857.017	45430.101	82.885	
9	1908	D	S18	IX	石礫	二次加工剥片	黒曜石		2.1	1.1	0.5	1.0	-98857.777	45429.474	82.852	
	1893	D	S18	IX	石礫	剥片	流紋岩		1.3	1.1	0.2	0.3	-98855.305	45431.888	81.700	
	1896	D	S18	IXc	石礫	剥片	ホルンフェルス		3.2	2.7	1.0	4.4	-98850.580	45430.396	81.830	
	1897	D	S18	IXc	石礫	剥片	ホルンフェルス		2.3	1.1	0.9	1.8	-98856.983	45432.530	81.549	
	1896	D	S18	IXc	石礫	剥片	流紋岩		2.1	1.0	0.4	0.9	-98860.986	45427.513	81.796	
	1900	D	S18	IXc	石礫	剥片	水晶		1.3	0.7	0.3	0.1	-98853.119	45426.373	81.727	
	1916	D	S18	IX	石礫	剥片							-98852.377	45433.831	82.884	
	1915	D	S18	IX	石礫	剥片	黒曜石		1.4	1.1	0.3	0.2	-98852.315	45423.775	82.884	
	1923	D	S18	IX	石礫	剥片	黒曜石		1.3	0.5	0.2	0.1	-98851.800	45423.711	82.848	
	1926	D	S18	IX	石礫	剥片	流紋岩		0.8	0.7	0.2	0.1	-98853.573	45429.573	82.466	
	1929	D	S18	IX	石礫	剥片	流紋岩		0.9	0.6	0.3	0.1	-98854.108	45429.962	82.510	

第2表 旧石器時代第1文化層 出土石器計測表



第10図 旧石器時代第II文化層 石器・礫分布状況図 (S = 1/2,500)

(2) 旧石器時代第II文化層

第10図に示したとおり、この文化層においては、次のような特徴が見られた。

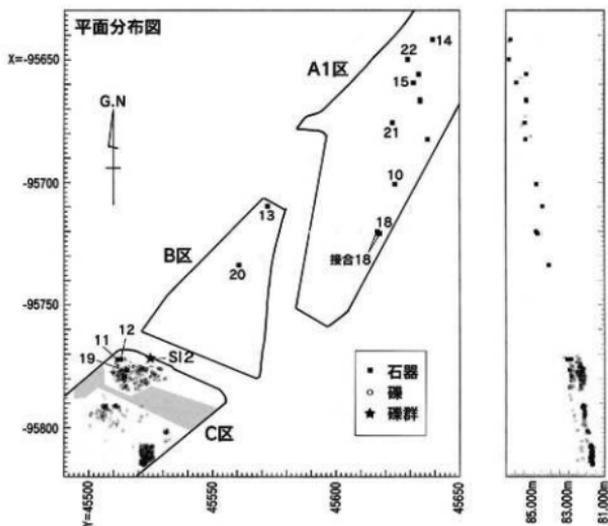
OA・B区は、VIb層のみの非常に散漫な出土状況である。

OC区のVIb層については、上区同様である。一方、C区VIIa層では、北部を中心に礫が多数出土した。合わせて、これらの礫を利用したと思われる礫群が1基検出された。なお、この層では石器は確認されなかった。

OA～C区で出土した石器では、接合資料が1点(敲石で使用中に割れたと思われる)のみである。

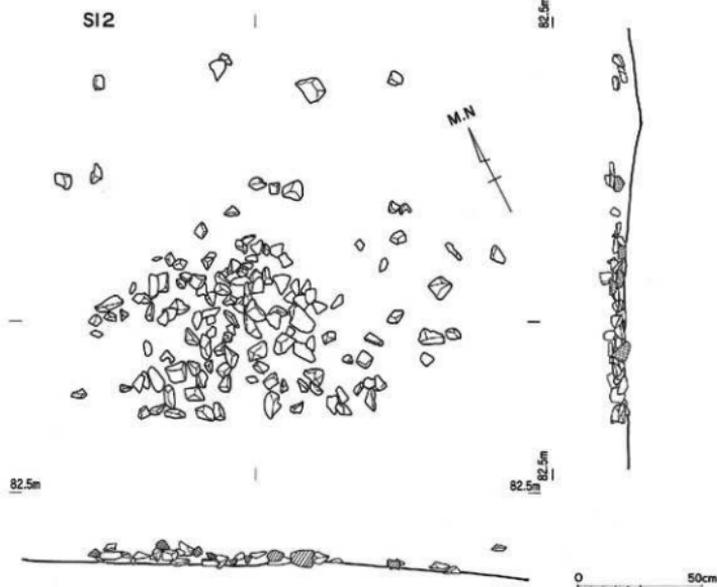
OD区では、VI層上部から下部、続けてVIIa層に至るまで連続して石器が出土した。ナイフ形石器や剥片尖頭器等の製品とともに、石器製作の痕跡を思わせる接合資料が多数出土している。また、合わせて、土坑・散礫等も検出された。

これらの特徴を受け、本遺跡旧石器時代の中心はD区にあるものにとらえ、ア(A～C区)、イ(D区)の順で分けて述べることにする。



第11図 後期石器時代Ⅱ文化層 A~C区遺構 遺物分布状況図 (S = 1/2,000)

0 100m



第12図 C区検出燧石群 (S = 1/20)

ア A～C区

(ア) 遺構 (SI2) [第12図]

第11図に見られるように、C区北部では削平エリアを挟み広範囲に礫の広がりが確認された。調査の都合上、このエリアすべてを掘り下げていないので図面上はブロック状に見えるが、実際はこのエリア全体に広がっているものと思われる。南東に落ちる傾斜地であること、Ⅷb層以下については前述のように土石流を伴う流路であった痕跡があることなどから考えて流れ込みの可能性が高い。

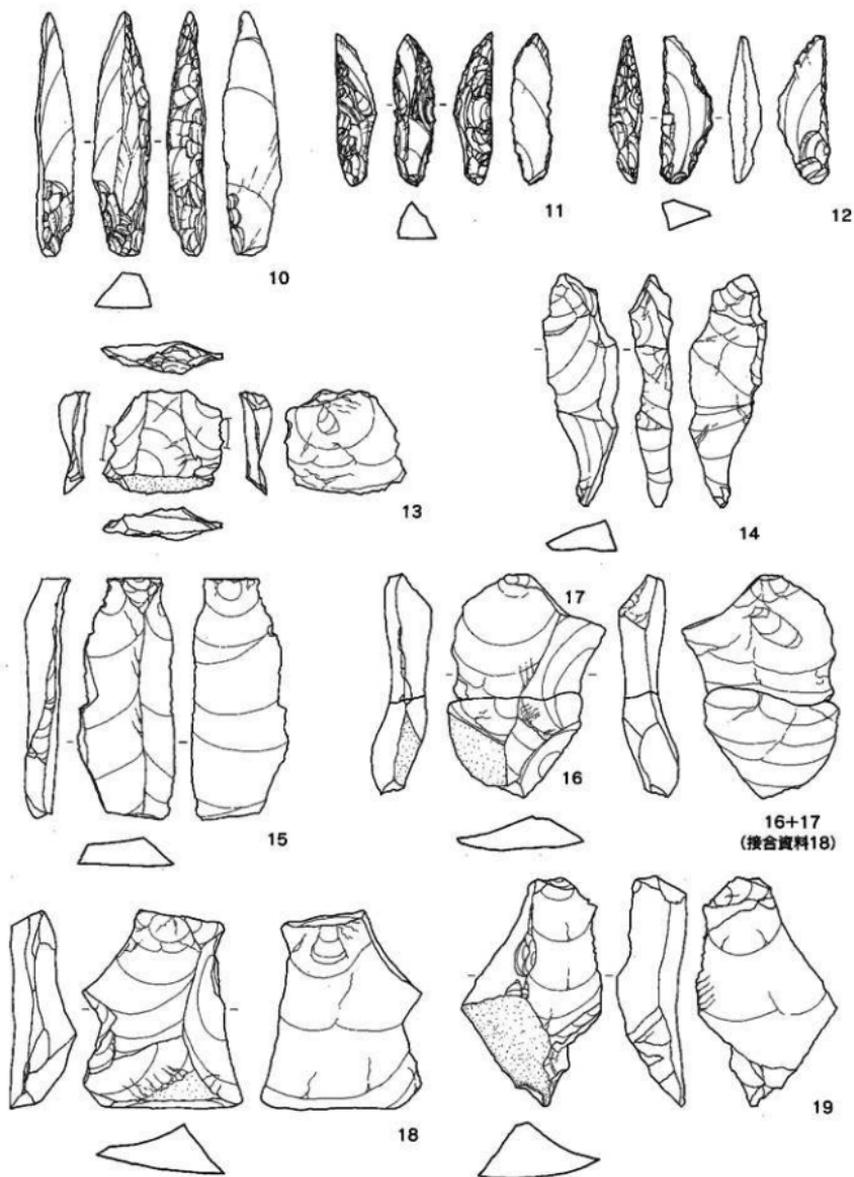
広範囲・散在的に礫が広がる中で、北端壁面近くK8グリッドで検出したのがSI2である。長径約1.5m×短径約1mの範囲に高密度(周辺に比べて)に礫の重なり合いが確認された。掘込みはなく、赤化も確認できなかった。炭化物や遺物の混入もなかった。礫数は約130個であり、石材別に見ると、砂岩64%、頁岩12%、尾鈴山酸性岩9%、ホルンフェルス2%、その他13%である。周辺に見られる礫の組成(SI周辺の礫で○印で示したところ)とほぼ同じである。

(イ) 遺物

区	石材 器種	チャ ート	ホル ン フェ ル	砂岩	細粒 砂岩	泥岩	尾鈴山 酸性岩	頁岩	流紋 岩	剪断質 泥岩	礫岩	総計
A	剥片尖頭器		1									1
	二次加工剥片		4				1	2				7
	微細剥離剥片								1			1
	剥片				2			2				4
	礫		2				3	2				7
	計		7		2		4	6	1			20
B	二次加工剥片		1									1
	微細剥離剥片							1				1
	計		1					1				2
C	ナイフ形石器							1				1
	角錐状石器							1				1
	二次加工剥片		1									1
	剥片							1				1
	礫	4	69	588		15	26	73		1	1	777
	計	4	70	588		15	26	76		1	1	781
総計		4	78	588	2	15	30	83	1	1	1	803

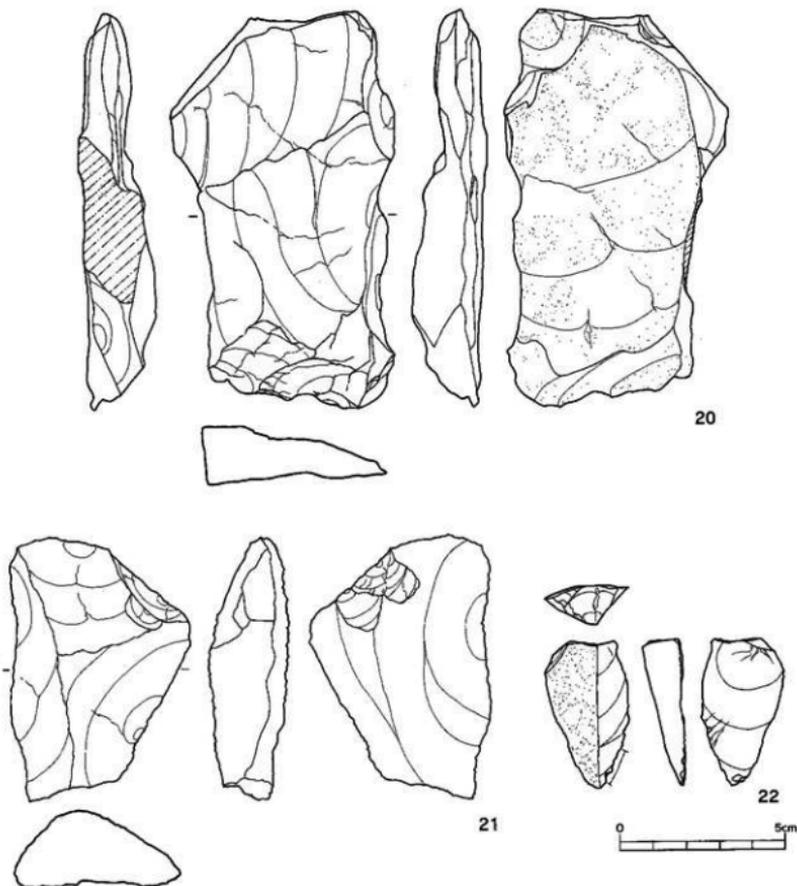
第3表 第II文化層 A～C層石器組成表

遺物は19点出土した。内訳は上記の通りである。このうち13点実測図を掲載した。ほとんどがⅧb層からの出土である。10はホルンフェルス製の剥片尖頭器である。左側面の基部に裏面側から浅い塊りの調整加工が施されている。一方、右側縁は、基部から側縁全体にかけて表裏両面側から調整加工が施されている。剥片尖頭器はD区でも出土しているが側縁全体に加工が入っているものは10のみである。11



第13図 旧石器時代第II文化層 A~C区 石器実測図 (1) (S=2/3)





第14図 後期旧石器時代第II文化層 A~C区 出土石器実測図(2) (S=2/3)

番号	注記番号	区	グッド	層	種類	器種	状況	石材	長さ(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル
10	2005	A1	D③	Vib	石器	剥片尖頭器		ホルンフェルス	7.4	1.6	1.1	15.0	-95700.634	45623.801	84.779
11	13	C	K9	Vib	石器	角錐状石器		頁岩	4.7	1.3	1.2	7.0	-95772.125	45511.550	83.078
12	28	C	K9	Vib	石器	ナイフ形石器	二側縁	頁岩	4.5	1.7	0.8	5.0	-95772.075	45512.775	82.879
13	845	B	D3	Vib	石器	微細刺離剥片		頁岩	3.2	3.7	0.9	4.0	-95709.700	45772.300	84.466
14	1940	A1	ウ④	Vib	石器	剥片		頁岩	7.1	2.3	1.3	13.0	-95641.764	45639.024	86.244
15	1945	A1	イ④	Vib	石器	二次加工剥片		頁岩	7.4	3.0	0.9	24.0	-95659.258	45631.298	85.896
16	2024	A1	F②	Vib	石器	二次加工剥片		ホルンフェルス 18	6.8	4.8	1.8	36.0	-95720.761	45617.642	84.742
17	2025	A1	F②	Vib	石器	二次加工剥片		ホルンフェルス 18	6.8	4.8	1.8	36.0	-95720.888	45617.182	84.719
18	2026	A1	F②	Vib	石器	二次加工剥片		ホルンフェルス	6.1	4.9	2.0	45.0	-95720.105	45616.706	84.825
19	29	C	K9	Vib	石器	二次加工剥片		ホルンフェルス	7.1	4.3	2.1	40.0	-95779.050	45514.325	82.838
20	874	B	G4	Vib	石器	二次加工剥片		ホルンフェルス	12.2	6.8	2.4	150.0	-95733.700	45560.700	84.104
21	1944	A1	A③	Vib	石器	二次加工剥片		尾鈴山酸性岩	8.1	5.5	2.4	99.0	-95675.520	45622.838	85.435
22	1946	A1	ウ③	Via	石器	微細刺離剥片		流紋岩	4.5	2.1	1.3	10.0	-95648.797	45628.963	86.344
	2000	A1	B④	Via	石器	二次加工剥片		頁岩	2.8	0.9	0.5	1.1	-95682.350	45637.056	85.392
	2064	A1	エ⑦	Vib	石器	二次加工剥片		ホルンフェルス	3.4	6.3	2.2	116.0	-95636.616	45660.546	86.968
	59	C	K9	Vib	石器	剥片		頁岩	1.2	1.5	0.4	0.6	-95776.475	45515.400	82.955
	2037	A1	ア④	Vic	石器	剥片		頁岩	0.7	1.2	0.3	0.2	-95655.804	45633.379	85.358
	2038	A1	ア④	Vic	石器	剥片		細粒砂岩	2.0	0.9	0.4	0.5	-95666.232	45634.000	85.364
	2039	A1	ア④	Vic	石器	剥片		細粒砂岩	1.1	1.7	0.3	0.5	-95666.789	45634.053	85.340

第4表 旧石器時代第II文化層 A~C区 出土石器 計測表

は角錐状石器である。頁岩製の横長剥片を用いている。形状は紡錘形を呈し、表面の二面に裏面側からの調整加工が施されている。12は頁岩製の横長剥片を用いたナイフ形石器で、二側縁に刃渡し加工が施されている。また、裏面には平坦剥離が見られる。刃部には使用痕と思われる欠損が見られる。13~21は二次加工剥片である。このうち16・17は接合資料18であるが、折れ面の接合である。18は接合資料18と同じ場所で出土しているが、色調・質感が酷似しており、同一母岩と思われる。

イ D区

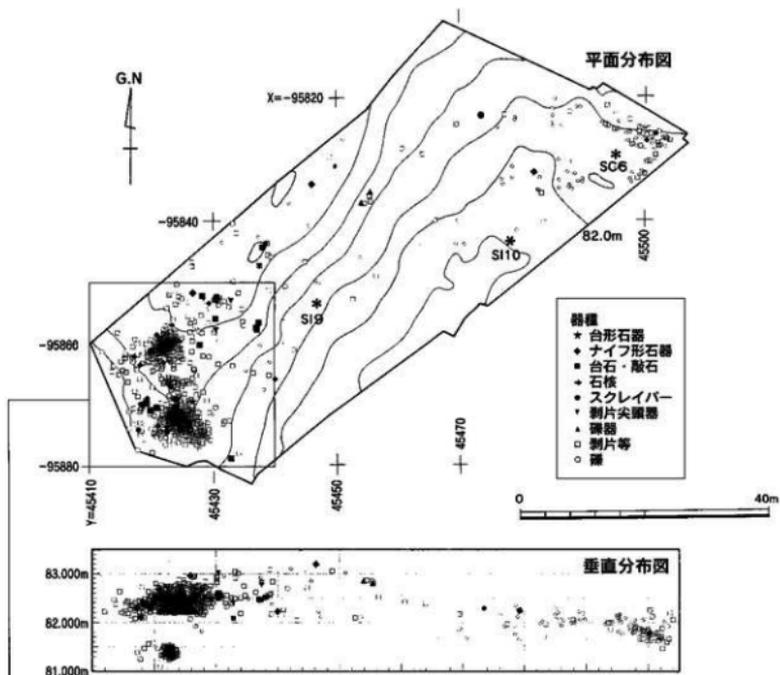
第15図に、D区においてⅥa層~Ⅶa層にかけて検出した遺構及び出土した遺物を器種別にその分布状況を示した。コンタラインはⅥa層上面のものである。なおこの後、本節で示す分布状況図の等高線も同様である。遺構では、SI10がⅦa層上面で、他はⅥb層中で検出した。

一方遺物は、下記の第5表に示したとおり、礫を含めて約900点出土した。今峠形のナイフ形石器や剥片尖頭器、台形石器などである。また、接合資料が50組あるのも特筆すべき点である。大半は南西部に集中している(全体の85%)が、一部北東部端P10周辺に集中区が見られた。これは、接合資料43(頁岩;母岩D)を中心にしており、石材によって分布状況に特徴があることが分かる。

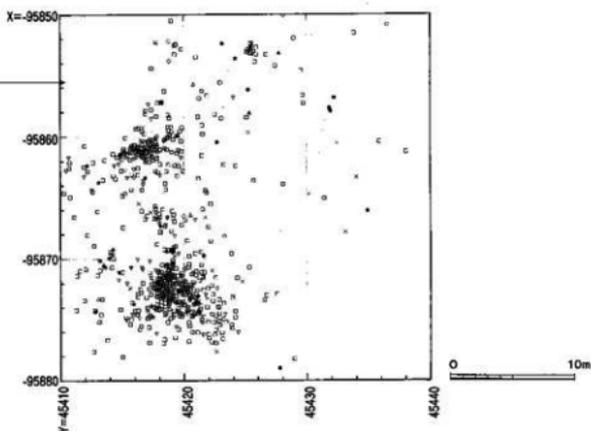
以上のことを受け、本節では分布状況について「器種別」「石材別」に示し、その特徴を解説していきたい。

器種	チャート	沖ノ石	凝灰質頁岩	珪質頁岩	黒曜石	砂岩	細粒砂岩	泥岩	尾鈴山酸性岩	頁岩	流紋岩	不明	総計
スクレイパー		2											2
ナイフ形石器			1				9			12	1		23
石核				1	1					3	1		6
台形石器					3								3
台石		1				4							5
剥片尖頭器		1					2			1	1		5
敲石		5				4				3			12
礫器		2											2
二次加工剥片		3			1		3			8	3		18
微細剥離剥片										3	2		5
剥片	6	19			140	11	17		9	289	99	4	594
砕片	3				66	1	6			43	18		137
礫		4				52		20	2	31	1		110
総計	6	40	1	1	211	72	37	20	11	393	126	4	922

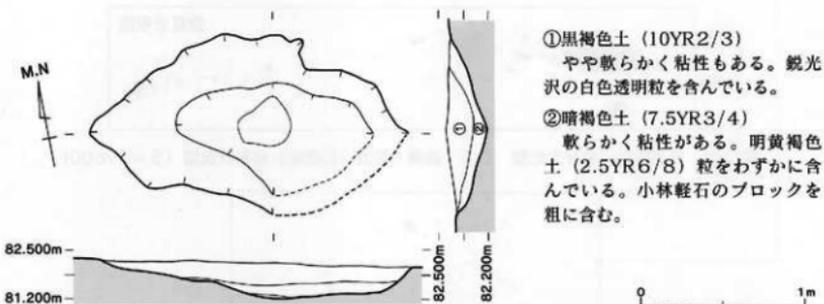
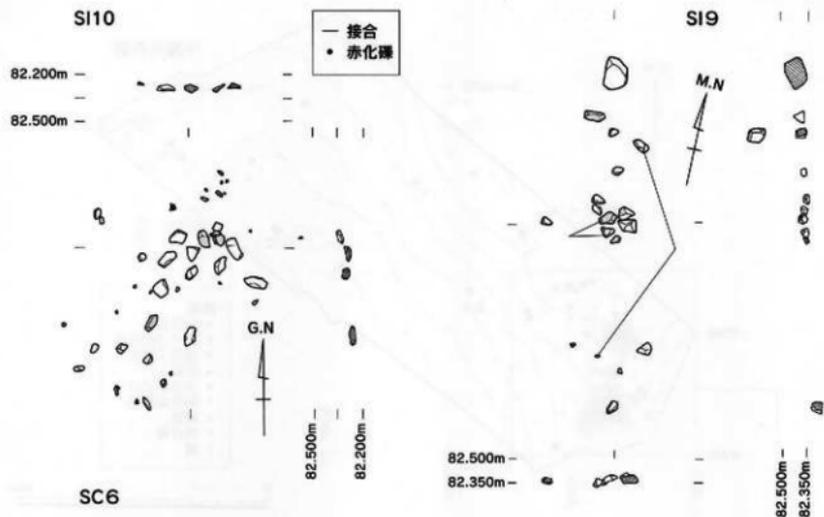
第5表 旧石器時代第II文化層 D区 石器組成表



第15図 旧石器時代第II文化層 D区 遺構・石器(器種別)分布状況図 (S = 1/800)



南西部拡大図 (S = 1/400)



第16図 礫群・土坑実測図 (S = 1/30)

(ア) 遺構

石器や礫が面的に広がるエリアはほとんどなく、比較的集中していたエリアを礫群としてとらえ8基記録し、そのうち遺物集中域から離れているとともに赤化が確認されたものを2基掲載した。土坑は1基掲載した。VIb層上面の褐色土面で楕円形及び不整形で黒褐色のプランが確認され、約十数基掘り下げ、このうちSC4～SC12の9基記録した。しかし、SC6に見られるように掘り込みは浅く、炭化物や遺物・礫などはいずれも含まれていなかった。このため、用途などは不明である。

SI10 [第16図]

R13グリッド、VIIa層上面で検出された。礫数は32点で、このうち赤化しているのが確認されたのは約25%である、長軸が10～15cm、重さ300～400g程度のものが中心で5cm以下の小片もある。礫間の接合関係は見られなかった。また、掘り込み及び炭化物もなかった。

S19 [第16図]

R16グリッドの南西部Vb層中で検出した。礫数は19点であるが、赤化度は40%と高い。また、赤化している礫に3組接合関係が見られた、掘り込み、炭化物はやはりなかった。

SC6 [第16図]

P11グリッド付近Vb層で検出された。検出面から深さは25cm程度しかなく、埋土と地山の違いもはっきりしなかった。遺物も含まず、周辺で出土した石器との関連性は明確でない。

(1) 遺物

1 器種

石器809点中、製品と認められるものは49点、約6%である。この中ではナイフ形石器が23点と製品中の約40%をしめている。ここでは、これらの製品に石核を加え、器種別に解説していく。

台形石器 [第18図] (23~25)

3点ともVc層、U18グリッド付近で出土した。いずれも日東産の黒曜石製と思われるが、後述する母岩別分類ではB類にあたり、同一母岩の可能性もある。周辺で調整剥片と思われる碎片が多数出土しているが、接合はできなかった。3点とも、刃部が石器の主軸に対して斜行している。23・24は形状加工・大きさともほぼ同一である。石器の二側縁に刃潰し加工が施され、刃部は素材剥片の縁辺が使われている。23は裏面に平坦剥離が認められる。24の刃部は、使用痕と思われる欠損が顕著に見られる。25は右側縁の細かな剥離に比べ、左側縁は素材剥片をそのまま生かしている。

ナイフ形石器 [第18~20図] (26~48)

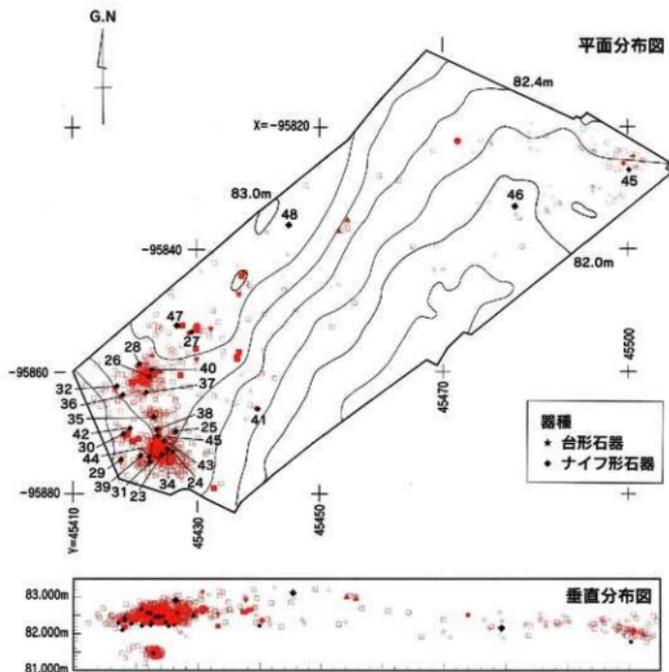
23点出土した。このうち46~48はV層出土であるが、前述のようにここで取り上げる。VI層出土では45のみ北東部で、他は南西部にほぼ集中している。この2つの集中エリアの間をつなぐようにV層出土のナイフが散在している。層的にはVc層が主で、他の石器類の集中部より下層にあたる。利用石材は、頁岩12点、細粒砂岩9点、流紋岩1点、凝灰質頁岩1点である。このうち26~41の16点は、「ノ」の字形の斜軸剥片を利用しており、今般型ナイフ形石器にあたると思われる。これについては、基部の形態により3つに分類した。

分類1 「両側縁が緩やかな弧を描きながら基部端部で円弧状を呈するもの」(26~28)

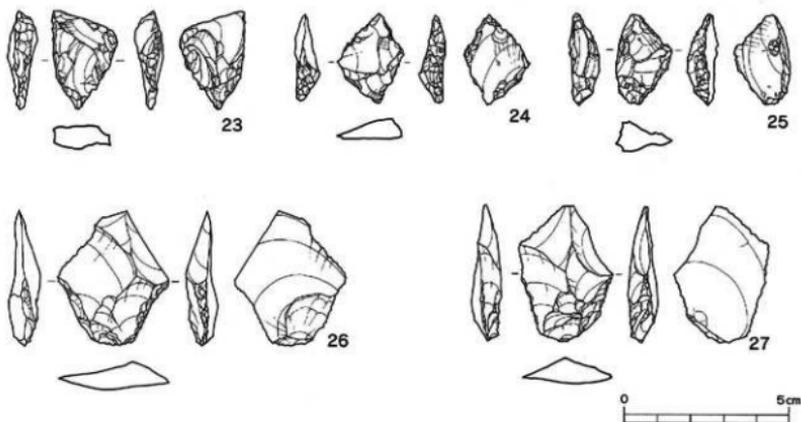
3点はいずれも表面基部部分の稜線を除去しており、側縁から基部にかけて丸みを帯びている。素材剥片の打面部の厚みをとるための加工と思われる。26は、裏面に平坦剥離が行われている。この26は、「逆ノ」の字剥片を使用している。27・28は刃部及び先端部に欠損が見られ、ナイフ的な役割とともに刺突具としての使用の痕跡が伺える。

分類2 「両側縁が基部端部に向かって直線的に延び、鋭角に交わるもの」(29~32)

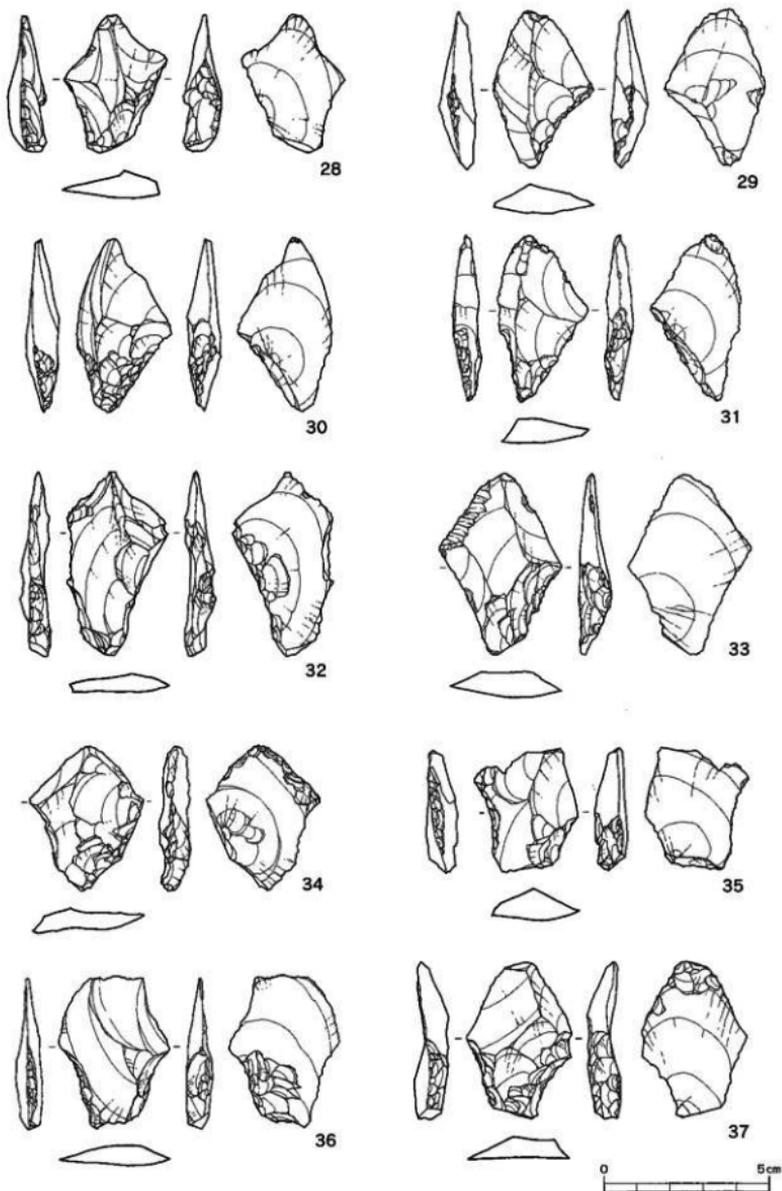
上記3点が素材剥片の打面部の一部を除去しているのに対し、29~31は打面部をそのままナイフの右側縁に転用させ、細かな調整を行っている。素材剥片の打面部と左側縁により、鋭角な基部が形成されている。また表面側を見ると、基部部分の稜線はほとんど残されている。一方、32は素材剥片の打面部に調整が入り、打面部が除去されるとともに裏面に平坦剥離、表面基部に加工が施されている。また、刃部及び先端部の稜線部分に二次加工的な剥離が認められる。これにより、扁平で鋭利な先端部を作り出している。



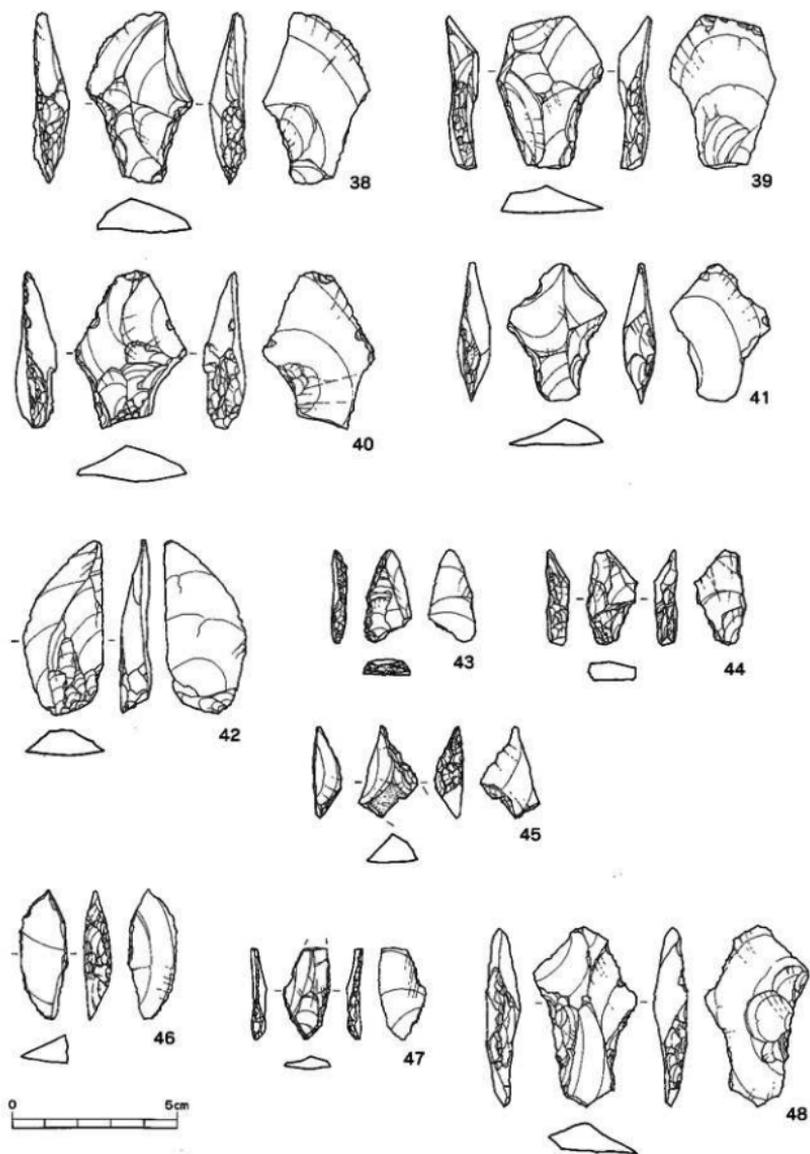
第17図 旧石器時代Ⅱ文化層 台形石器・ナイフ形石器 分布状況図 (S = 1/800)



第18図 旧石器時代Ⅱ文化層 台形石器・ナイフ形石器 実測図 (1) (S = 2/3)



第19図 旧石器時代第II文化層 ナイフ形石器 実測図(2) (S=2/3)



第20図 旧石器時代第II文化層 ナイフ形石器 実測図(3) (S=2/3)

番号	注記番号	グリッド	層	種類	副種	状況	石材	用途	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	V産標	Y産標	レベル
23	1480	U18	Vc	石器	台形石器	今検	黒輝石	黒B	3.0	2.0	0.8	4.0	-95873.580	45424.361	82.474
24	1333	U18	Vc	石器	台形石器	今検	黒輝石	黒B	2.7	2.0	0.7	3.0	-95873.040	45426.115	82.240
25	1444	T18	Vc	石器	台形石器	今検	黒輝石	黒B	2.8	1.6	0.8	3.0	-95869.728	45426.999	82.562
26	1820	S18	Vc	石器	ナイフ形石器	二側縁	頁岩	その他	4.1	3.4	0.9	3.0	-95859.697	45422.783	81.484
27	1195	S18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	1.8	0.9	0.6	8.0	-95853.826	45429.193	82.496
28	1465	T18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	4.2	2.8	1.2	10.0	-95869.369	45423.577	82.472
29	1579	U19	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	4.6	3.1	1.1	10.0	-95874.323	45417.796	82.102
30	1415	U19	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	5.8	2.9	1.0	12.0	-95870.117	45418.196	83.373
31	1699	U18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	5.1	2.7	0.8	10.0	-95874.752	45422.439	82.304
32	1351	T19	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	5.7	3.0	0.8	12.0	-95866.354	45417.166	82.293
33	1592	U18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	5.6	3.0	0.8	10.0	-95873.706	45420.916	82.222
34	1343	U18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	4.4	3.4	0.9	11.0	-95871.311	45424.723	82.322
35	1346	T18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	3.8	3.2	1.0	9.0	-95867.319	45423.105	82.456
36	1392	T19	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	頁F	4.7	3.4	0.8	10.0	-95863.734	45418.115	82.431
37	1438	T18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	4.8	3.2	0.9	13.0	-95863.346	45421.867	82.572
38	1459	T18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	5.2	3.2	1.0	14.0	-95860.810	45422.340	82.558
39	1593	U18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	4.7	3.2	0.9	13.0	-95873.854	45422.335	82.237
40	1786	S18	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	その他	4.8	3.4	1.2	15.0	-95858.800	45420.810	82.673
41	1182	T17	Vb	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	頁E	4.2	3.0	1.0	9.0	-95866.071	45439.930	82.227
42	1348	T19	Vc	石器	ナイフ形石器	今検	頁岩	頁B3	5.3	2.4	0.8	10.0	-95869.223	45419.239	82.285
43	1391	U18	Vc	石器	ナイフ形石器	二側縁	流紋岩	その他	2.9	1.4	0.4	2.0	-95872.617	45425.221	82.217
44	1217	U18	Vc	石器	ナイフ形石器	切出し型	凝灰質頁岩	その他	3.9	10.5	6.5	3.0	-95870.451	45423.656	82.469
45	1058	P10	Vb	石器	ナイフ形石器	折れ	細粒砂岩	その他	2.8	1.8	0.9	3.0	-95857.957	45500.247	81.789
46	949	Q13	V	石器	ナイフ形石器	二側縁	頁岩	頁H	3.9	1.4	1.3	4.0	-95830.300	45479.500	82.298
47	902	S18	V	石器	ナイフ形石器	二側縁	細粒砂岩	その他	2.8	1.3	0.4	0.1	-95850.100	45424.250	82.968
48	904	Q16	V	石器	ナイフ形石器	今検	細粒砂岩	その他	5.5	3.1	1.0	12.0	-95832.400	45446.400	83.000

第6表 旧石器時代Ⅱ文化層 台形石器・ナイフ形石器 計測表

分類3 「両側縁が直線的に延び、基部端部に一辺を有し舌状を呈するもの」(33~41)

素材剥片の打面部を完全に、もしくは部分的に除去するとともに、基部両縁に刃潰し加工が施されている。打面部のある基部右側縁は、挟入状になるものもある。33・34・37・40は、素材剥片の打面部をわずかに残し、この部分が基部端部の一辺になっている。他は、表面上は前述と同じであるが、打面部部分を完全に除去している。一方、刃部及び先端部を見ると、鋭角なもののから幅広いもの、一辺を有するものなどバラエティーに富んでいる。未製品の可能性もあるが、基部の丁寧な加工に比べ、刃部が素材剥片の形状をそのまま生かしていることが分かる。39は、「逆ノ字」剥片を使用している。

今検型以外のナイフ形石器 [第20図] (42~48)

42は、剥片素材の形状を生かし、打面部の頭部に調整加工を入れ平坦部を作り、側縁を刃部として利用している。43は二側縁に直線的な加工が施されているが、打面部を刃部側基部に置き、鋭角に打面部を除去している。44は二側縁加工を施し、形態は切出状を呈する。45は欠損品である。46は瀬戸内技法によってつくられた国府型ナイフ形石器である。刃部は使用痕と思われる欠損が全体に見られる。47は刃部先端が欠損しているが、二側縁のナイフ形石器である。0.1gと非常に軽量である。358は、横長剥片の打面部及び反対部に刃潰し加工を施し、腹面に平坦剝離を加えている。先端部は、右側面に使用痕と思われる欠損が顕著に見える。

敲石・台石 [第22図] (49~51)・[第23図] (52~59)

49~56の6点は長軸端部に使用痕と思われる敲打痕を持ち、敲石と思われる。石材は、砂岩・ホルンフェルス・頁岩からなる。また素材とする礫の形状も、扁平楕円形(49・56)、乳棒形(51)、鶏卵形(55)など多種にわたる。50は、尖頭部に調整加工痕が見られる。52~54は3つに分割された状態で出土したが、接合状態を見ると敲打痕から長軸に沿って割れているのが分かる。使用による衝撃が要因であると思われる。57~59は砂岩製の台石である。3つに分割された状態で出土した。出土範囲は約1mと近い。風化が進んでいるが、表裏面に敲打痕及び窪みが見られる。また、右側面には、敲打によると思われる剝離痕が複数見られる。

スクレイパー【第25図】(60~62)

60は、素材剥片の打面を完全に除去し、右側縁に腹面から調整加工を施し、刃部を作り出している。61はホルンフェルス製のラウンドスクレイパーである。背面は礫面を大きく残し、ほぼ全周にわたって背面側からのみ調整加工を施し刃部を作り出している。比較的大きな剥離がほとんどである。62はやはりホルンフェルス製のラウンドスクレイパーである。出土量が非常に粗であったP13グリッドから出土している。61同様背面に礫面を残し、半円状に背面からのみ調整加工を加えている。61に比べ細かな調整加工が見受けられる。

石核【第26図】(63)

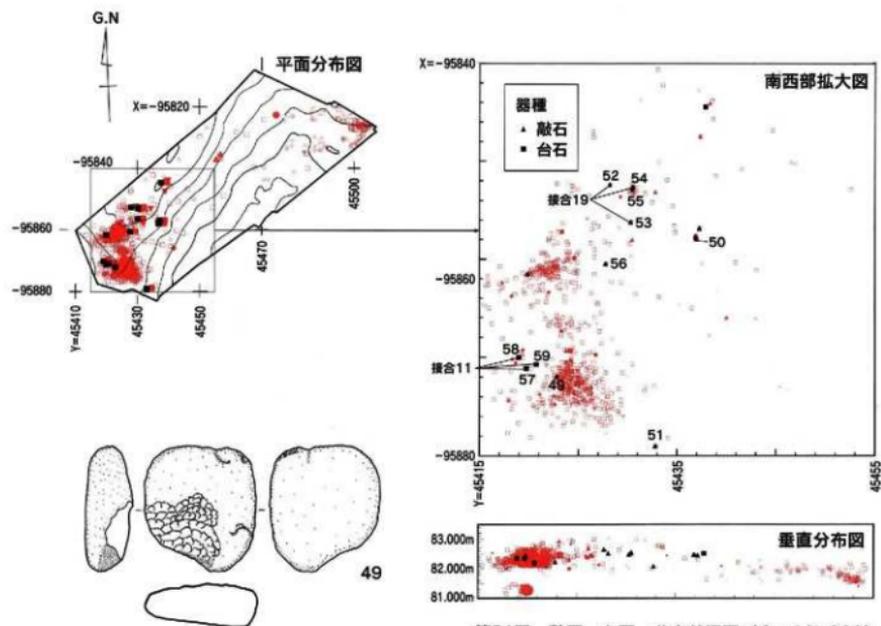
石核は、6点出土し、このうち5点掲載している。うち4点は流紋岩及び頁岩の接合資料であり、第25図に正面図のみ掲載し、詳しくは「石材別」の項で述べることにする。63は珪質頁岩製であり、遺物がブロック的にまとまって出土した北東部Ⅶa層であるが、接合関係は見られなかった。

剥片尖頭器【第26図】(64~68)

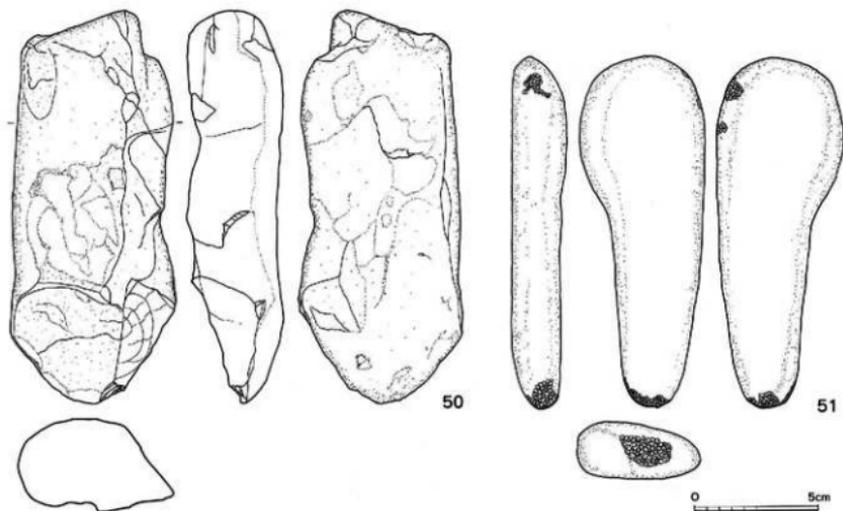
A2区を含めると計6点出土しているが、いずれもⅥc層~Ⅶa層上面と集中域に比べて下層である。64は頁岩製で、連続的に剥離した縦長剥片を素材とし、基部及び右側縁に加工を施している。左側基部は直線的に、一方右側基部には抉りの調整加工が行われている。左側縁は素材剥片が持つポジティブな面をそのまま生かしており、側縁部に使用痕が見られる。65はホルンフェルス製でA2区出土10に石材に近い。基部及び両側縁に加工が施されているが、他に比べて基部の作り出しが小さいのが特徴である。また、扁平な素材剥片を利用し、正面中央の稜を基部側から1/3程度剥離させている。66は頁岩製で、長軸が5cmと比較的小さい割には基部が半分近くを占めている。側縁には加工痕は見られない。67は細粒砂岩製で、基部両側に裏面から抉りの調整加工が施されている。左側縁及び先端部は、使用痕と思われる折れが見られる。68は、基部両側及び打面部にも加工を加えている。一方、先端部は上部からの2回の剥離で終わっており、他のような明確な尖頭部を作り出していない。重量も10gと軽量であることから、ナイフ的な利用をしていた可能性がある。

礫器【第27図】(69・70)

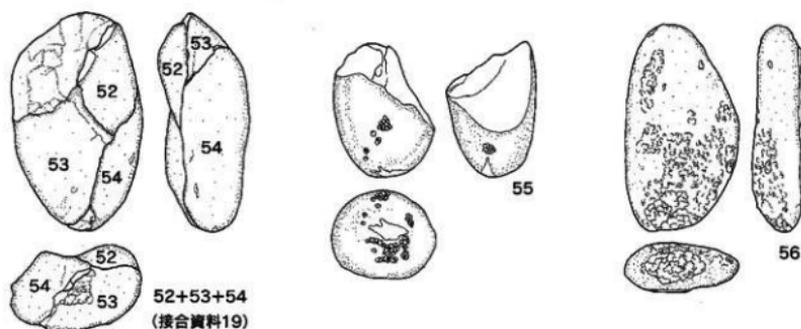
出土量の少ないQ15グリッド、Ⅵa層上面で約1.5mの距離で出土した。背面に礫面を残し、両面から加工を施し刃部を作り出している。いわゆるチョッピング・ツールにあたると思われる。69は背面からの調整剥片である。製品と剥片の接合関係が見られたのはこの文化層では唯一である。



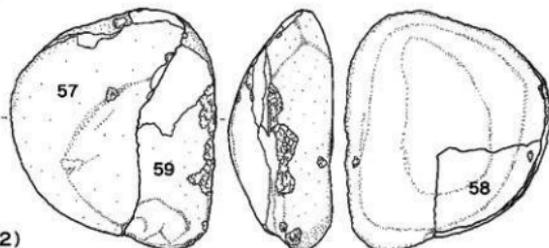
第21圖 敲石・台石 分布状況図 (S=1/1,600)



第22圖 旧石器時代第II文化層 敲石・台石 実測図(1) (S=1/2)



0 5cm

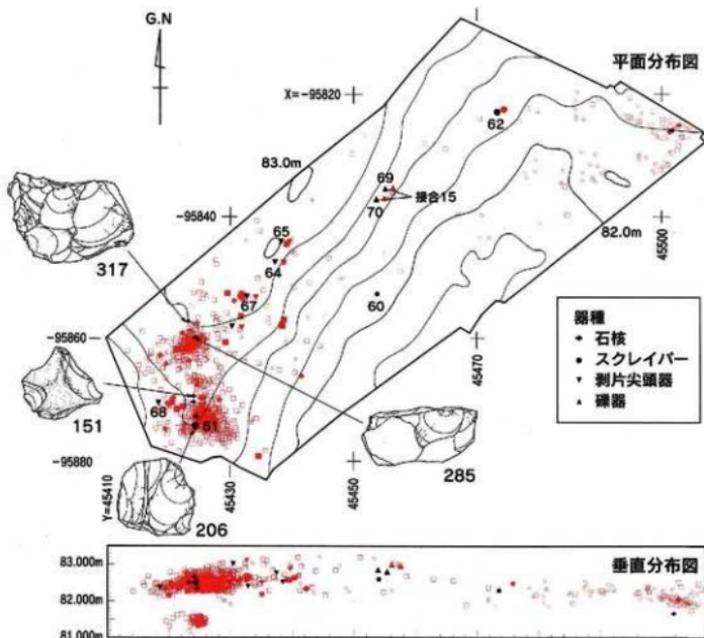


第23図 敲石・台石 実測図(2)
(S=1/2)

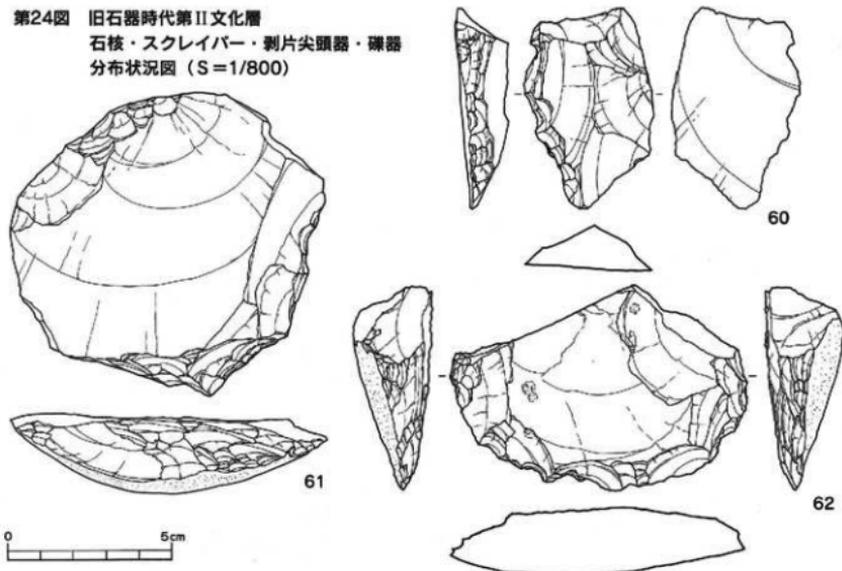
57+58+59
(接合資料11)

番号	社記番号	区	グリップ	層	種類	状態	石材	用途	結合最大径(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考	
49	1607	D	U18	Vlc	石鑿	敲石	砂岩		5.1	4.4	1.9	61.0	-95871.892	45422.789	82.231		
50	1167	D	S17	Vlb	石鑿	敲石	ホルンフェルス	その他	16.1	6.6	3.7	540.0	-95857.671	45436.846	82.482		
51	1712	D	U17	Vlb	石鑿	敲石	砂岩		14.3	5.1	2.2	216.0	-95878.995	45432.769	82.092		
52	1193	D	S18	Vlc	石鑿	敲石	頁岩	その他	19	4.3	2.4	1.1	10.0	-95852.387	45428.150	82.529	
53	1731	D	S17	Vlc	石鑿	敲石	頁岩	その他	19	7.6	4.4	1.7	70.0	-95856.200	45430.260	82.490	
54	1755	D	S17	Vlc	石鑿	敲石	頁岩	その他	19	6.6	4.9	2.4	108.0	-95852.857	45430.401	82.527	
55	1746	D	S17	Vlc	石鑿	敲石	ホルンフェルス	その他	5.5	4.1	3.6	95.0	-95852.600	45430.500	82.580		
56	1025	D	T18	Vlb	石鑿	敲石	砂岩		8.4	4.6	2.0	92.0	-95860.451	45427.706	82.667		
57	1463	D	T19	Vlc	石鑿	台石	砂岩		11	9.8	8.3	4.2	372.0	-95869.997	45418.952	82.358	
58	1473	D	U19	Vlc	石鑿	台石	砂岩		11	9.8	8.3	4.2	372.0	-95871.118	45419.717	82.353	
59	1591	D	U18	Vlc	石鑿	台石	砂岩		11	9.8	8.3	4.2	372.0	-95870.721	45420.699	82.200	
1166	D	S17	Vlb	石鑿	敲石		ホルンフェルス	その他	11.1	7.6	4.8	585.0	-95856.846	45437.246	82.463		
1168	D	S17	Vlb	石鑿	敲石		砂岩		13.0	7.4	5.6	879.0	-95857.926	45436.956	82.469		
1178	D	S17	Vlb	石鑿	敲石		ホルンフェルス	その他	14.2	5.5	4.4	416.0	-95857.857	45436.910	82.476		
1189	D	R17	Vlb	石鑿	台石		ホルンフェルス	その他	22.1	10.5	5.6	1350	-95844.445	45437.880	82.520		
1757	D	T19	Vlc	石鑿	敲石		ホルンフェルス		7.5	6.4	5.3	312.0	-95861.486	45419.835	82.447		
1758	D	T19	Vlc	石鑿	台石		砂岩		14.9	10.0	8.2	190.1	-95861.438	45419.969	82.436		

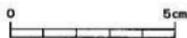
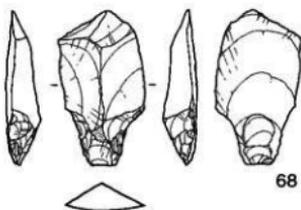
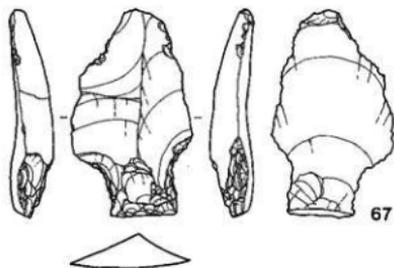
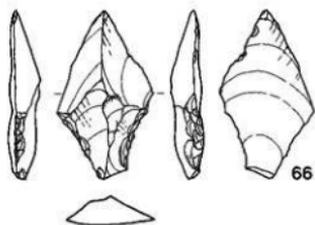
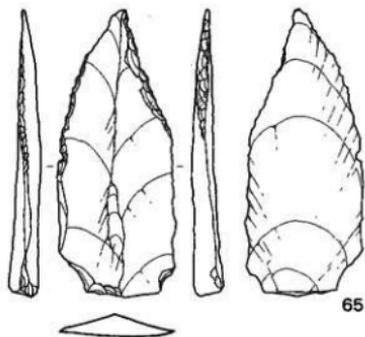
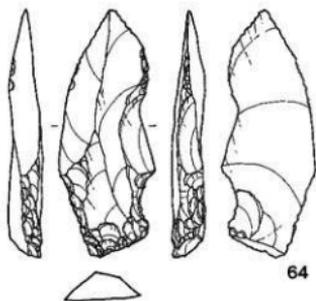
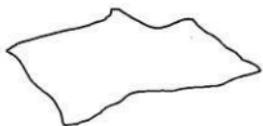
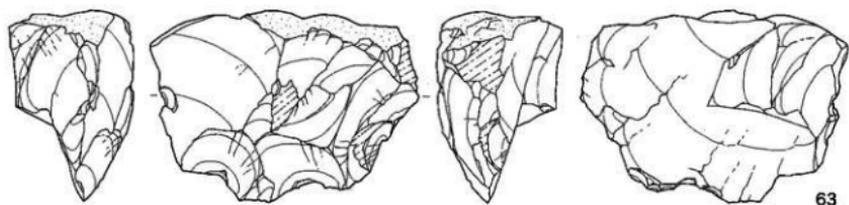
第7表 旧石器時代第II文化層 敲石・台石 計測表



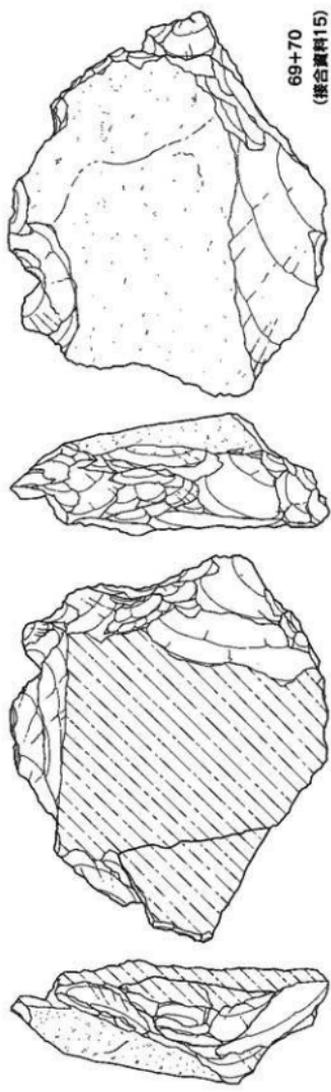
第24図 旧石器時代第II文化層
 石核・スクレイパー・剥片尖頭器・礫器
 分布状況図 (S=1/800)



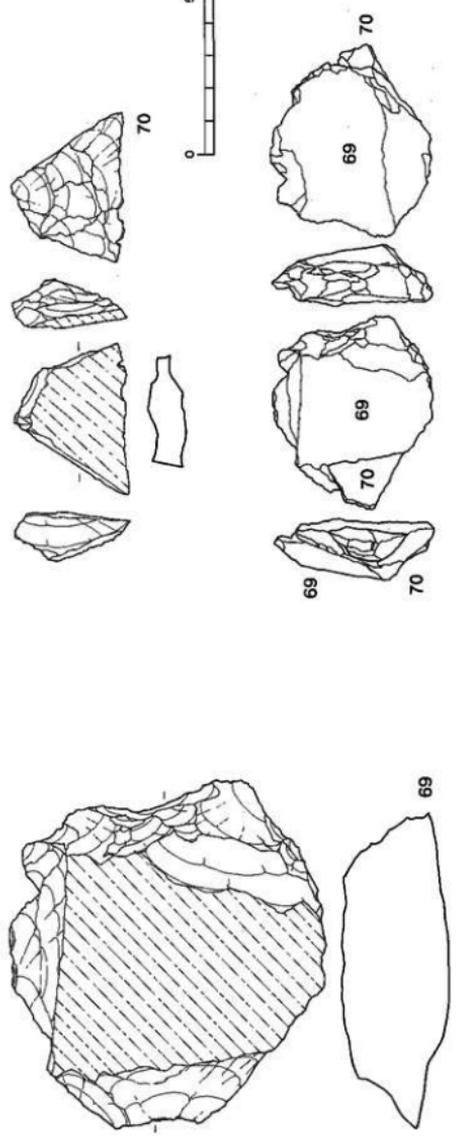
第25図 旧石器時代第II文化層 スクレイパー 実測図 (S=2/3)



第26图 石核·剥片尖頭器 実測図 (S=2/3)



69+70
(綜合資料15)



第27圖 旧石器時代第II文化層 石器 実測図 (S=2/3)

番号	地区番号	区	グラブ	層	種類	器種	石材	母岩	縦最大長(m)	横最大幅(m)	最大厚(m)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考	
60	1884	D	R15	V1c	石器	スクレイパー	ホルンフェルス	その他	6.2	3.8	1.6	32.0	-95849.187	45456.290	82.524		
61	1150	D	U18	V1b	石器	スクレイパー	ホルンフェルス	その他	9.3	9.6	2.4	232.0	-95874.281	45424.447	82.550		
62	994	D	P13	V1a	石器	スクレイパー	ホルンフェルス	その他	6.4	9.1	2.4	124.0	-95822.920	45473.500	82.291		
63	1116	D	P10	V1a	石器	石核	珪質頁岩	珪質頁岩	5.9	8.2	3.6	162.0	-95825.945	45501.781	81.664		
64	1769	D	R17	V1a	石器	剥片尖頭器	流紋岩	その他	7.5	2.9	1.0	20.0	-95847.520	45437.350	82.769		
65	1191	D	R17	V1a	石器	剥片尖頭器	ホルンフェルス	その他	8.8	3.7	0.9	24.0	-95844.997	45432.367	82.517		
66	1771	D	S17	V1c	石器	剥片尖頭器	頁岩	その他	5.1	2.9	0.9	11.0	-95858.050	45430.350	83.018		
67	1747	D	S17	V1c	石器	剥片尖頭器	細粒砂岩	その他	6.4	3.7	1.0	24.0	-95835.160	45432.750	82.406		
68	1452	D	U19	V1c	石器	剥片尖頭器	細粒砂岩	その他	4.7	2.8	1.0	10.0	-95870.467	45418.489	82.368		
69	916	D	Q15	V1a	石器	礫器	ホルンフェルス	その他	15	9.4	10.8	3.2	414.0	-95835.450	45455.350	82.807	
70	913	D	Q15	V1a	石器	礫器	ホルンフェルス	その他	15	4.7	3.6	1.5	20.0	-95837.200	45453.900	82.857	
151	1413	D	T18	V1c	石器	石核	流紋岩	流紋岩	52	4.4	4.9	1.7	30.0	-95869.368	45424.095	82.510	
206	1694	D	U18	V1c	石器	石核	頁岩	頁岩A	37	5.4	4.8	2.9	80.0	-95872.689	45424.536	82.342	
285	1723	D	S18	V1c	石器	石核	頁岩	頁岩H	21	4.0	7.0	3.6	104.0	-95859.900	45424.460	82.460	
317	1525	D	S18	V1c	石器	石核	頁岩	頁岩I	17	7.8	5.8	5.3	184.0	-95857.194	45423.214	82.507	
	1131	D	U18	V1b	石器	石核	黒曜石	黒曜石	1.9	2.8	1.4	7.0	-95870.322	45424.112	82.666		

第8表 旧石器時代第II文化層 石核・スクレイパー・剥片尖頭器・礫器 計測表

出土量	石材	チャート	ホルンフェルス	凝灰質頁岩	珪質頁岩	黒曜石	砂岩	細粒砂岩	泥岩	尾鈴山酸性岩	頁岩	流紋岩	総計
	点数(点)	割合(%)	重量(g)	割合(%)	重量(g)	割合(%)	重量(g)	割合(%)	重量(g)	割合(%)	重量(g)	割合(%)	
数	6	40	1	1	211	72	35	20	11	392	126	919	
重	0.7	4.4	0.1	0.1	23.0	7.8	3.8	2.2	1.2	42.7	13.7		
重	5.5	7089	3	162	147	3747	351	595	3338	2445	554	18438	
重	0.02	38.4	0.01	0.9	0.8	20.3	1.9	3.2	18.1	13.3	3.0		
接	0	0	0	0	5	2	3	1	2	24	12	49	
	総点数				11	5	10	2	5	151	53	241	
合	割合(%)				4.6	2.1	4.1	0.8	2.1	62.7	22.0		
確認母岩数	0	0	0	0	4	0	2	0	0	13	6	25	

第9表 旧石器時代第II文化層 石材別数量表

2 分布状況

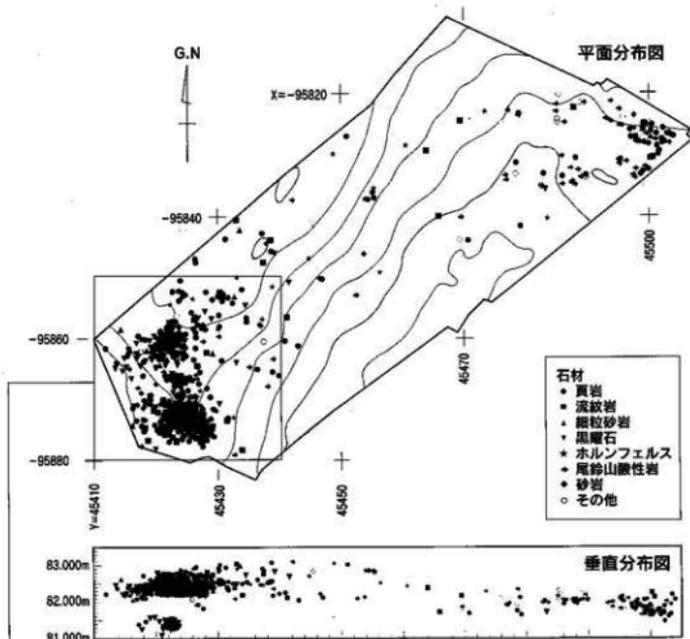
○石材別分布状況

各石材を数量、重量及び接合資料から比較すると以下の通りになる。(礫を含む)

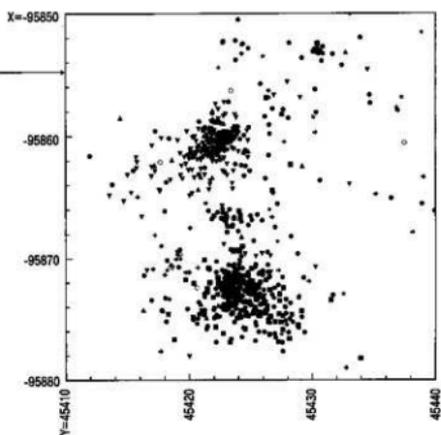
頁岩は、点数で40%を超え、接合数では全体の2/3近くを占めている。接合数が10点を超えるものが6組あり、20個以上が2組ある。また、確認できた母岩数も13と他を圧倒している。石材的に見て、本遺跡の中心であると言える。黒曜石は、点数は多いものの個々の重量が1gに満たない破片がほとんどである。従って、接合作業が困難を極め、5組という結果に終わった。しかし、個々の石器には類似点が多く、4つの母岩を確認できた。流紋岩は数的に3番目であるが、接合量は多く10点を超えるものもある。また、母岩も6つ確認できた。

以下、各石材ごとに分布状況をみながらその特徴を解説していく。なお、石材別分類を行うにあたって、接合作業に合わせて母岩別分類を試みた。その際、本センター作成「石器石材分類表」²⁾を参考にしながら、接合状況、分布状況を見て判断した。接合していないものでも、接合資料と酷似している、出土位置に近いなどの条件を満たしているものについて積極的に「同一母岩」としている。なお石材のうち、ホルンフェルス・砂岩・尾鈴山酸性岩・チャート・凝灰質頁岩・珪質頁岩については、点数、接合資料とも少なく母岩別分類はできなかった。

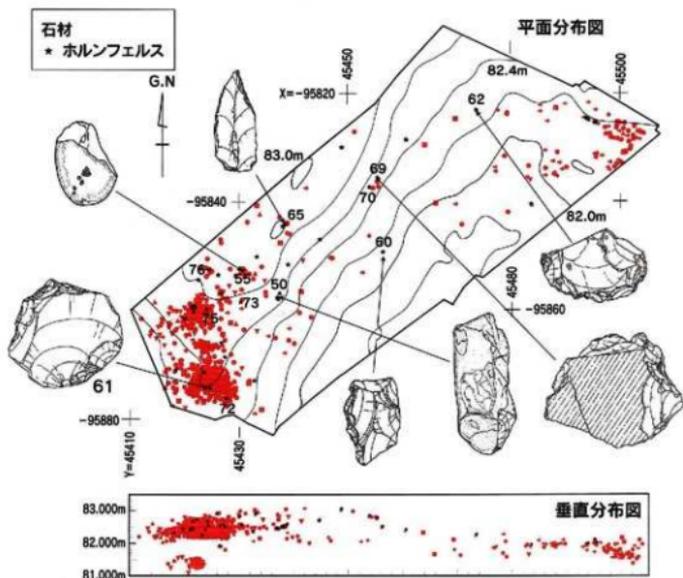
(2) 「南学原第1遺跡 南学原第2遺跡報告書2002 宮崎県埋蔵文化財センター」に掲載



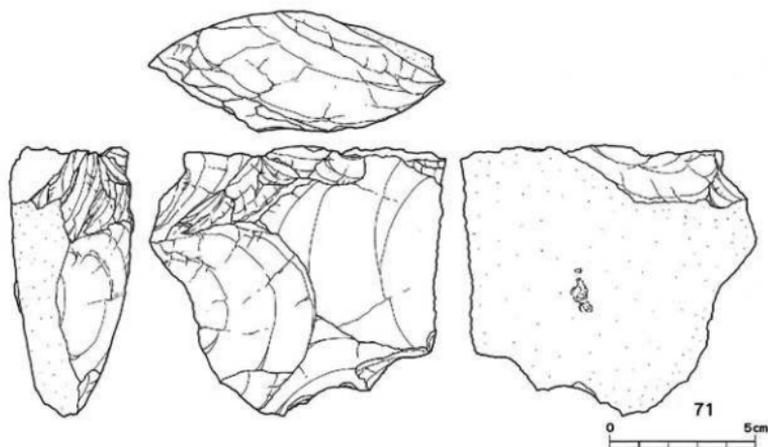
第28図 旧石器時代第II文化層 D区 石材別分布状況図 (S = 1/800)



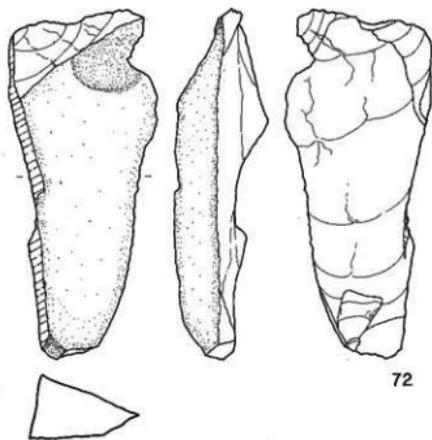
南西部拡大図 (S = 1/400)



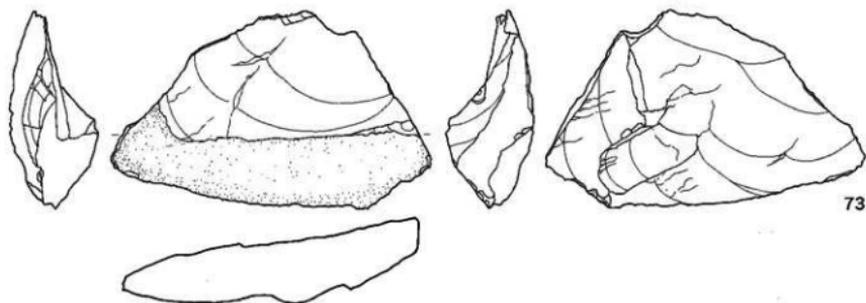
第29図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(ホルンフェルス)分布状況図 (S=1/800)



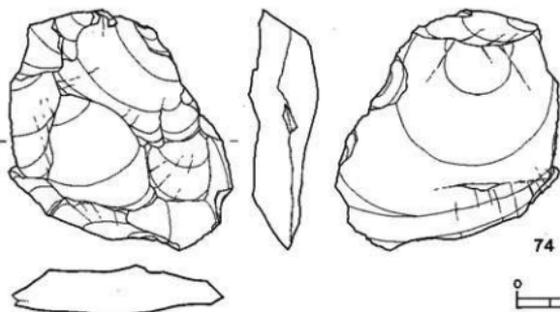
第30図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(ホルンフェルス)二次加工剥片 実測図(1) (S=2/3)



72



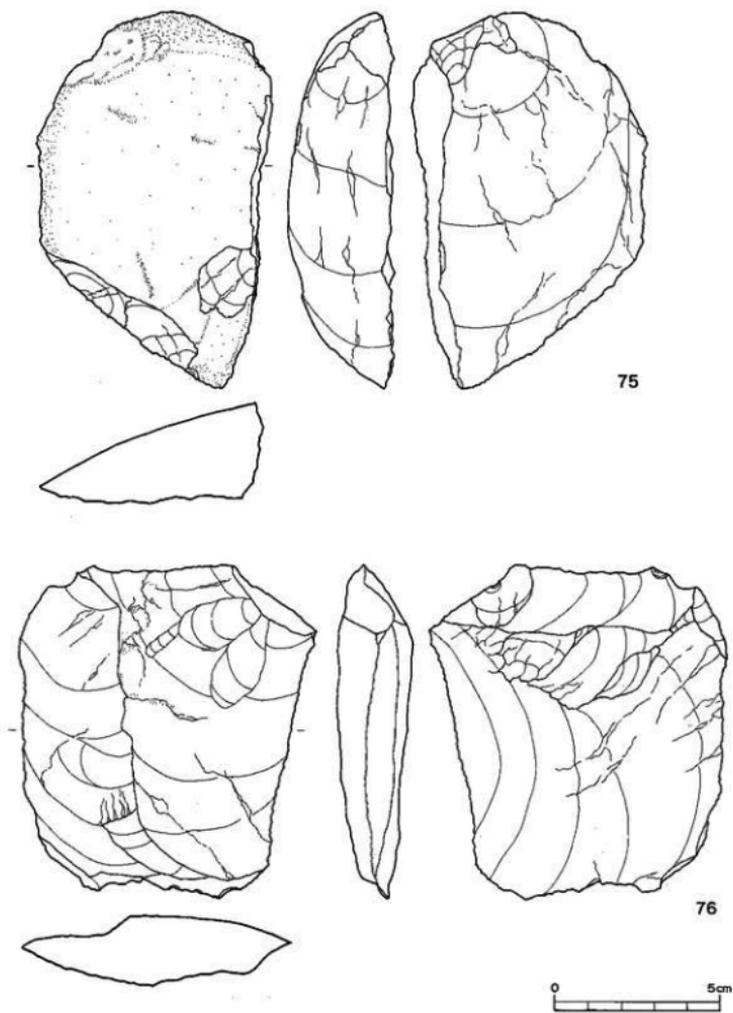
73



74



第31図 旧石器時代第II文化層 石材別(ホルンフェルス)二次加工剥片・剥片 実測図(2) (S=2/3)



第32図 旧石器時代第II文化層 石材別(ホルンフェルス) 剥片 実測図(3) (S=2/3)

番号	地区	区	グリッド	層	種類	器種	石材	総合	最大長(m)	最大幅(m)	最大厚(m)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考
50	1167	D	S17	Vib	石部	磨石	ホルンフェルス	16.1	6.6	3.7	546.0	-95897.871	45436.848	82.482		
55	1746	D	S17	Vic	石部	磨石	ホルンフェルス	6.5	4.1	3.6	35.0	-95892.550	45436.500	82.560		
60	1894	D	R15	Vic	石部	スクレイパー	ホルンフェルス	6.2	3.1	1.6	32.0	-95849.187	45436.320	82.534		
61	1150	D	U15	Vib	石部	スクレイパー	ホルンフェルス	9.3	9.6	2.4	232.0	-95874.281	45434.447	82.550		
62	994	D	P13	Via	石部	スクレイパー	ホルンフェルス	6.4	9.1	2.4	124.0	-95822.520	45437.500	82.291		
65	1191	D	R17	Via	石部	剥片尖頭器	ホルンフェルス	6.8	3.7	0.9	24.0	-95844.097	45438.367	82.517		
69	916	D	Q15	Via	石部	磨石	ホルンフェルス	9.4	10.8	3.2	414.0	-95835.450	45435.350	82.507		
70	913	D	Q15	Via	石部	磨石	ホルンフェルス	4.7	3.6	1.6	30.0	-95837.250	45433.900	82.857		
71	991	D	S17	Via	石部	二次加工剥片	ホルンフェルス	9.4	10.2	4.1	382.0	-95860.050	45433.110	82.812		
72	1149	D	U18	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	10.7	4.5	2.9	89.0	-95876.201	45427.473	82.509		
73	1006	D	S17	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	6.9	9.7	2.6	190.0	-95898.432	45430.108	82.827		
74	1275	D	S17	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	7.4	6.7	2.1	81.0	-95851.531	45438.861	82.593		
75	1717	D	S18	Vic	石部	二次加工剥片	ホルンフェルス	11.5	7.1	3.1	260.0	-95859.800	45423.860	82.435		
76	1163	D	S18	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	10.2	9.1	2.3	210.0	-95852.538	45424.288	82.867		
	899	D	P16	Via	石部	剥片	ホルンフェルス	5.6	4.8	2.5	51.0	-95829.800	45448.800	83.060		
	988	D	S18	Via	石部	剥片	ホルンフェルス	5.1	2.6	1.2	16.1	-95863.500	45426.600	82.921		
	989	D	R16	Via	石部	剥片	ホルンフェルス	4.3	3.2	0.8	9.2	-95846.500	45444.750	82.715		
	1001	D	R12	Via	石部	剥片	ホルンフェルス	3.0	2.5	0.7	7.1	-95840.400	45483.550	81.970	S14内遺物	
	1095	D	P11	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	1.9	0.8	0.8	1.0	-95825.198	45495.154	82.123		
	1112	D	P11	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	1.0	0.5	0.3	0.1	-95825.178	45495.490	82.012		
	1113	D	P11	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	1.2	0.5	0.2	0.1	-95824.613	45493.992	81.998	S14内遺物	
	1114	D	P11	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	0.7	0.5	0.2	0.1	-95824.410	45493.634	81.991		
	1145	D	U17	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	5.0	1.9	1.7	14.2	-95872.900	45432.559	82.981	参考資料	
	1166	D	S17	Vib	石部	磨石	ホルンフェルス	11.1	7.6	4.8	585.0	-95856.846	45437.246	82.462		
	1174	D	P14	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	2.0	1.5	0.6	1.3	-95828.372	45460.614	82.436		
	1178	D	P11	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	14.2	5.5	4.4	416.0	-95857.837	45438.910	82.476		
	1181	D	S18	Vib	石部	剥片	ホルンフェルス	3.0	1.5	1.1	4.6	-95854.418	45422.388	82.738		
	1189	D	R17	Via	石部	台石	ホルンフェルス	22.1	10.5	5.6	1390	-95844.445	45437.880	82.520		
	1190	D	R17	Via	石部	剥片	ホルンフェルス	16.9	8.2	6.2	1198	-95844.396	45437.962	82.525		
	1427	D	T18	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	3.7	3.3	0.9	8.3	-95868.549	45427.175	82.585		
	1469	D	T18	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	1.2	0.9	0.1	0.1	-95866.938	45428.516	82.537	S17内遺物	
	1471	D	U19	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	1.1	0.6	0.3	0.1	-95870.925	45418.202	82.324		
	1545	D	U18	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	1.3	0.8	0.6	0.5	-95871.329	45423.336	82.247		
	1713	D	S18	Vic	土	土	ホルンフェルス 20	8.9	5.6	3.7	173.3	-95859.200	45421.300	82.486		
	1724	D	T18	Vic	土	土	ホルンフェルス 20	8.4	4.2	2.6	100.6	-95860.250	45421.800	82.435	S17内遺物	
	1730	D	S18	Vic	土	土	ホルンフェルス 20	7.7	5.9	4.1	154.2	-95859.240	45421.600	82.436	S17内遺物	
	1754	D	S18	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	6.0	5.3	1.6	40.0	-95859.342	45421.125	82.419		
	1757	D	T19	Vic	石部	磨石	ホルンフェルス	7.5	6.4	5.3	312.0	-95861.486	45419.835	82.447		
	1779	D	S18	Vic	石部	剥片	ホルンフェルス	6.0	4.5	1.6	33.0	-95859.550	45421.610	82.880	S19内遺物	
	1892	D	S18	Vic	土	土	ホルンフェルス	1.3	1.1	0.5	0.5	-95856.854	45428.501	81.930		

第10表 旧石器時代第II文化層 石材別(ホルンフェルス)計測表

ホルンフェルス [第30図] (71)・[第31図] (72~74)・[第32図] (75・76)

40点あるが、1個の平均重量が約180gと大型なものが多いのが特徴である。器種別分類であげたものを除き二次加工剥片及び剥片を6点掲載したが、長軸が10cm程度のものがほとんどである。71は背面に礫面を残し、下部及び左側面に背面側から加工を施している。左側面の大きな剥離に比べ、下部には細かな加工が施されておりスクレイパーの可能性も残る。74は、縦長剥片の背面側に上部より大きな加工を施している。一方、下部側は、腹面側より細かな加工が2~3カ所施されている。

砂岩

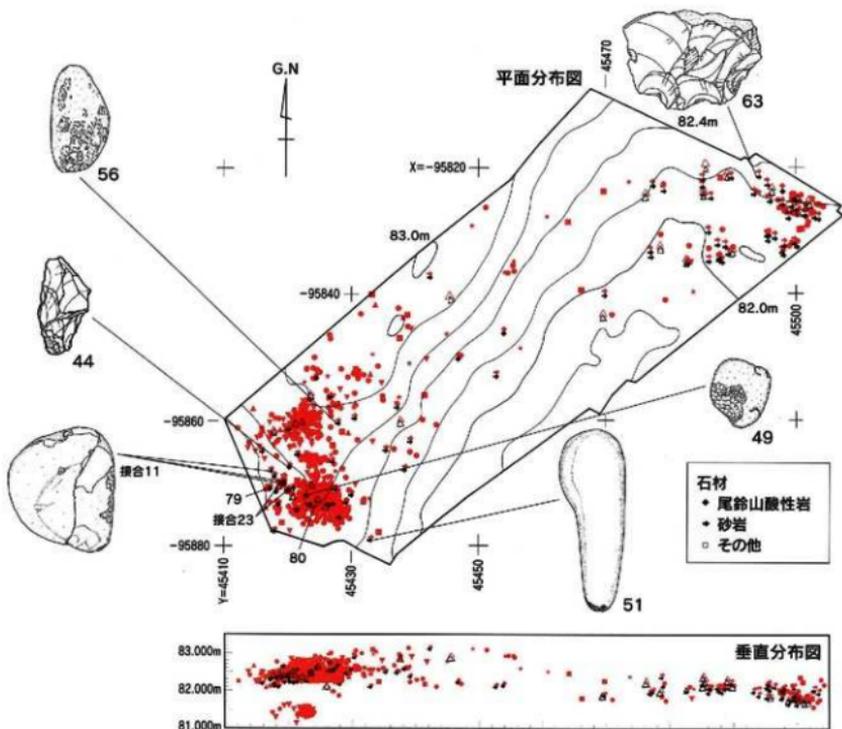
器種別分類であげたものを除き、小剥片がわずかに16点のみでほとんどが礫である。

尾鈴山酸性岩 [第33図] (77~79)

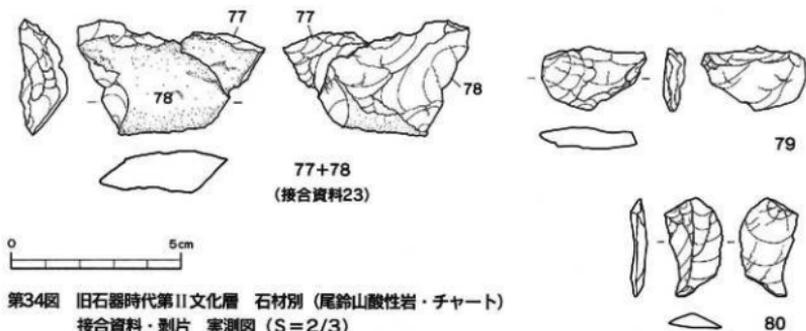
3点掲載したが、これらは礫面が灰黄褐~赤褐色、剥離面が赤褐色、より新しい剥離面が灰オリーブを呈している。赤褐色は、石材内の鉄分が酸化したものとされる。これらは出土位置も近く上記のような特徴のある色調を持つことから、同一母岩の可能性が高い。

チャート [第33図] (80)

わずかに6点、小剥片のみの出土で、1点掲載した。後述する縄文時代草創期~早期では、チャート製の石鏃が多数出土している。他の文化層を含めて、旧石器時代には石材としてチャートが主流ではなかったことが伺える。



第33図 旧石器時代第II文化層 石材別(尾鈴山酸性岩・砂岩・その他)分布状況図 (S = 1/800)



第34図 旧石器時代第II文化層 石材別(尾鈴山酸性岩・チャート) 接合資料・剥片 実測図 (S = 2/3)

番号	注記番号	区	グランド	層	種類	特徴	石材	結合	最大径(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	X線照	γ線照	レベル	備考	
44	1217	D	U18	Vic	石器	ナイフ	凝灰質頁岩	3.9	5.0	6.5	3.0	-95870.451	45423.656	82.469			
56	1025	D	T18	Vib	石器	礫石	砂岩	8.4	4.6	2.0	92.0	-95860.451	45427.706	82.667			
57	1463	D	T19	Vic	石器	台石	砂岩	11	9.8	8.3	4.2	372.0	-95869.997	45418.952	82.358		
58	1473	D	T19	Vic	石器	台石	砂岩	11	9.8	8.3	4.2	372.0	-95871.118	45419.717	82.353		
59	1591	D	U18	Vic	石器	台石	砂岩	11	9.8	8.3	4.2	374.0	-95870.721	45420.699	82.300		
63	1116	D	P10	VIIa	石器	石核	珪質頁岩	5.9	8.2	3.6	162.0	-95825.945	45601.781	81.664			
77	1578	D	U19	Vic	石器	剥片	尾崎山酸性岩	23	3.4	5.5	1.4	20.0	-95873.324	45418.357	82.096		
78	1668	D	U18	Vic	石器	剥片	尾崎山酸性岩	23	3.4	5.5	1.4	20.0	-95871.100	45419.992	82.332		
79	1470	D	U19	Vic	石器	剥片	尾崎山酸性岩		1.9	3.2	0.7	4.0	-95870.830	45417.950	82.288		
80	1664	D	U18	Vic	石器	剥片	尾崎山酸性岩		2.9	1.7	0.4	2.0	-95873.734	45425.819	82.701		
1123	D	P11	VIIIa	石器	剥片	砂岩	チャート	5.4	5.3	3.8	135.0	-95823.629	45497.612	81.815			
1164	D	S18	Vib	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	27.4	19.1	15.8	10.4	-95853.263	45424.271	82.602			
1472	D	U19	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	3.6	2.6	1.8	1.0	-95871.326	45418.007	82.328			
1575	D	T19	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	9.7	7.0	5.5	472.0	-95866.909	45417.725	82.120			
1576	D	T18	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	6.4	4.3	2.0	56.0	-95867.427	45420.071	82.227			
1614	D	U18	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	5.5	4.3	2.1	55.0	-95874.210	45421.772	82.224			
1027	D	S15	Vib	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	9.6	4.3	3.4	223.0	-95853.976	45452.527	82.096			
1126	D	P11	VIIIa	石器	剥片	砂岩	チャート	2.8	1.8	1.3	5.3	-95821.335	45493.899	81.860			
1151	D	Q11	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	2.0	1.1	0.2	0.5	-95832.461	45499.906	81.618			
1158	D	S18	Vib	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	0.9	0.7	0.6	0.1	-95856.288	45426.469	82.730			
1168	D	S17	Vib	石器	礫石	砂岩	尾崎山酸性岩	13.0	7.4	5.6	879.0	-95857.926	45436.956	82.469			
1388	D	P16	Vib	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	6.7	4.6	1.2	52.0	-95822.793	45477.296	81.968			
1379	D	U19	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	11.9	5.2	3.5	223.0	-95871.622	45417.667	82.177			
1387	D	T19	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	5.5	5.4	5.2	177.0	-95869.977	45419.296	82.206			
1424	D	U18	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	0.9	0.5	0.1	0.1	-95873.285	45423.266	82.504			
1464	D	T18	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	6.0	4.8	2.2	62.0	-95866.035	45417.191	82.318			
1492	D	T19	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	1.4	0.8	0.5	0.3	-95864.936	45415.797	82.182			
1607	D	U18	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	5.1	4.4	1.9	61.0	-95871.832	45422.789	82.231			
1616	D	U18	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	1.3	1.2	0.2	0.3	-95875.421	45427.894	82.157			
1631	D	T19	Vic	石器	剥片	砂岩	尾崎山酸性岩	2.6	1.3	0.6	1.6	-95869.629	45419.076	82.630			
1712	D	U17	Vic	石器	礫石	砂岩	尾崎山酸性岩	14.3	5.1	2.2	216.0	-95878.995	45432.769	82.092			
1758	D	T19	VIIIa	石器	台石	砂岩	尾崎山酸性岩	14.9	10.0	8.2	190.1	-95861.438	45419.969	82.436			
1135	D	U18	Vib	石器	剥片	チャート	尾崎山酸性岩	1.2	0.9	0.6	0.5	-95872.554	45424.529	82.614			
1352	D	T19	Vic	石器	剥片	チャート	尾崎山酸性岩	1.3	0.9	0.4	0.6	-95862.100	45417.646	82.370			
1526	D	T18	Vic	石器	剥片	チャート	尾崎山酸性岩	2.0	1.5	0.5	1.7	-95860.673	45420.980	82.387			
1533	D	T18	Vic	石器	剥片	チャート	尾崎山酸性岩	0.7	0.9	0.3	0.3	-95860.372	45422.075	82.332			
1595	D	S18	Vic	石器	剥片	チャート	尾崎山酸性岩	1.7	1.3	0.2	0.4	-95856.289	45423.407	82.411			

第11表 旧石器時代第II文化層 石材別(尾崎山酸性岩・砂岩・その他)計測表

凝灰質頁岩・珪質頁岩

器種別分類に掲載した2点のみ確認できた。

細粒砂岩【第36・37図】(81~94)

35点中、母岩別資料を2個体確認できた。前述のナイフ形石器や剥片尖頭器等とこれらの母岩とのつながりは認められず、一括して「その他」とした。

母岩1【網A】【第36図】(81~84)【第37図】(85)

礫面は、灰白(7.5Y7/1)色を基調とし、酸化によると思われる黄褐(10YR5/8)色が部分的に見られる。割れ面は、礫面よりわずかに濃い灰白色をしておりややざらつく。81~85の5点のみの出土で南西部に集中するが、レベル的には81.5m付近、Vic~VIIa層の下層に位置する。84は、右側縁に礫面より微細剥離が施されている。

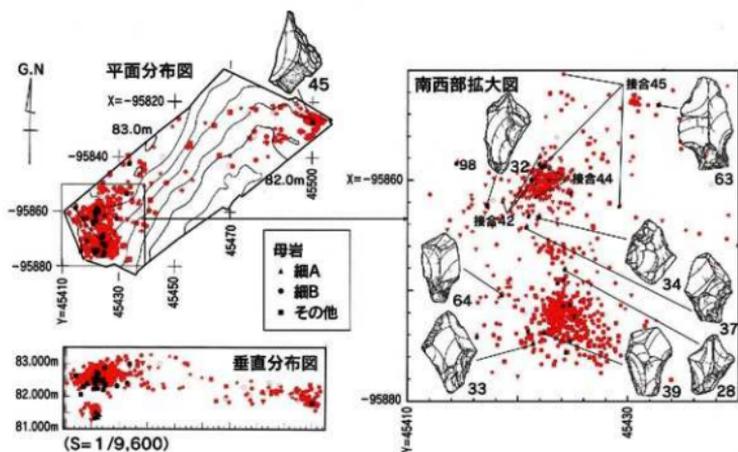
母岩2【細B】【第37図】(86~92)

接合資料44・45の計7点からなる。触感は細Aと同じであるが、色調がより白い。やはり南西部に集中するが、接合資料44では、V層とVic層間で接合関係が見られる。レベル差が約1.5mあり、遺物が上下していることが分かる。この接合資料は、単剥離打面で構成され、88~87~86・89の順に同一方向から剥離させている。

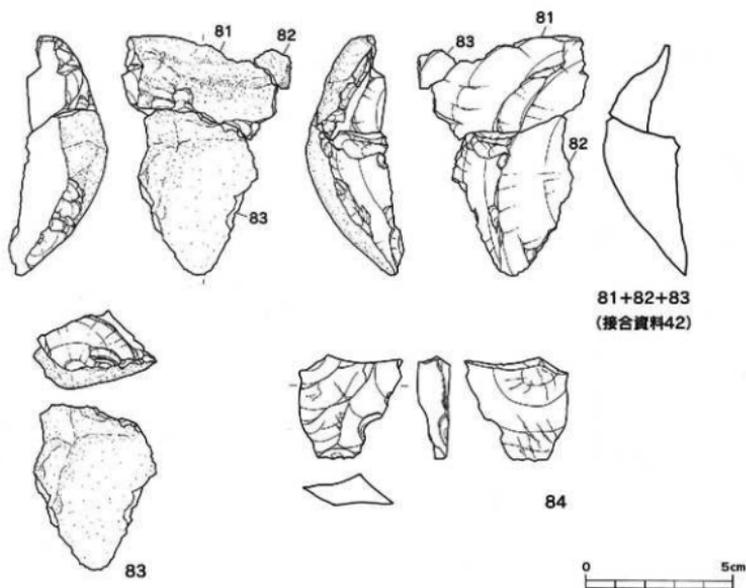
接合資料45は、頭部調整による剥離である。出土位置はレベル的にもほぼ同じである。

その他【第37図】(93~94)

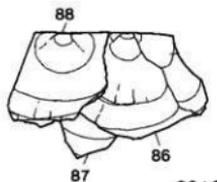
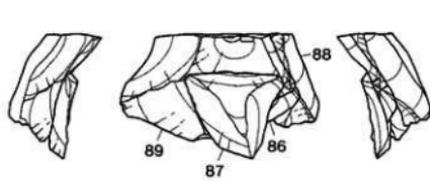
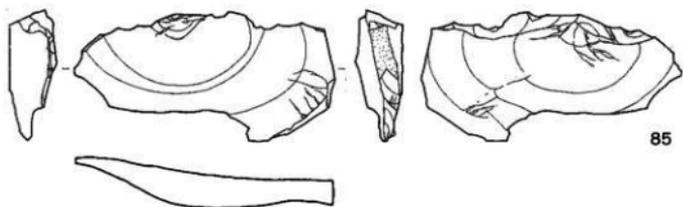
上記2母岩に含まれないものが計23点出土した。内訳は、ナイフ形石器7点、剥片尖頭器2点、二次



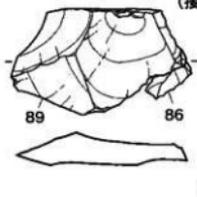
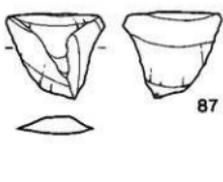
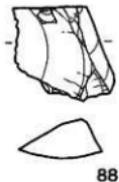
第35図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(細粒砂岩)分布状況図



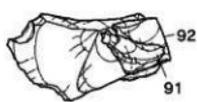
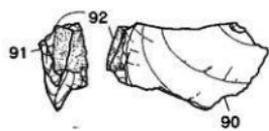
第36図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(細粒砂岩)母岩A 実測図 (S=2/3)



86+87+88+89
(接合資料44)



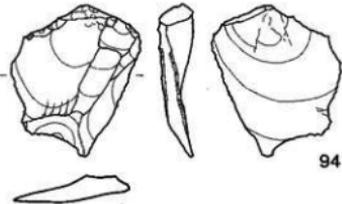
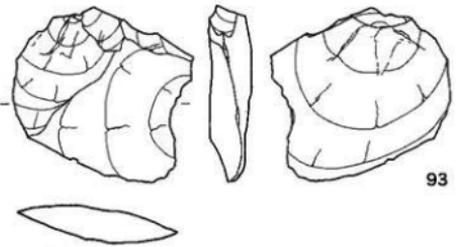
86+89



91+92+93
(接合資料45)



91+92



0 5cm

第37図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(細粒砂岩)母岩A・B その他 実測図 (S=2/3)

番号	注記番号	区	ゾナ	層	種類	形態	状況	石材	母岩	接合	最大径(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	X線照	Y線照	レベル	備考
81	1393 D	T19	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒A	42	6.6	3.0	2.9	31.0	-95061.9003	45418.590	82.411	
82	1847 D	S18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒A	42	6.2	4.9	2.2	53.0	-95058.941	45422.900	81.450	
83	1854 D	S18	Vla	石跡	剥片			細粒砂岩	黒A	42	1.6	1.2	0.4	0.1	-95058.841	45422.306	81.373	
84	1827 D	T18	Vlc	石跡	二次加工剥片			細粒砂岩	黒A		3.6	3.5	1.1	10.0	-95060.314	45421.990	81.523	
85	1748 D	S18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒A		3.6	7.3	1.4	23.0	-95057.900	45421.900	85.899	
86	979 D	T18	Vc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	44	1.3	0.9	0.3	0.1	-95061.200	45424.900	82.866	
87	1609 D	T18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	44	2.5	2.8	0.5	4.0	-95061.546	45421.876	82.265	
88	1715 D	T18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	44	2.1	2.7	1.0	10.0	-95060.000	45422.900	82.453	
89	1784 D	S18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	44	5.0	3.4	0.9	13.0	-95058.900	45422.900	85.734	
90	1197 D	T18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	45	2.4	4.4	0.6	7.0	-95062.400	45429.200	82.319	
91	1781 D	S18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	45	1.9	1.1	0.3	0.1	-95058.790	45422.900	82.661	
92	1782 D	S18	Vlc	石跡	剥片			細粒砂岩	黒B	45	1.3	1.6	0.5	1.0	-95058.606	45422.360	82.679	
28	1468 D	T18	Vlc	石跡	ナイフ形石跡	今跡		粗粒砂岩	その他		4.2	2.8	1.2	10.0	-95069.289	45423.577	82.472	
32	1381 D	T19	Vlc	石跡	ナイフ形石跡	狭長剥片		粗粒砂岩	その他		5.7	3.0	0.9	12.0	-95062.364	45417.166	82.293	
33	1592 D	U18	Vlc	石跡	ナイフ形石跡	今跡		粗粒砂岩	その他		5.6	3.8	1.0	13.0	-95073.706	45430.916	85.222	
34	1342 D	U18	Vlc	石跡	ナイフ形石跡	今跡		粗粒砂岩	その他		4.4	3.4	0.9	11.0	-95071.311	45424.723	82.332	
37	1438 D	T18	Vlc	石跡	ナイフ形石跡	今跡		粗粒砂岩	その他		4.8	3.2	0.9	13.0	-95063.349	45421.867	82.872	
39	1893 D	U18	Vlc	石跡	ナイフ形石跡			粗粒砂岩	その他		4.7	3.2	0.9	13.0	-95073.854	45422.335	82.237	
45	1068 D	P10	Vb	石跡	ナイフ形石跡	折れ		粗粒砂岩	その他		2.8	1.8	0.9	3.0	-95027.067	45000.247	81.789	
67	1747 D	S17	Vlc	石跡	剥片(尖頭型)			粗粒砂岩	その他		6.4	3.7	1.0	24.0	-95053.160	45432.750	82.466	
68	1453 D	U19	Vlc	石跡	剥片(尖頭型)			粗粒砂岩	その他		4.7	2.8	1.0	10.0	-95070.467	45418.489	82.608	
93	1793 D	S19	Vlc	石跡	二次加工剥片			粗粒砂岩	その他		5.0	5.0	0.9	25.0	-95058.500	45414.400	82.632	
94	1484 D	T18	Vlc	石跡	二次加工剥片			粗粒砂岩	その他		4.3	3.3	0.9	9.0	-95063.294	45420.931	82.816	
969	D	R17	Vlc	石跡	剥片			粗粒砂岩	その他		4.2	3.6	0.6	7.9	-95042.290	45433.020	85.003	
1319	D	U18	Vlc	石跡	砕片			粗粒砂岩	その他		0.9	0.5	0.3	0.1	-95071.292	45424.101	82.499	
1328	D	U18	Vlc	石跡	砕片			粗粒砂岩	その他		0.5	0.5	0.1	0.1	-95074.561	45424.774	82.354	
1449	D	T18	Vlc	石跡	剥片			粗粒砂岩	その他		1.6	1.1	0.3	0.3	-95084.318	45430.731	82.531	
1443	D	U18	Vlc	石跡	砕片			粗粒砂岩	その他		0.5	0.6	0.1	0.1	-95072.332	45425.124	82.370	
1448	D	U18	Vlc	石跡	砕片			粗粒砂岩	その他		0.6	0.5	0.1	0.1	-95074.869	45421.387	82.407	
1461	D	U18	Vlc	石跡	砕片			粗粒砂岩	その他		1.0	0.7	0.2	0.1	-95075.614	45424.348	82.617	
1466	D	T18	Vlc	石跡	剥片			粗粒砂岩	その他		4.5	3.1	1.7	20.3	-95069.056	45434.176	82.478	
1836	D	U19	Vlc	石跡	剥片			粗粒砂岩	その他		8.1	3.8	1.4	25.2	-95074.213	45416.264	82.089	
1859	D	T18	Vlc	石跡	砕片			粗粒砂岩	その他		0.6	0.3	0.1	0.1	-95068.147	45424.237	82.204	
1788	D	S18	Vlc	石跡	剥片			粗粒砂岩	その他		1.6	1.0	0.2	0.2	-95058.580	45421.820	82.689	
1811	D	S18	Vlc	石跡	剥片			粗粒砂岩	その他		1.2	0.9	0.5	0.3	-95059.263	45421.264	81.323	

第12表 旧石器時代第II文化層 石材別(細粒砂岩)計測表

加工剥片2点、剥片6点、砕片6点である、45を除き、母岩1・2同様、南西部に集中する。いずれもVI層出土である。既に述べた製品類を除き、二次加工が認められる剥片を2点掲載した。

黒曜石 [第39・40図] (95~113)

211点中、母岩別資料を4個体確認できた。接合資料は、6例認められた。

母岩3 [黒A] [第39図] (95)

薄い黒色で、触感が非常になめらかである。上牛鼻産と思われる。4点と数もごくわずかで、二次加工が認められる95のみ掲載した。

母岩4 [黒B] [第18図] (23~25)

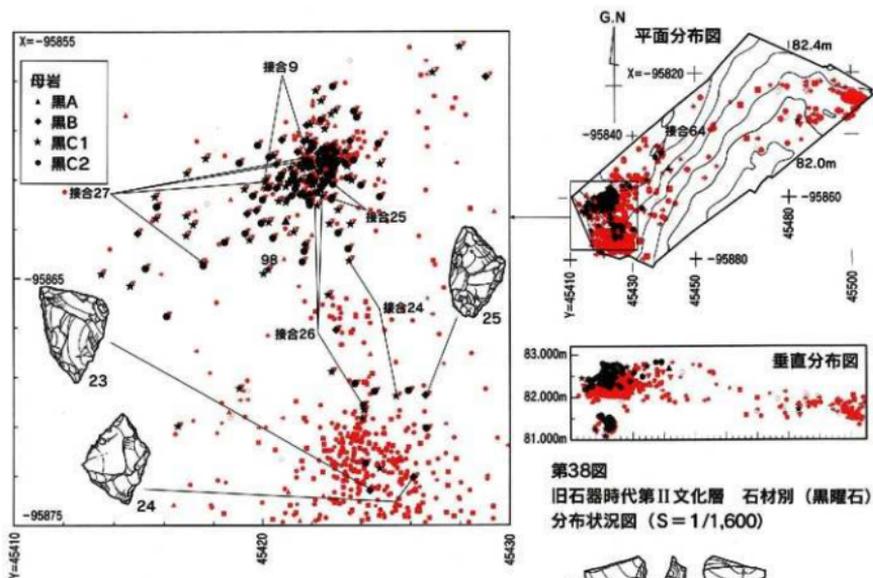
透明度がAより弱く、微細な気泡や斑点が粗に認められる。日東産と思われる。28点の出土で、既述の台形石器3点がこれに含まれる。他はいずれも重さ0.1g程度の砕片である。

母岩5 [黒C1] [第39図] (96~106)

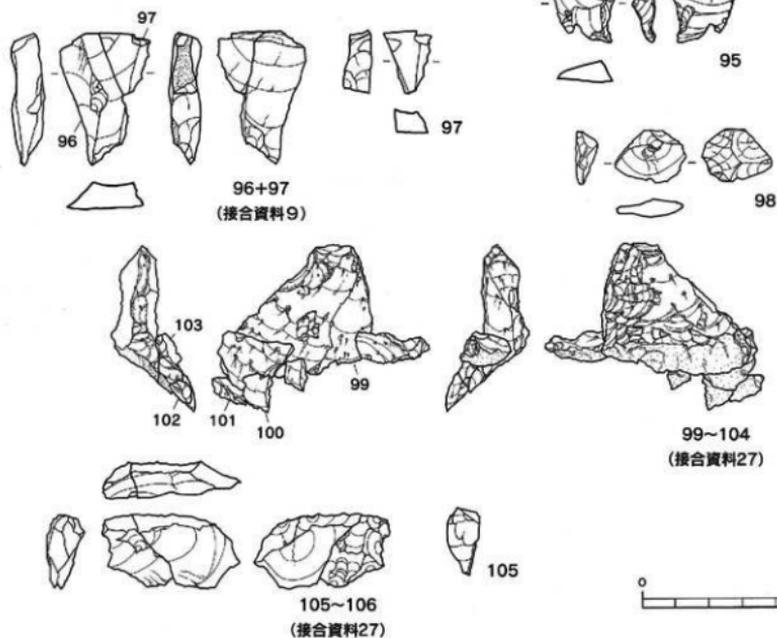
B同様日東産であるが、気泡や斑点の密度が高い。また、不定形に縞が入るという特徴がある。95点と4つの母岩中一番多い。南西部全体、広範囲に分布しているとともに、VIIa層にも多く見られる。この中で、接合資料が3例認められた。接合資料9及び24は、折面同時の接合である。一方接合資料27は、断片的な接合であり、前後関係は明らかにできない。

母岩6 [黒C2] [第40図] (107~113)

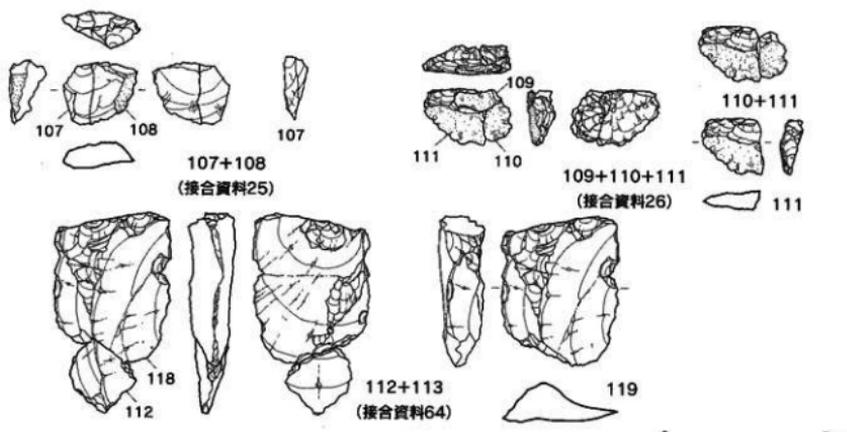
母岩5に近いが、縞が入らないことで区別した。84点出土したが、C1と同様の分布状況である。こちらも接合資料が3例認められたが、うち2例は折面同士の接合である(接合資料25・64)。一方、接合資料26は、不定形の打面調整により109→110の順に剥離させている。



第38圖
 旧石器時代第II文化層 石材別(黑曜石)
 分布状況図 (S=1/1,600)



第39圖 黑曜石 母岩A・C1 実測図 (S=2/3)



第40図 旧石器時代Ⅱ文化層 石材別(黒曜石)母岩C2 実測図 (S=2/3)

番号	区	層	種類	母岩	結合	最大径(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考				
95	990	D	S16	Vc	石鏃	二次加工剥片	黒曜石	黒A	2.0	1.8	0.7	2.0	-95850.950	45441.550	82.659		
1487	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒A	0.7	0.2	0.1	0.1	-95862.866	45420.935	82.558		
1807	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒A	0.6	0.3	0.2	0.1	-95865.206	45421.736	81.352		
1809	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒A	0.5	0.3	0.2	0.1	-95859.353	45421.805	81.378		
23	1480	D	U18	Vc	石鏃	台形石鏃	黒曜石	黒B	3.0	2.0	0.5	4.0	-95873.680	45424.361	82.474		
24	1333	D	U18	Vc	石鏃	台形石鏃	黒曜石	黒B	2.7	2.0	0.7	3.0	-95873.040	45426.115	82.240		
25	1444	D	T18	Vc	石鏃	台形石鏃	黒曜石	黒B	2.8	1.6	0.8	3.0	-95869.728	45426.699	82.562		
1207	D	T19	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.9	0.4	0.1	0.1	-95862.320	45419.367	82.519		
1353	D	T19	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.7	0.5	0.2	0.1	-95863.171	45414.969	82.187		
1372	D	T19	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.9	0.8	0.2	0.1	-95862.259	45419.740	82.410		
1374	D	S18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.5	0.3	0.2	0.1	-95856.838	45429.045	82.363		
1403	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.6	0.5	0.2	0.1	-95861.617	45421.606	82.603		
1411	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.5	0.4	0.2	0.1	-95867.108	45422.994	82.630		
1496	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.7	0.5	0.3	0.1	-95861.358	45420.239	82.540		
1530	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.7	0.5	0.2	0.1	-95861.597	45421.923	82.321		
1540	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.6	0.6	0.3	0.1	-95863.639	45421.721	82.301		
1776	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	1.1	0.7	0.2	0.1	-95860.150	45422.760	82.726		
1777	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.6	0.3	0.2	0.1	-95860.400	45421.960	82.735		
1780	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.8	0.4	0.2	0.1	-95859.700	45422.050	82.753		
1787	D	S18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.5	0.5	0.2	0.1	-95859.390	45420.780	82.711		
1802	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.7	0.5	0.2	0.1	-95859.520	45422.027	81.395		
1806	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.8	0.4	0.2	0.1	-95860.260	45423.282	81.336		
1808	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	1.2	1.0	0.2	0.1	-95859.831	45421.873	81.371		
1812	D	S18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.7	0.3	0.1	0.1	-95859.461	45421.665	81.378		
1818	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.9	0.5	0.2	0.1	-95860.464	45422.824	81.375		
1822	D	S18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.5	0.2	0.2	0.1	-95859.882	45421.425	81.502		
1825	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.8	0.4	0.3	0.1	-95859.427	45423.553	81.447		
1828	D	S18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.8	0.5	0.2	0.1	-95860.394	45420.553	81.467		
1832	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.5	0.4	0.1	0.1	-95859.947	45422.233	81.503		
1836	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.6	0.3	0.1	0.1	-95860.434	45421.462	81.495		
1844	D	S18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	1.1	0.7	0.2	0.1	-95858.500	45431.780	81.487		
1851	D	T18	Vc	石鏃	剥片		黒曜石	黒B	0.6	0.5	0.2	0.1	-95860.345	45422.524	81.351		
96	1599	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	9	4.0	1.5	1.0	6.0	-95861.004	45420.126	82.292	
97	1814	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	9	1.9	1.5	0.9	2.0	-95860.211	45422.461	81.360	
98	1180	D	T18	Vb	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	1	1.6	2.1	0.7	2.0	-95864.645	45420.214	82.640	
99	1799	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	27	2.2	1.3	0.7	2.0	-95860.457	45423.445	81.366	
100	1778	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	27	1.0	0.6	0.4	0.1	-95860.390	45421.600	82.723	
101	1303	D	T19	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	27	1.2	0.9	0.4	0.1	-95864.370	45417.546	82.441	
102	1243	D	T19	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	27	1.2	0.7	0.3	0.1	-95861.709	45415.651	82.442	
103	1454	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	27	2.1	1.8	0.4	2.0	-95861.256	45420.635	82.568	
104	1852	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	27	4.7	3.7	0.9	16.0	-95860.478	45421.760	81.300	
105	1409	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	24	2.1	1.0	1.0	4.9	-95860.908	45433.553	82.550	
106	1588	D	T18	Vc	石鏃	剥片	黒曜石	黒C1	24	2.7	1.5	1.2	5.8	-95869.764	45425.415	82.292	
1023	D	T19	Vb	石鏃	剥片		黒曜石	黒C1	1	1.6	1.1	0.6	1.1	-95869.449	45419.027	82.478	
1024	D	T19	Vb	石鏃	剥片		黒曜石	黒C1	1	1.9	1.2	0.8	1.7	-95870.978	45416.555	82.333	
1131	D	U18	Vb	石鏃	石核		黒曜石	黒C1	1.9	2.8	1.4	7.0	-95870.322	45424.112	82.666		
1132	D	U18	Vb	石鏃	剥片		黒曜石	黒C1	0.9	0.9	0.3	0.3	-95870.662	45424.045	82.624		
1136	D	U18	Vb	石鏃	剥片		黒曜石	黒C1	0.7	1.0	0.4	0.1	-95872.682	45424.760	82.620		

第13表 旧石器時代Ⅱ文化層 石材別(黒曜石)計測表(1)

番号	記号	区	グロツク	層	種類	器種	石材	基岩	最大径(m)	最大幅(m)	最大高さ(m)	深さ(m)	X座標	Y座標	レベル	備考
1199	D	S18	Vb	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.8	1.7	0.0	2.3	-96856.603	45427.978	82.718		
1199	D	S18	Vb	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.3	2.0	0.5	0.2	-96862.576	45415.722	82.427		
1202	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.8	0.5	0.4	0.1	-96863.269	45416.926	82.410		
1206	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.8	0.7	0.5	0.1	-96863.450	45419.469	82.544		
1244	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.8	1.3	0.4	0.3	-96864.824	45413.533	82.658		
1306	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.4	1.3	0.4	0.5	-96866.650	45426.896	82.658		
1347	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.4	1.3	0.7	1.5	-96868.792	45422.801	82.422		
1350	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.4	0.8	0.7	0.5	-96862.832	45417.203	82.296		
1355	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.6	1.0	0.4	0.6	-96861.505	45421.611	82.542		
1358	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.5	1.3	0.7	1.4	-96860.995	45421.539	82.513		
1359	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	1.0	0.6	0.3	-96860.991	45422.097	82.516		
1364	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	0.7	0.6	0.4	-96862.799	45422.714	82.474		
1370	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.6	1.8	0.7	0.3	-96864.817	45420.022	82.476		
1376	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.6	0.6	0.5	0.1	-96860.876	45421.908	82.481		
1377	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	0.5	0.4	0.1	-96862.476	45418.936	82.245		
1380	D	U18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	1.2	0.4	0.4	-96878.036	45420.003	82.433		
1386	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.0	0.5	0.4	-96861.392	45419.280	82.574		
1394	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.0	0.3	0.1	-96860.743	45416.958	82.371		
1395	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.4	1.1	0.4	0.5	-96861.116	45420.087	82.583		
1397	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.8	0.3	0.1	-96860.762	45420.776	82.802		
1399	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.7	0.8	0.4	0.1	-96861.100	45421.069	82.622		
1401	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.6	0.5	0.3	0.1	-96861.804	45420.972	82.805		
1407	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	0.8	0.3	0.2	-96860.383	45424.776	82.796		
1455	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.0	0.6	0.3	-96861.137	45421.062	82.566		
1467	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.8	0.7	0.3	0.2	-96861.237	45422.061	82.563		
1468	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.7	0.7	0.3	0.1	-96861.419	45422.363	82.562		
1481	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.7	0.2	0.1	-96860.066	45421.714	82.578		
1491	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.3	0.7	1.1	-96861.860	45421.594	82.560		
1493	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.6	0.5	0.3	0.1	-96862.729	45420.327	82.562		
1501	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	1.5	0.3	0.4	-96861.032	45423.825	82.533		
1502	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	0.9	0.4	0.4	-96862.240	45423.009	82.537		
1504	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	0.7	0.4	0.2	-96864.291	45423.526	82.524		
1505	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.7	0.8	0.7	0.8	-96865.686	45422.668	82.475		
1527	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.3	0.4	0.5	-96861.291	45420.936	82.379		
1532	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	0.8	0.3	0.1	-96861.686	45422.424	82.354		
1534	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.5	0.5	0.2	0.2	-96860.456	45422.341	82.333		
1537	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.7	0.5	0.3	0.1	-96860.848	45422.609	82.327		
1539	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.7	0.2	0.1	-96863.123	45421.259	82.314		
1571	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.8	2.0	0.7	1.6	-96860.863	45421.234	82.305		
1574	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	1.4	1.0	1.1	-96865.355	45414.681	82.205		
1583	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.1	0.5	0.9	-96858.334	45422.311	82.578		
1585	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.6	1.5	0.5	1.1	-96860.588	45421.615	82.293		
1597	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.3	0.7	0.5	0.5	-96857.807	45422.363	82.372		
1602	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.5	1.1	0.5	0.8	-96860.674	45422.293	82.260		
1633	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.8	0.8	0.4	0.3	-96857.393	45422.149	82.323		
1725	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.7	0.7	0.3	0.1	-96860.500	45422.080	82.456		
1760	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	0.5	0.3	0.1	-96861.355	45420.126	82.519		
1764	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.6	0.2	0.1	-96861.885	45420.647	82.506		
1766	D	S17	Va	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	1.6	0.5	0.8	-96854.610	45434.610	82.742		
1788	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	2.0	1.2	0.8	1.7	-96860.040	45420.450	82.721		
1789	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.7	0.7	0.4	0.3	-96861.000	45421.960	82.467		
1790	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	1.9	0.5	1.0	-96861.200	45422.000	82.433		
1800	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.4	1.3	0.6	0.6	-96859.718	45422.452	81.384		
1801	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.5	1.1	0.4	0.4	-96859.882	45422.383	81.391		
1806	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.4	0.8	0.4	0.3	-96861.922	45420.936	81.096		
1815	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.7	0.4	0.3	0.1	-96860.505	45422.865	81.509		
1819	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	1.3	0.4	0.4	-96859.794	45422.806	81.601		
1821	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.6	0.3	0.1	-96859.650	45422.849	81.495		
1830	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.6	0.3	0.1	-96860.402	45422.788	81.474		
1831	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	0.7	0.4	0.2	-96860.046	45422.502	81.485		
1837	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.7	0.7	0.3	-96860.161	45421.647	81.481		
1840	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	0.5	0.3	0.1	-96860.318	45421.900	81.493		
1848	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.3	0.8	0.3	0.2	-96858.950	45422.510	81.474		
1849	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.9	1.5	0.7	1.8	-96859.710	45422.000	81.357		
1850	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.3	0.9	0.6	0.4	-96860.471	45421.878	81.347		
1863	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.7	0.5	0.4	0.1	-96860.142	45422.438	81.334		
1865	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.5	0.2	0.1	0.1	-96860.163	45422.013	81.306		
1867	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	2.4	1.3	0.6	1.3	-96860.530	45421.136	81.260		
1861	D	T19	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	0.9	0.4	0.2	-96860.150	45417.713	81.251		
1862	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	0.8	0.2	0.1	-96859.829	45421.940	81.338		
1863	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.8	0.7	0.2	0.1	-96858.771	45421.927	81.301		
1866	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	0.9	0.3	0.2	-96859.668	45422.792	81.324		
1868	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.2	0.8	0.3	0.2	-96860.985	45422.409	81.296		
1869	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	1.0	0.8	0.6	-96860.386	45422.258	81.306		
1873	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	0.5	0.3	0.1	-96860.386	45422.352	81.276		
1874	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.6	0.8	0.5	0.7	-96859.862	45422.352	81.290		
1877	D	T18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.1	1.0	0.5	0.4	-96860.300	45422.732	81.285		
1879	D	S18	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	0.9	0.5	0.3	0.1	-96858.200	45422.950	81.289		
1882	D	Q12	Vc	石碁	切片	黒曜石	黒C1	1.0	0.9	0.4	0.3	-96835.681	45483.240	81.712		
107	1535	D	T18	Vc	石碁	切片	黒C2	25	1.7	1.1	0.8	1.0	-96860.316	45422.483	82.382	
108	1604	D	T18	Vc	石碁	切片	黒C2	25	1.8	1.4	0.9	3.0	-96861.790	45422.826	82.277	
109	1586	D	T18	Vc	石碁	切片	黒C2	26	1.4	0.7	0.2	0.1	-96861.691	45421.873	82.287	
110	1130	D	U18	Vb	石碁	切片	黒C2	26	1.4	0.9	0.6	1.0	-96870.133	45424.000	82.641	
111	1876	D	T18	Vc	石碁	切片	黒C2	26	1.8	2.0	0.4	2.0	-96860.133	45422.687	81.300	

第14表 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(黒曜石)計測表(2)

番号	区	グリップ	層	種類	器種	石材	母岩	総合	最大径(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考	
112	1756	D	R17	VbA	石器	剥片	黒曜石	黒C2	64	1.7	2.0	1.7	2.0	-95846.050	45439.170	82.835	
113	1757	D	R17	VbA	石器	剥片	黒曜石	黒C2	64	4.0	3.7	1.2	2.0	-95847.510	45437.390	82.835	
	1006	D	U17	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.5	1.4	0.7	1.3	-95870.692	45439.291	82.582	
	1127	D	T18	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.7	1.1	0.4	0.7	-95899.269	45433.751	82.646	
	1128	D	T18	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.9	0.6	0.4	0.1	-95899.586	45434.541	82.637	
	1134	D	U18	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.7	0.7	0.3	-95872.471	45434.179	82.645	
	1138	D	U18	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.1	0.8	0.2	0.1	-95871.086	45426.336	82.623	
	1141	D	T18	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.1	0.7	0.4	0.1	-95869.549	45435.911	82.733	
	1154	D	T17	Vb	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.5	1.2	0.6	0.5	-95863.899	45433.053	82.489	
	1198	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.1	0.7	0.5	0.2	-95862.100	45415.751	82.424	
	1201	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.7	1.0	0.6	0.9	-95864.600	45415.291	82.232	
	1204	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.6	1.4	0.7	1.1	-95864.490	45417.598	82.427	
	1206	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.8	0.6	0.5	0.1	-95863.543	45416.486	82.474	
	1276	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.0	1.5	0.6	1.6	-95860.936	45423.451	82.758	
	1277	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.3	1.8	0.8	2.7	-95861.238	45423.998	82.738	
	1278	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.6	0.8	0.5	0.9	-95861.812	45422.900	82.738	
	1279	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.9	0.7	0.2	0.1	-95860.937	45421.264	82.764	
	1349	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.5	1.2	0.8	1.2	-95866.549	45416.126	82.276	
	1356	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.0	1.2	0.8	1.7	-95861.204	45421.355	82.539	
	1366	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.5	0.5	0.2	-95853.913	45421.686	82.461	
	1367	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.9	0.6	0.1	0.1	-95863.373	45420.412	82.471	
	1368	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.4	0.4	0.5	0.4	-95862.772	45419.938	82.491	
	1369	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	0.8	0.4	0.3	-95863.186	45419.290	82.329	
	1371	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.1	0.9	0.5	0.5	-95853.815	45423.486	82.491	
	1389	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	0.9	0.5	0.1	-95861.141	45421.355	82.485	
	1396	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	0.9	0.3	0.2	-95860.871	45420.746	82.602	
	1398	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.7	0.5	0.1	-95860.095	45420.263	82.796	
	1400	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	0.8	0.5	0.5	-95861.018	45421.158	82.630	
	1408	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.7	0.5	0.3	0.1	-95861.708	45424.758	82.800	
	1410	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.7	0.5	0.3	-95863.171	45423.075	82.563	
	1453	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.6	0.5	0.3	0.1	-95861.329	45420.235	82.555	
	1456	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.6	0.5	0.2	-95861.058	45421.837	82.578	
	1460	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.2	1.8	0.9	2.5	-95860.833	45422.840	82.548	
	1489	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.7	1.6	0.9	1.8	-95861.667	45421.709	82.543	
	1496	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	1.0	0.3	0.3	-95860.769	45421.240	82.552	
	1497	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.7	0.1	0.1	-95861.277	45422.346	82.537	
	1499	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.7	1.0	0.3	0.4	-95861.201	45422.857	82.516	
	1528	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.5	0.4	0.2	0.1	-95861.665	45421.179	82.327	
	1529	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.6	1.5	0.6	1.0	-95861.393	45421.319	82.370	
	1531	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.0	0.8	0.9	2.0	-95861.536	45422.204	82.352	
	1536	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.7	0.5	0.2	0.1	-95860.810	45422.609	82.321	
	1538	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.7	0.5	0.4	0.1	-95860.368	45423.375	82.311	
	1541	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	0.8	0.2	0.2	-95864.342	45421.894	82.807	
	1570	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	1.1	0.4	0.3	-95860.429	45422.719	82.312	
	1572	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	0.8	0.5	0.3	-95860.965	45420.659	82.314	
	1573	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.6	0.2	0.4	0.8	-95862.043	45421.910	82.310	
	1584	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.3	1.4	0.7	1.2	-95858.473	45423.819	82.640	
	1596	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.7	1.3	0.5	1.0	-95857.229	45422.844	82.396	
	1601	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	1.1	0.6	0.4	-95860.896	45421.936	82.264	
	1634	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.9	0.4	0.1	-95858.228	45423.706	82.327	
	1635	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.9	0.6	0.3	0.1	-95858.575	45422.359	82.329	
	1722	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.8	0.7	0.5	0.3	-95859.500	45424.700	82.618	
	1726	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.8	0.5	0.3	0.1	-95860.250	45422.290	82.487	
	1727	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.2	0.9	0.5	0.4	-95860.510	45422.270	82.490	
	1752	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.4	0.5	0.3	0.2	-95861.027	45422.645	82.254	
	1759	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		-	-	-	0.1	-95861.873	45419.602	82.830	
	1761	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	0.7	0.2	0.2	-95861.828	45419.991	82.481	
	1776	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.6	0.5	0.2	0.1	-95860.690	45422.800	82.725	
	1783	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.4	1.0	0.5	0.7	-95859.500	45422.000	82.724	
	1791	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.8	0.6	0.2	0.1	-95861.170	45422.500	82.408	
	1792	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.7	0.4	0.2	0.1	-95861.060	45422.600	82.404	
	1798	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.4	0.5	0.7	0.4	-95860.209	45423.703	81.333	
	1803	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.9	0.8	0.3	0.1	-95860.263	45421.910	81.381	
	1813	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		0.8	0.5	0.4	0.1	-95860.505	45421.857	81.396	
	1816	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.1	0.8	0.2	0.2	-95859.779	45422.410	81.531	
	1817	D	S18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.1	0.7	0.4	0.2	-95859.766	45422.571	81.527	
	1823	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.6	0.3	0.1	-95860.510	45422.921	81.494	
	1824	D	T19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	0.9	0.4	0.3	-95860.335	45419.063	81.657	
	1826	D	S19	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	0.9	0.4	0.3	-95859.617	45419.802	81.679	
	1829	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		2.5	2.2	0.5	1.8	-95860.325	45423.017	81.447	
	1835	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.3	0.8	0.2	0.2	-95860.007	45422.574	81.471	
	1838	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.5	0.8	0.2	0.1	-95860.318	45422.818	81.443	
	1842	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.8	0.3	0.1	-95861.065	45422.062	81.485	
	1843	D	T18	Vc	石器	剥片	黒曜石	黒C2		1.0	0.8	0.2	0.1	-95860.672	45422.303	81.472	
	1854	D	T18	Vc	石器	剥片											

流紋岩【第46～51図】(114～171)

126点中、母岩別資料を6個体確認できた。南西部の中でも南端に近い側に集中している。また、レベルを見ると、82.0～83.0mが中心で、前述の黒曜石のように南部周辺より低いレベルにみられない。

母岩7【流A】【第46・47図】(114～133)

22点あり、接合資料が4例(接合資料49・51・54・56)認められる。礫面は暗灰黄(2.5Y6/2)色、割れ口は鈍い黒色をしている。黄褐色の斑点がまばらに見える。分布状況を見ると、直線距離で約10m離れていたり、133のようにV層出土もあったりするなど、比較的大きく動いているようである。

接合資料4例は、いずれも礫面を部分的に残し、剥離面同士で接合している。接合資料49(114～121)は、剥離順は、(114+115)→(116+117)→(118+119)→120→121である。この中で、115・117・119は、剥片剥離作業中にできた碎片である。133はV層出土である。

母岩8【流B】【第47～49図】(134～155)

26点あり、接合資料が3例(接合資料58・52・50)認められる。礫面はAに比べてやや白みを帯び、割れ口に黄褐色の筋が斑状に見られる。分布を見ると、10m×10mの狭い範囲に集中している。

接合資料52(136～151)は、剥離作業工程が4段階(a→b→c→d)に分かれる。まずa(136～138)は、接合資料以前の剥離で作りに出された平坦面を打面にして、上部より剥離がなされている。137・138は、その後数回の剥離作業を経て残ったものである。続いてb(139～142)は、a剥離後にできた面を利用し、打面を90°転換させて、まず(139+140)を、次に同じ方向から(141+142)を剥離させている。ここまでに(143～151)が残るわけであるが、151の石核を基点として2方向からの剥離が確認できる。まずcは、bから打面を180°転換させて、(145～148)を剥離させている。145・146・148は碎片であり、この剥離時に合わせて剥がれたものと思われる。最後にd(143・144・149～151)は、151の作業面を90°転移させて、151以外を剥離させている。これらはやはり碎片であり、この剥離時に剥がれたものと思われる。

接合資料58は、折れ面同士の接合である。接合資料50は、母岩より剥離させた打面を生かして、礫面側から順に打ち揃っている。

母岩9【流C2】【第50図】(156～164)

9点出土し、いずれも接合資料3例中に含まれる。割れ口をみの接合資料であり、赤褐色の筋が斑状に見られる。分布は、A・Bとはほぼ同じである。資料はいずれも折れ面同士の接合である。

母岩10【流C1】【第50図】(165)

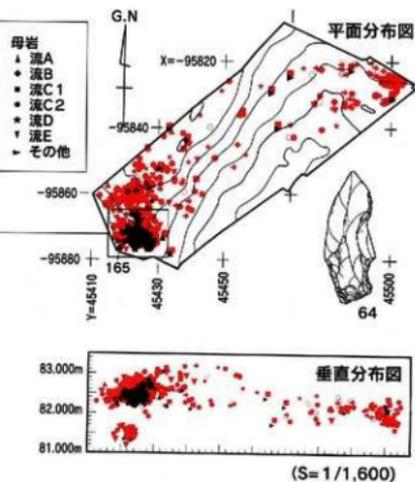
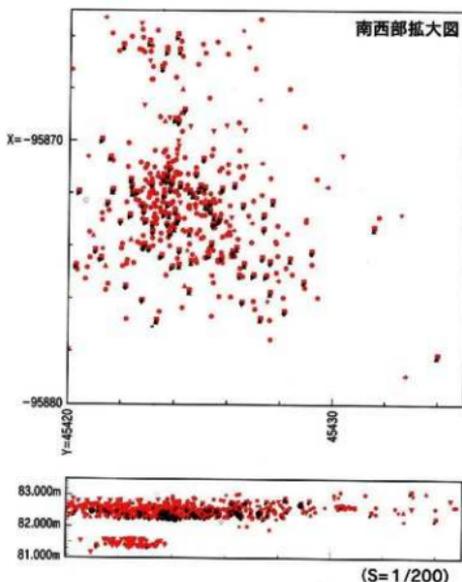
7点の出土で、剥片尖頭器(64)がこれに含まれる。礫面はBに近いが、割れ口を見ると、黄褐色の筋が斑状に、白色斑点が雲状に見られる。製品が叩17グリッドと離れ、剥片類は他同様U18グリッドに集中している。165は、上部に打面調整痕が見られる。

母岩11【流D】【第51図】(166)

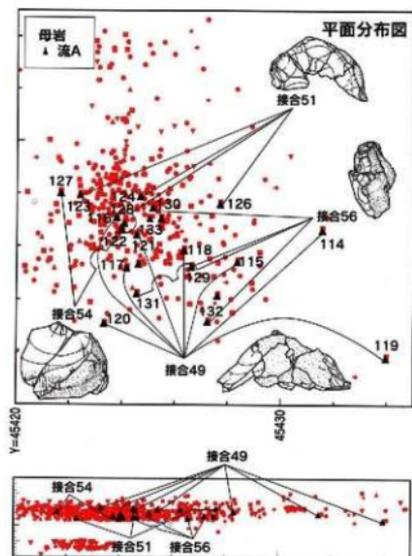
5点のみの出土で、166の剥片のみ掲載した。割れ口に雲状の風化が広がっている。

母岩12【流E】(167～170)

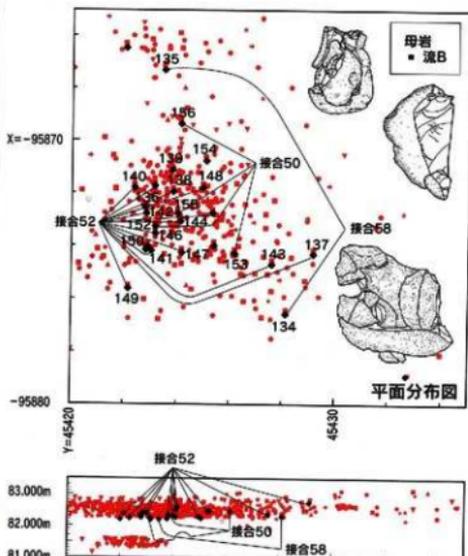
13点の出土で、接合資料が1例含まれる。割れ口の色調は同じであるが、クリーム色の筋が見られる。



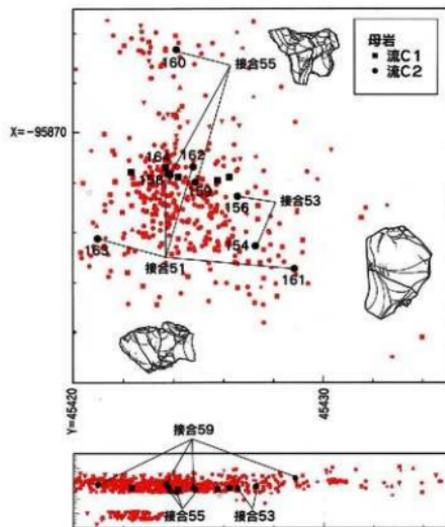
第41図 旧石器時代第II文化層 石材別（流紋岩）
分布状況図



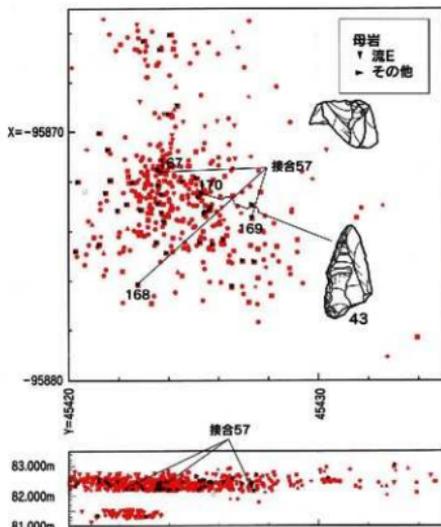
第42図 旧石器時代第II文化層 石材別（流紋岩）
母岩A 分布状況図 (S=1/200)



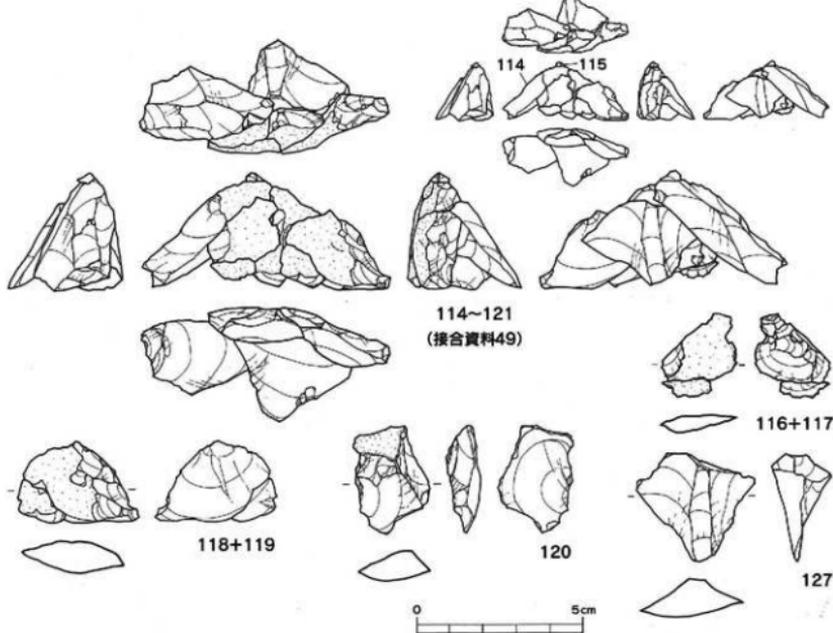
第43図 旧石器時代第II文化層 石材別（流紋岩）
母岩B 分布状況図 (S=1/200)



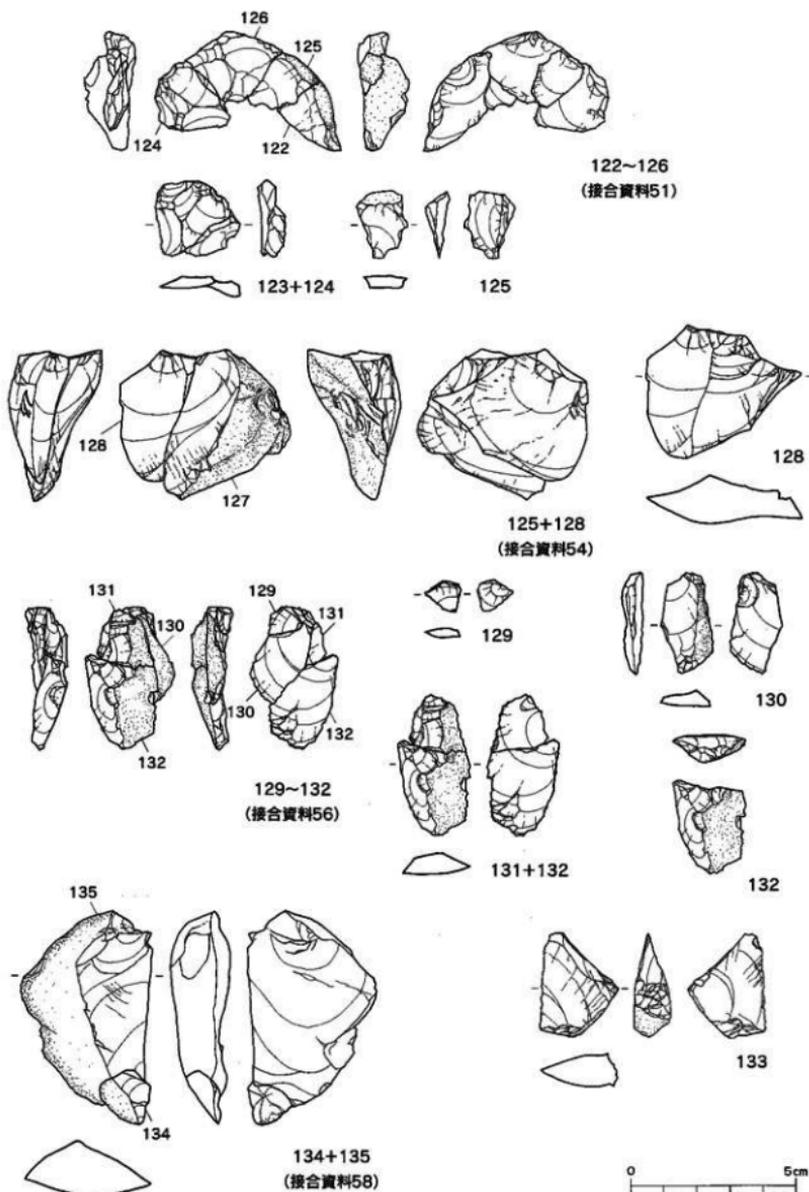
第44図 流紋岩 母岩C1・C2遺物分布状況図
(S=1/200)



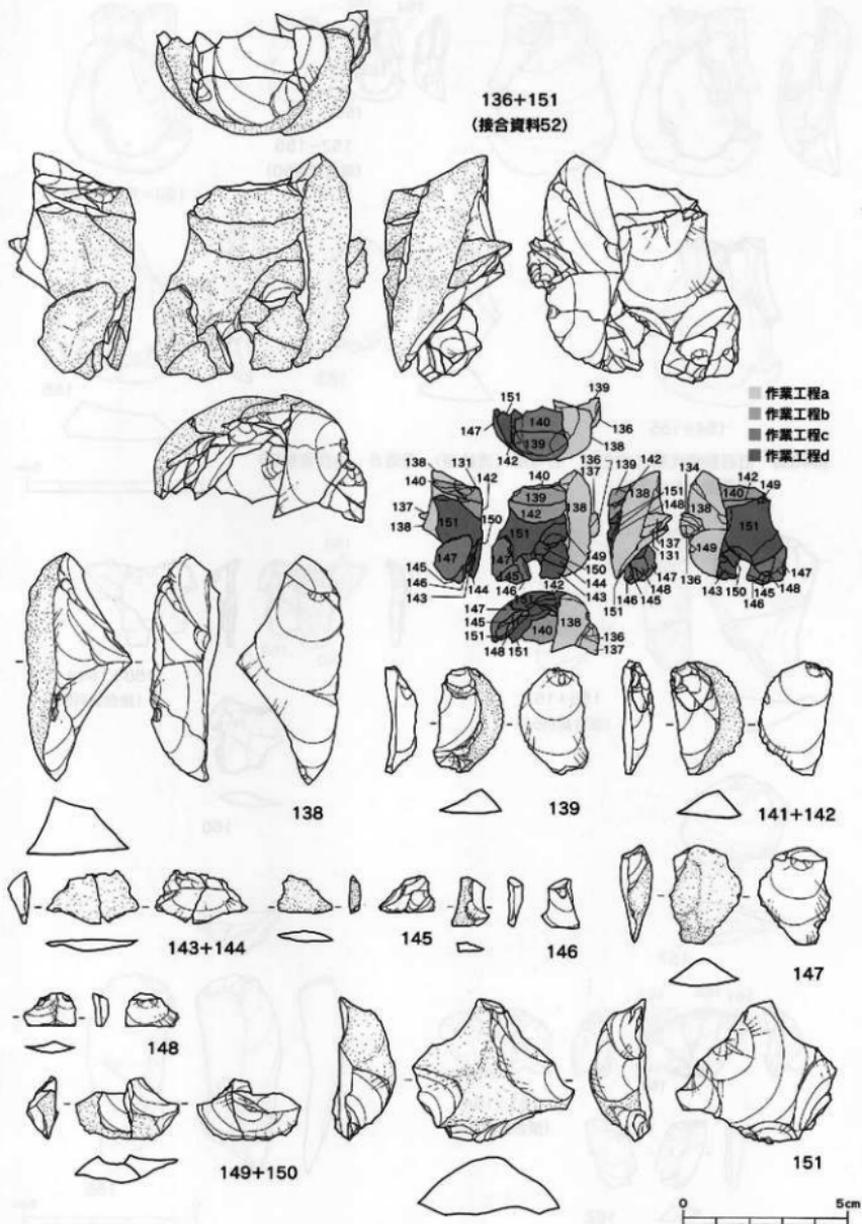
第45図 流紋岩 母岩E その他遺物分布状況図
(S=1/200)



第46図 旧石器時代第II文化層 石材別(流紋岩) 母岩A 実測図 (S=2/3)



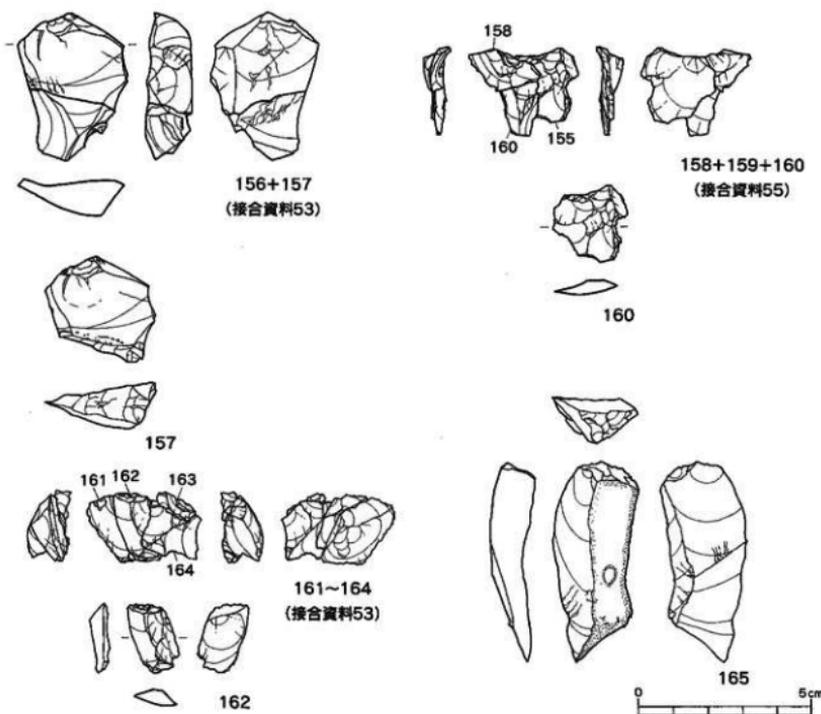
第47図 旧石器時代第II文化層 石材別(流紋岩) 母岩A・B 実測図(S=2/3)



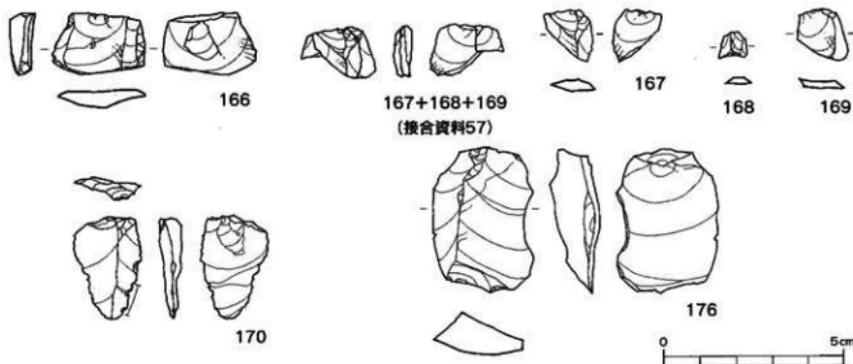
第48図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(流紋岩) 母岩B 接合資料52 実測図 (S=2/3)



第49図 旧石器時代第II文化層 石材別(流紋岩) 母岩B 接合資料50
実測図 (S=2/3)



第50図 旧石器時代第II文化層 石材別(流紋岩) 母岩C1・C2 実測図 (S=2/3)



第51図 旧石器時代第II文化層 石材別(流紋岩) 母岩D・E その他 実測図(S=2/3)

番号	所在地	区分	層	種類	種別	石材	母岩	接合	最大径(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル	備考	
114	1147	D	U17	Vib	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	2.3	1.1	14.0	-95873.385	45431.520	82.390		
115	1274	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	0.5	0.3	0.3	0.1	-95874.574	45428.327	82.467		
116	1689	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	1.9	2.2	0.7	3.0	-95872.901	45423.762	82.315	
117	1568	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	1.4	0.6	0.3	0.1	-95874.799	45424.143	82.269	
118	1019	D	U18	Vib	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	3.5	2.3	0.9	8.0	-95874.145	45426.317	82.535	
119	1148	D	U17	Vib	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	1.6	1.0	0.5	0.1	-95878.218	45433.961	82.186	
120	965	D	U18	Via	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	3.4	2.3	0.9	7.0	-95876.900	45423.300	82.594	
121	1566	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	4.9	3.1	3.0	1.4	9.0	-95873.560	45424.529	82.271	
122	1629	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	51	3.6	2.2	0.9	5.0	-95873.381	45423.963	82.232	
123	1550	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	51	1.9	1.3	0.5	1.0	-95872.047	45422.377	82.240	
124	1696	D	U18	Vic	石器	二次加工剥片	流紋岩	流A	51	2.4	2.3	0.4	2.0	-95872.110	45424.660	82.274	
125	1296	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	51	2.0	1.5	0.7	2.0	-95874.654	45424.594	82.501	
126	1014	D	U18	Vib	石器	二次加工剥片	流紋岩	流A	51	2.3	3.0	0.7	5.0	-95872.390	45427.666	82.553	
127	1214	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	54	0.6	4.2	1.4	23.0	-95871.972	45421.646	82.445	
128	1692	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	54	3.6	4.7	1.5	23.0	-95873.116	45424.054	82.374	
129	1385	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	56	1.0	0.9	0.4	0.1	-95874.760	45426.600	82.251	
130	1428	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	56	3.1	1.6	0.5	3.0	-95872.535	45425.133	82.395	
131	1299	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	56	1.9	1.7	0.6	2.0	-95875.776	45424.529	82.564	
132	1317	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	56	2.9	2.2	0.8	6.0	-95876.831	45427.217	82.334	
133	970	D	U18	V	石器	剥片	流紋岩	流A	3.2	2.4	1.1	7.0	-95872.700	45425.950	82.542		
	1254	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	1.5	1.1	0.5	0.6	-95872.943	45426.453	82.426		
	1320	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流A	1.7	1.4	0.4	0.8	-95875.843	45427.581	82.326		
134	1318	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	58	1.4	1.9	0.6	2.0	-95876.669	45426.125	82.313	
136	1666	T18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	58	6.1	4.0	1.8	37.0	-95867.308	45423.468	82.209		
136	1686	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.9	0.8	0.7	1.0	-95872.767	45422.812	82.350	
137	941	D	U18	V	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.7	2.0	0.7	1.0	-95874.300	45429.150	82.760	
138	1679	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	7.0	3.2	2.0	34.0	-95871.948	45423.809	82.351	
139	1547	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	3.3	2.1	0.9	5.0	-95871.724	45423.118	82.247	
140	1548	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	3.0	2.7	0.7	5.0	-95871.792	45422.358	82.243	
141	1235	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.5	1.1	0.3	0.1	-95874.176	45423.000	82.410	
142	1684	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	3.7	1.5	1.2	5.0	-95872.519	45422.757	82.339	
143	1303	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.3	1.2	0.6	1.0	-95874.886	45427.577	82.280	
144	1506	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.3	1.6	0.6	1.0	-95873.072	45424.098	82.370	
146	1253	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.2	1.7	0.3	0.1	-95872.747	45425.310	82.473	
146	1611	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.5	1.1	0.4	0.1	-95873.529	45423.149	82.205	
147	972	D	U18	Via	石器	剥片	流紋岩	流B	52	3.0	2.2	1.0	6.0	-95874.250	45424.150	82.590	
148	1344	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.0	1.6	0.4	0.1	-95871.790	45424.951	82.293	
149	1485	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.8	2.0	0.8	2.0	-95875.612	45422.143	82.381	
150	1566	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	52	1.8	1.6	0.5	1.0	-95874.140	45422.790	82.267	
151	1413	T18	Vic	石器	石核	流紋岩	流B	52	4.4	4.9	1.7	30.0	-95869.388	45424.095	82.510		
152	1561	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	50	2.0	1.2	0.4	1.6	-95873.255	45423.146	82.247	
153	1265	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	50	3.4	2.4	0.9	7.0	-95874.278	45426.164	82.464	
154	1342	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	50	2.5	1.4	0.9	3.0	-95870.780	45425.059	82.246	
155	1091	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	50	5.0	3.7	1.3	24.0	-95872.775	45423.987	82.331	
	1236	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	0.9	0.8	0.2	0.1	-95874.022	45422.855	82.423		
	1260	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	0.8	0.7	0.3	0.1	-95873.986	45426.366	82.466		
	1626	D	U18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	1.3	0.5	0.2	0.1	-95871.127	45423.769	82.225		
	1636	D	T18	Vic	石器	剥片	流紋岩	流B	2.0	1.0	0.4	0.5	-95866.456	45422.007	82.211		

第16表 旧石器時代第II文化層 石材別(流紋岩) 計測表(1)

番号	地区	区	グリッド	層	種類	器種	石材	接合	厚さ(mm)		長さ(mm)		X座標	Y座標	レベル	備考	
									最大	最小	最大	最小					
165	1703	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	流紋岩	5.8	2.2	1.1	10.0	-95876.653	46418.767	82.346	
64	1709	R17	W1a	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	流紋岩	流紋岩	7.5	2.9	1.0	20.0	-95847.520	45437.350	82.769	
	1216	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	流紋岩	0.0	0.6	0.2	0.1	-95871.699	45423.326	82.366		
	1436	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.8	1.3	0.4	0.7	-95871.763	45426.256	82.356		
	1445	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.2	1.2	0.3	0.1	-95871.379	45423.704	82.483		
1922	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	3.1	2.4	0.9	60.0	-95871.902	45425.761	82.315			
1678	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.4	1.2	0.5	0.8	-95871.763	45424.187	82.307			
1463	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.7	2.4	1.1	4.0	-95872.546	45426.583	82.361			
157	1076	D	U18	V1b	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	3.0	3.2	1.4	11.0	-95874.538	45427.274	82.415		
158	1608	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.2	5.5	2.1	1.1	0.4	-95871.693	45423.869	82.317	
159	1345	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.6	1.6	1.1	0.2	0.1	-95871.974	45424.877	82.301	
160	1650	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.3	2.2	0.4	2.0	-95866.649	45424.126	82.212		
161	960	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.0	1.5	0.5	2.0	-95875.480	45426.589	82.683		
162	1227	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.5	2.6	0.6	2.0	-95871.360	45424.788	82.377		
163	1506	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.1	0.6	0.4	0.3	-95874.250	45423.992	82.470		
164	1676	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.8	1.3	0.5	2.0	-95871.639	45423.806	82.378		
166	1142	D	T18	V1b	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.7	2.6	0.7	3.0	-95864.398	45426.750	82.722		
	991	D	Q10	V1a	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.5	1.6	0.7	2.3	-95830.450	45800.650	82.122		
167	1573	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.4	1.4	0.7	3.0	-95862.294	45428.242	82.832		
168	1241	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.1	1.2	0.5	1.4	-95856.878	45426.256	82.704		
169	1434	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	0.7	0.6	0.3	0.1	-95875.204	45428.413	82.428		
170	1258	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.5	1.4	0.3	0.5	-95873.457	45427.328	82.360		
171	1255	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	2.9	1.9	0.6	2.3	-95873.046	45425.670	82.473		
	1267	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.5	1.7	0.4	0.6	-95873.201	45425.407	82.520		
179	1288	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.0	1.1	0.3	0.2	-95874.366	45428.181	82.458		
190	1301	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.0	1.7	0.4	0.4	-95873.176	45421.938	82.459		
191	1441	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	0.8	0.6	0.2	0.1	-95876.229	45428.524	82.671		
192	1624	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	1.4	0.8	0.3	0.3	-95872.468	45421.459	82.492		
193	1628	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	0.8	1.5	0.3	0.4	-95873.641	45423.799	82.233		
194	1660	D	T18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	0.9	0.9	0.2	0.1	-95873.297	45422.687	82.235		
195	1672	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	流紋岩	0.2	1.3	0.3	0.2	-95868.936	45424.318	82.207		
43	1312	D	P14	V1c	石磨	二葉加工片	流紋岩	その他	0.9	1.8	0.4	0.4	-95871.545	45423.526	82.334		
	1391	D	U18	V1c	石磨	ナイフ形石磨	流紋岩	その他	4.1	2.9	1.4	12.0	-95824.400	45669.500	82.175		
196	1267	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	2.9	1.4	0.4	2.0	-95872.617	45425.221	82.217		
197	923	D	R17	V1a	石磨	切片	流紋岩	その他	0.8	0.7	0.2	0.1	-95872.015	45420.372	82.447		
198	1078	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.8	1.8	0.6	1.6	-95840.600	45433.050	82.548		
199	1080	D	U18	V1b	石磨	切片	流紋岩	その他	1.2	0.6	0.4	0.2	-95874.514	45425.755	82.433		
200	1125	D	Q10	V1a	石磨	切片	流紋岩	その他	1.4	1.0	0.4	0.5	-95873.139	45426.637	82.654		
201	1183	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.0	0.8	0.2	0.2	-95830.580	45800.260	82.248		
202	1152	D	P12	V1a	石磨	切片	流紋岩	その他	1.3	0.9	0.3	0.3	-95871.859	45425.122	82.673		
203	1177	D	P14	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.5	1.0	0.7	0.8	-95822.397	45487.954	82.054		
204	1186	D	R14	V1b	石磨	切片	流紋岩	その他	1.4	2.8	0.3	0.3	-95829.250	45463.360	82.386		
205	1192	D	R17	V1a	石磨	切片	流紋岩	その他	2.7	0.4	0.6	4.3	-95840.057	45466.929	81.725		
206	1206	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.0	0.6	0.2	0.1	-95843.827	45438.604	82.563		
207	1210	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.7	0.7	0.3	0.1	-95871.718	45419.688	82.376		
208	1216	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.9	0.9	0.3	0.4	-95874.569	45416.284	82.362		
209	1221	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.7	0.7	0.2	0.1	-95872.144	45423.582	82.444		
210	1248	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.7	0.8	0.3	0.1	-95872.427	45425.312	82.497		
211	1262	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.7	0.5	0.3	0.1	-95874.444	45425.246	82.516		
212	1268	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.3	0.5	0.2	0.1	-95872.915	45427.340	82.456		
213	1280	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.8	0.4	0.2	0.1	-95870.050	45421.219	82.987		
214	1281	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.5	0.3	0.2	0.1	-95870.726	45421.688	82.451		
215	1289	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.8	1.2	0.5	1.0	-95874.639	45421.226	82.652		
216	1296	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.7	1.1	0.2	0.1	-95871.991	45424.556	82.476		
217	1309	D	S18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.1	0.7	0.4	0.2	-95858.207	45427.533	82.727		
218	1517	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.0	0.9	0.4	0.3	-95874.866	45423.893	82.469		
219	1521	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.1	0.4	0.3	0.1	-95873.205	45425.473	82.329		
220	1524	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.6	1.1	0.3	0.1	-95875.176	45426.966	82.452		
221	1704	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.6	1.5	0.3	0.8	-95872.460	45425.315	82.288		
222	1549	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	4.9	4.7	2.7	54.1	-95872.038	45422.561	82.238		
223	1857	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.2	1.1	0.2	0.3	-95872.514	45423.714	82.252		
224	1859	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.1	1.3	0.2	0.2	-95872.877	45423.578	82.253		
225	1582	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.1	0.8	0.6	0.2	-95875.211	45423.451	82.197		
226	1589	D	T18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.9	1.5	1.7	1.5	-95869.274	45423.980	82.202		
227	1509	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.2	1.4	0.3	0.3	-95872.110	45422.312	82.244		
228	1615	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.6	1.6	0.7	0.9	-95874.445	45423.498	82.229		
229	1541	D	T18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.2	0.3	0.2	0.1	-95866.321	45422.991	82.242		
230	1644	D	T18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.8	0.5	0.2	0.1	-95862.420	45430.403	82.607		
231	1647	D	T18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.2	0.5	0.3	0.1	-95866.068	45424.052	82.216		
232	1687	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.1	1.2	0.2	0.2	-95873.138	45422.890	82.334		
233	1701	D	U18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	0.8	1.0	0.2	0.1	-95874.808	45420.280	82.341		
234	1720	D	S18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.0	0.4	0.4	0.3	-95859.200	45423.700	82.460		
235	1748	D	S17	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	2.3	1.3	0.9	0.8	-95862.420	45430.403	82.607		
236	1810	D	S18	V1c	石磨	切片	流紋岩	その他	1.1	0.4	0.1	0.1	-95869.494	45421.161	81.336		
237	1855	D	T18	V1a													

頁岩【第57～73図】(172～326)

397点(礫31点を含む)中、13個体に分類、接合資料は23例認められた。前述の通り、全体の40%を数えるが、ほとんどは南西部(U18区を中心にその周辺)に集中し、接合資料もほとんどがこのエリアに収まっている。一方、北東部端に母岩Dを中心としたブロック(第54図)が見られる。これ以外では、第53図に実測図を示した程度の出土状況である。

母岩13【頁A1】【第57～60図】(172～206) 207のみ第55図

37点中、35点が接合資料2例に含まれる。ほとんどがU18グリッド周辺の10m×5m範囲に収まっている。レベル的に見ると、ほとんどがVic層であるが、V層出土も3点を数える。母岩は、長軸が20cmを超えらると思われる大型の亜円礫で、礫面が灰白色(5Y7/1)割れ口が灰黄色(2.5Y6/2)を基調としている。濃灰・灰白色の縞模様が見られる。母岩は、大きく幾つかのパーツに荒割りされており、そのうちの2つが以下に述べる接合資料34・37である。

接合資料34(172～184)は、原礫の縁辺部(長軸に沿った)にあたり、剥離作業工程は、2段階(a→b)に分かれる。a(172～178)は、接合資料以前の作業で作り出した平坦面(第58図正面図右側面)を打面とし、(172～175)→(176+177)→178の順で剥離させている。続いてb(179～184)は、前剥離作業によってできた平坦面を生かし、打面を90°転換させ、179→180→181→(182+183)→184の順に剥離させている。

一方、接合資料37(185～206)は、原礫の縁辺部(短軸に沿った)にあたり、礫面部分の185を打ちかいてできた平坦面を打面とし、2段階(a→b)に分けて剥離作業を行っている。a(186～189)は、この平坦面から4点を一度に剥がし、その後打面を90°転換させ、186→187→188→189の順に剥片を剥離させている。次にb(190～206)は、まず前述の荒割りによってできた凹凸面について、190を剥離させることで平坦面を作り、これを打面とし、(191+192)→(193+194)→195の順で剥片剥離を行っている。次の段階では、これまでの作業でできた石核を大きく2つに分割し、個々に剥片剥離作業を行っている。b-1(196～200)及びb-2(201～206)である。まずb-1は、自然面側より(196+197)、(199～200)に分割させている。続いてb-2は、反対面側より201を剥ぎ、できた平坦面より205→(203+204)→202の順に剥離させ、最終的に206が残った。

母岩14【頁A2】【第61図】(208～214)

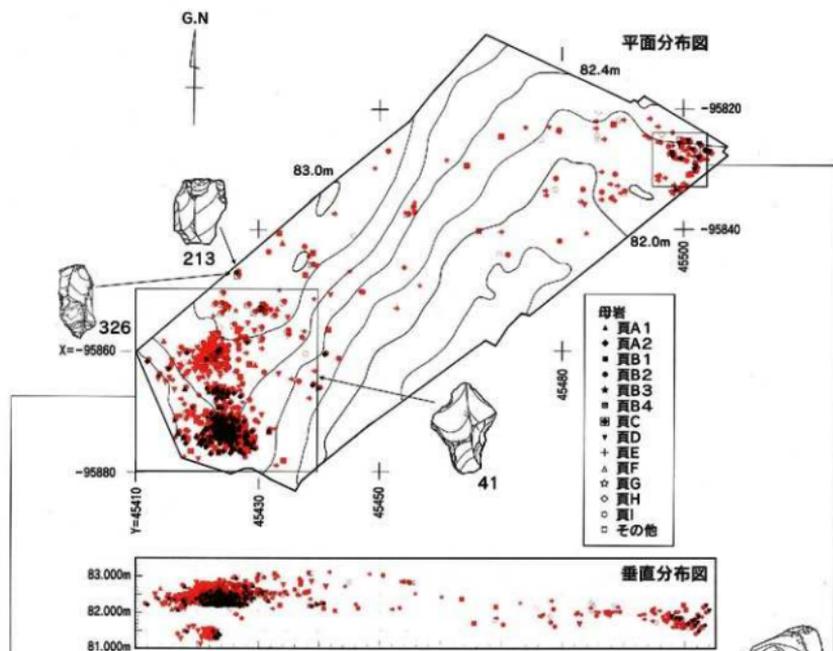
114点を数え、母岩中でも一番数が多いが、重さ1gに満たない碎片がほとんどで、接合資料は2例(計5点)にとどまる。色調はA1に酷似しているが、雲状の風化が広がったり、濃い灰色の筋が見えたりしている。A1同様、U18グリッドを中心に分布しているが、北への広がりが見られる。

接合資料36は剥離面同士の接合、同61は、折れ面同士の接合である。213は、南西部の北端R18グリッドの出土である。打面調整痕が見られる。

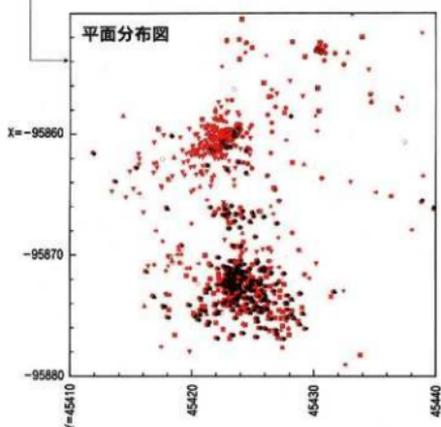
母岩15【頁B1】【第61～63図】(215～232)

20点と数は少ないが、すべて接合資料5例中に収まる。U18グリッド周辺に集中するが、層的には、V層出土や下位レベルも含まれている。礫面はA1・2よりやや明るい灰白色(5Y7/2)で、割れ口を見ると、濃灰色粒や白い筋が確認できる。

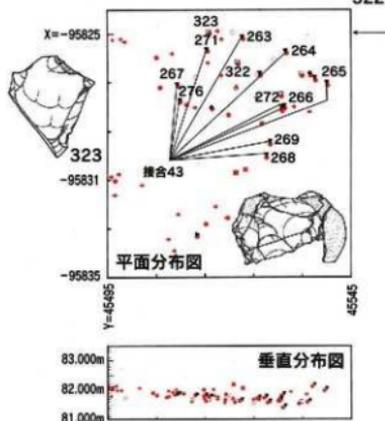
接合資料5例中、4例実測図を掲載した。30・32・33は、いずれも剥離面同士の接合である。接合資料12(223～232)は、原礫の礫面を半面残している。打面を頻繁に移転させながら剥片剥離作業を行っ



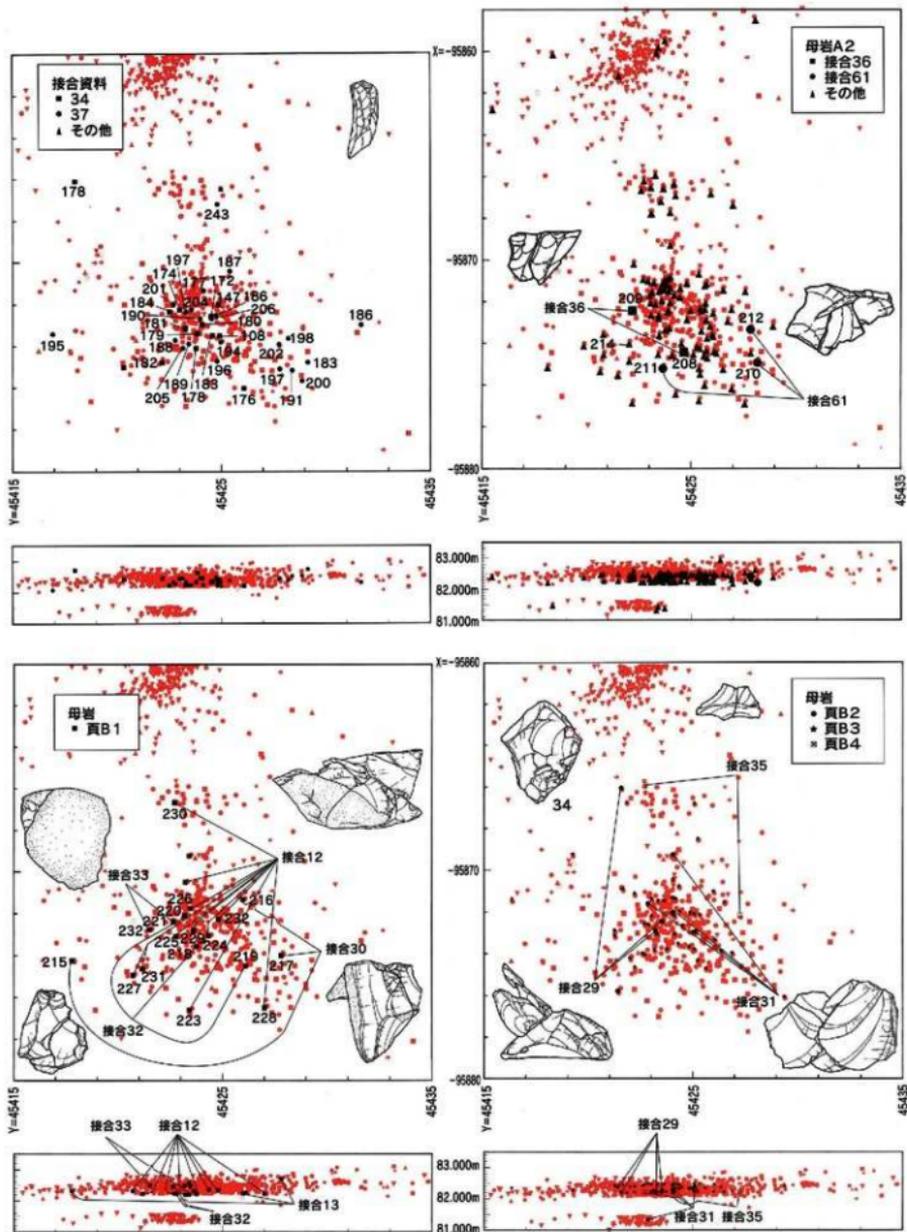
第52図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩)分布状況図 (S=1/800)

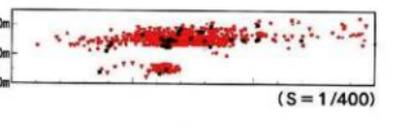
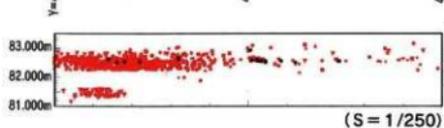
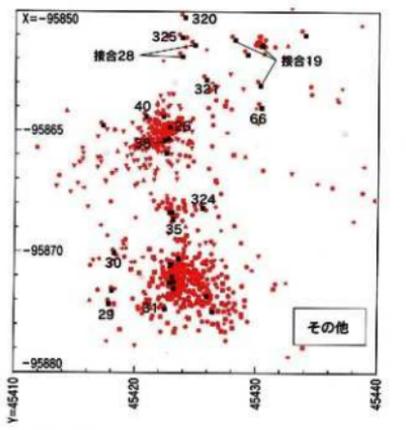
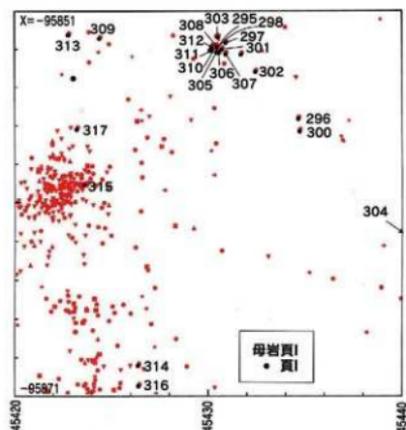
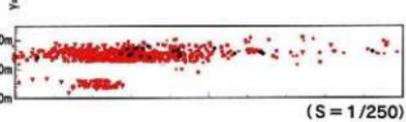
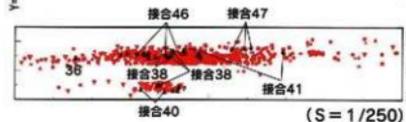
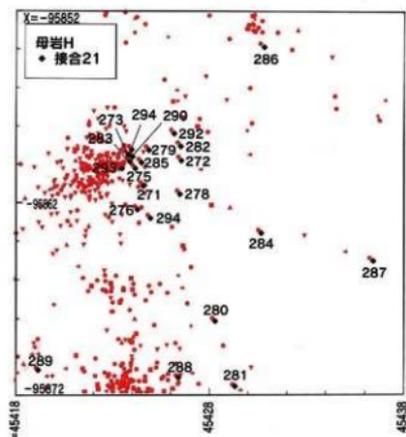
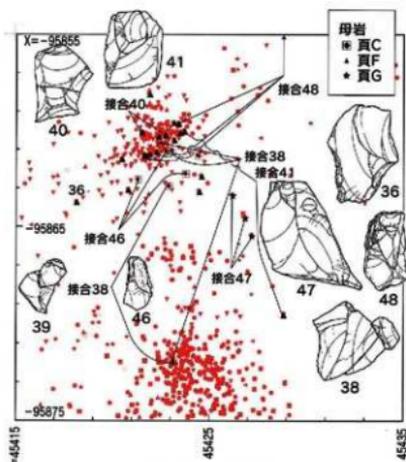


第53図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 南西部 分布状況図

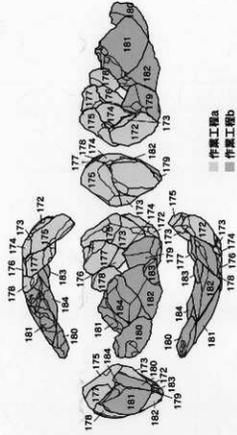


第54図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 北東部(母岩D)分布状況図 (S=1/200)

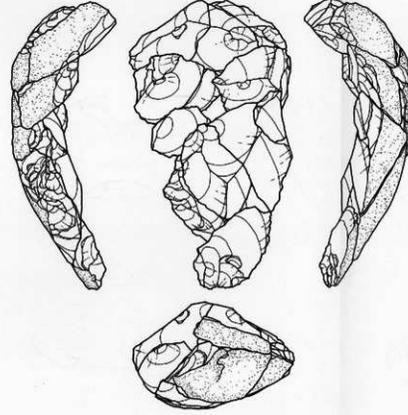




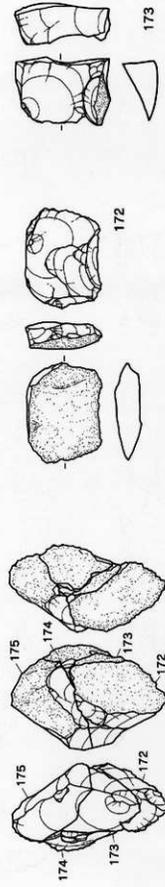
第56図 旧石器時代Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩別分布状況図(2)



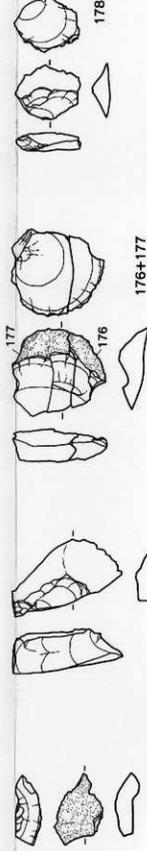
■ 作業工面A
■ 作業工面B



172~184
(総合資料34)



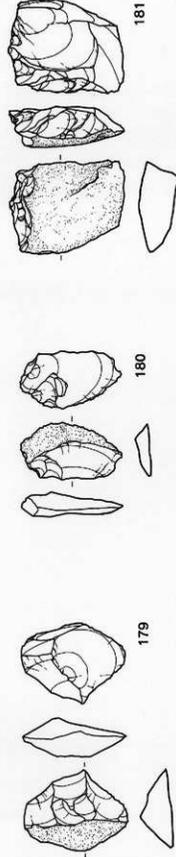
172~175



176+177

175

174



179

180

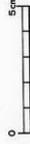
181



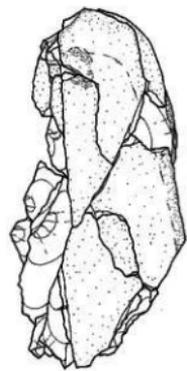
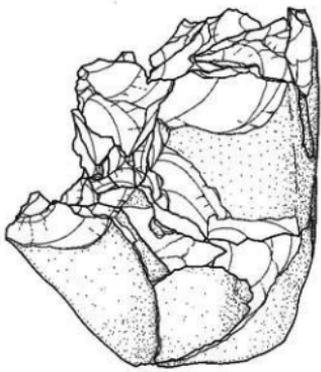
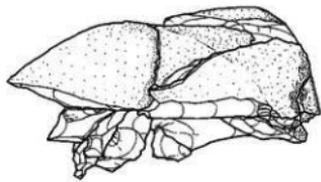
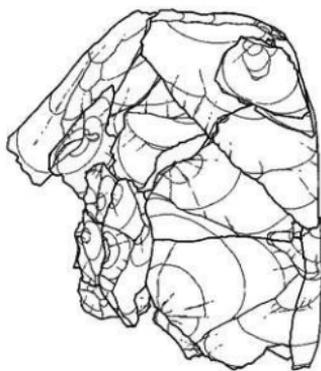
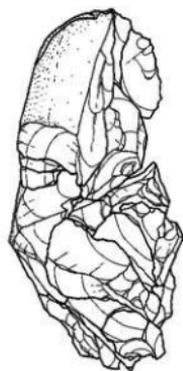
183

182+183

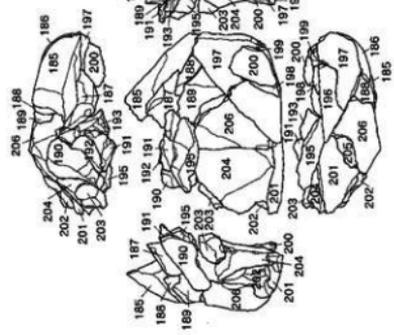
184



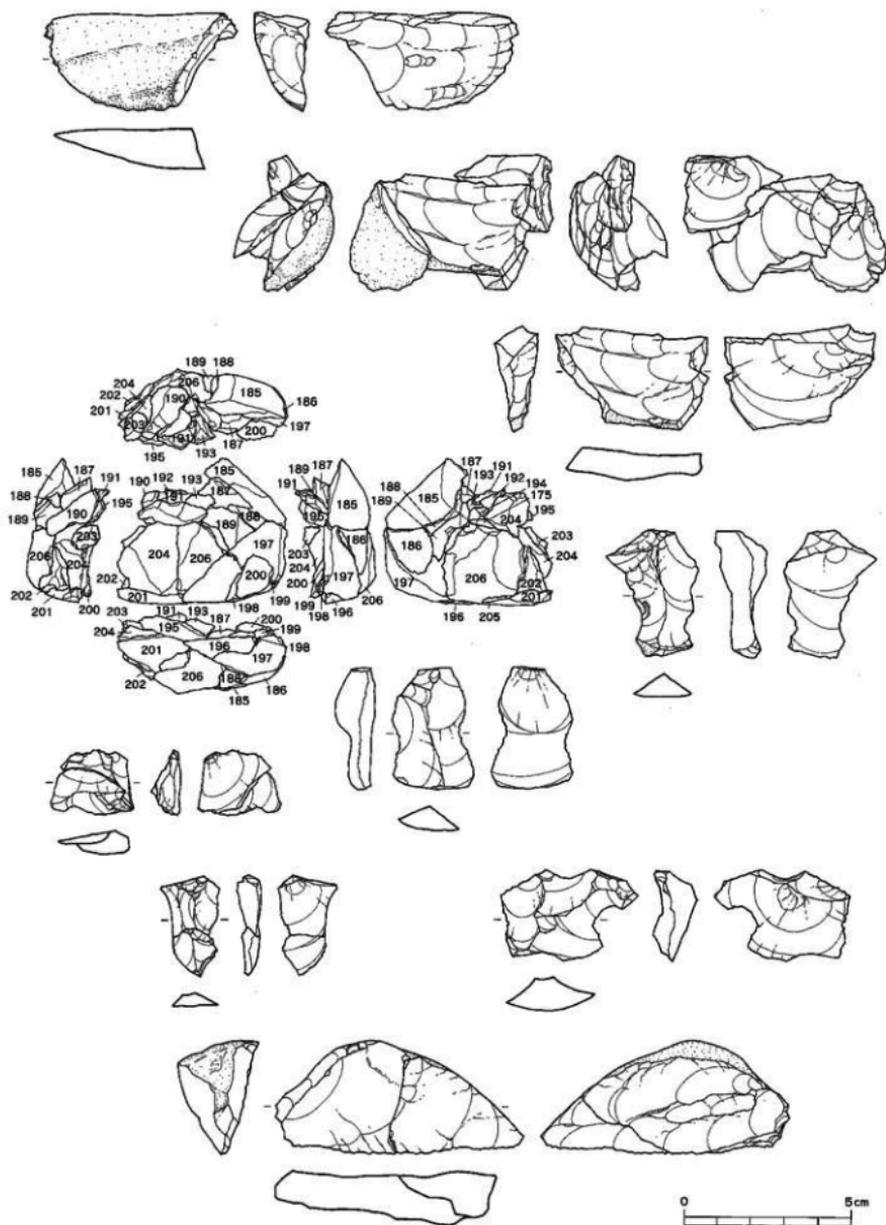
第57図 旧石器時代第II文化層 石形別(真岩) 母岩A1 総合資料34 素描図(S=2/3)



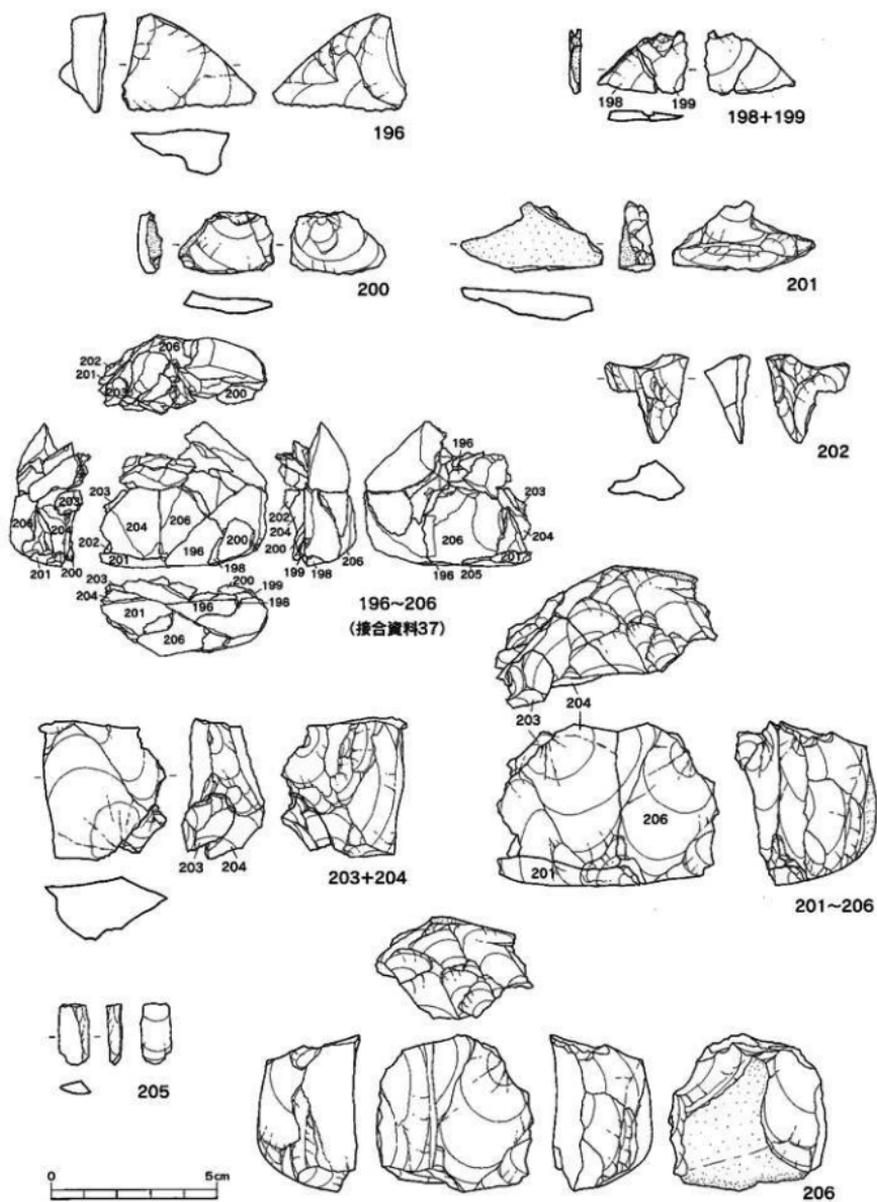
185~206
(接合資料37)



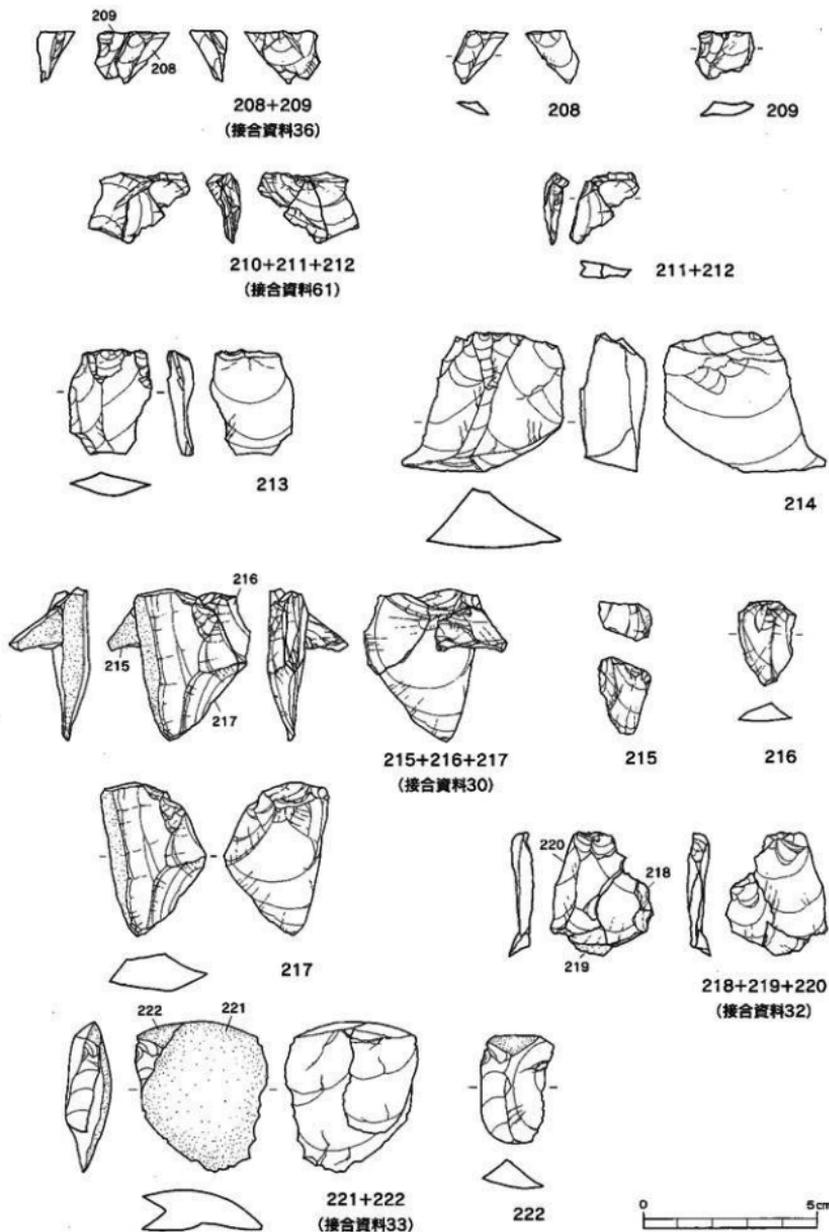
第58圖 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別 (頁岩) 母岩A1
接合資料37 実測図 (1) (S=2/3)



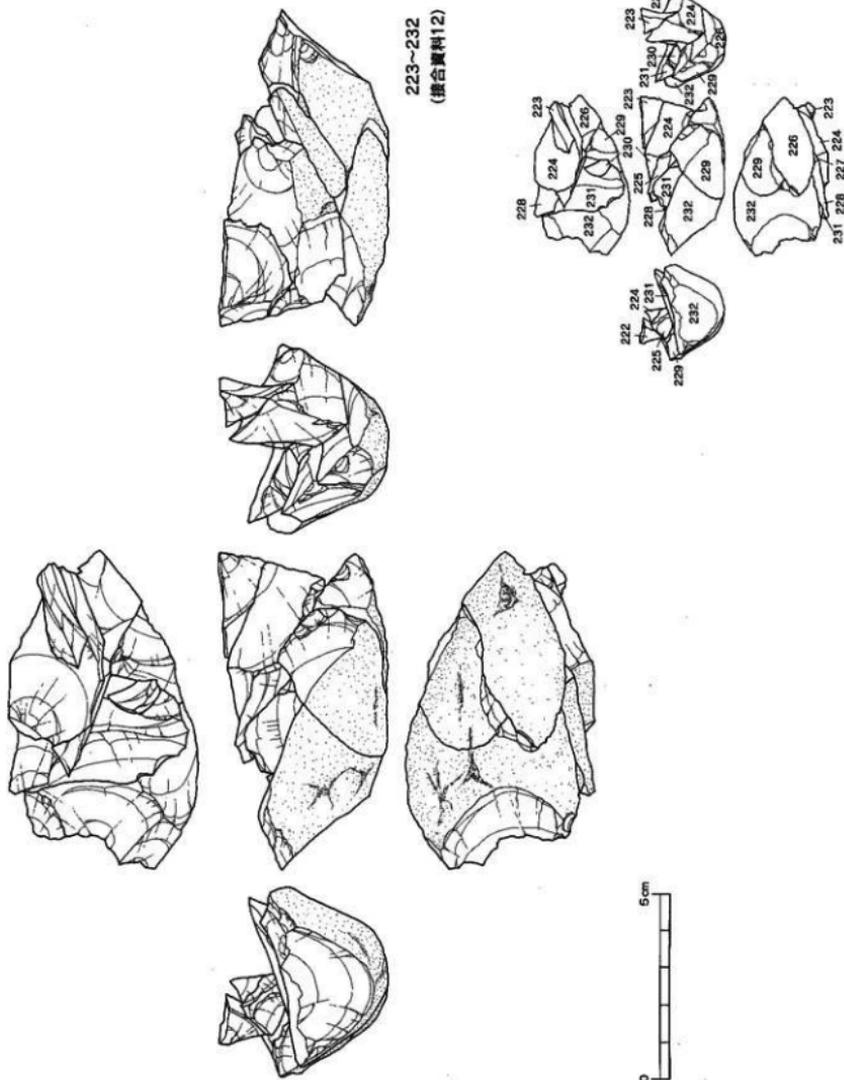
第59図 旧石器時代Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩A1 接合資料37 実測図(2)



第60図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩A1 接合資料37 実測図(3) (S=2/3)



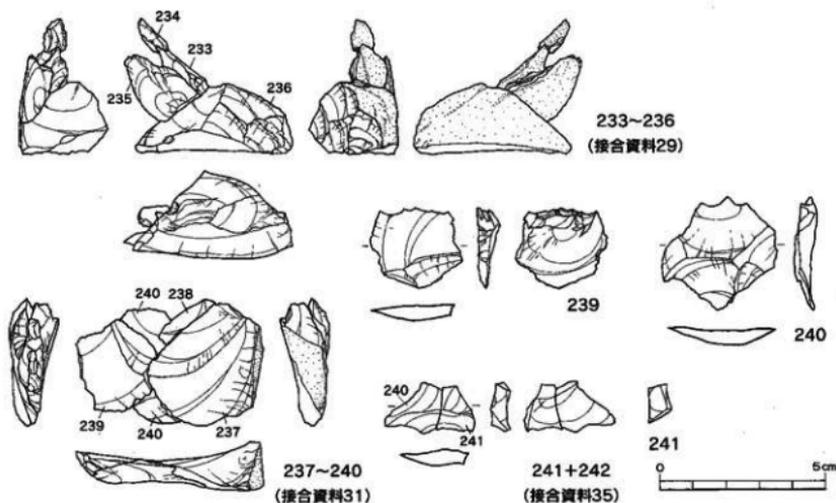
第61圖 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 母岩A2・B1 実測図(S=2/3)



第62図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 母岩B1 接合資料12 実測図(1) (S=2/3)



第63圖 旧石器時代Ⅱ文化層 石材別(眞岩) 母岩B1 接合資料12 実測図(2) (S=2/3)



第64図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 母岩B2・3・4 実測図 (S=2/3)

ている。まず、礫面の平面部を打面として(223~225)を、続いて剥離面にできた平坦面を打面にし、(226→227→229)と連続して剥離させている。次に、229を剥ぐことでできた平坦面を打面として、228を剥離させ、最後に打面を180°転移させ、(230+231)を剥ぎ232が残核となった。

母岩16 [頁B2] [第64図] (233~240)

9点のみの出土であるが、そのうち8点が接合資料2例に含まれる。色調、割れ口ともB1に近いが、灰白色や黄褐色の風化が雲状に広がっている。29は折れ面同士の接合である。31は打面を転移させ、2方向から各2回剥片剥離を行っている。

母岩17 [頁B3] [第64図] (42)

46点出土しているが、ほとんどが1g以下の破片である。縦長剥片を素材としたナイフ形石器がこれにあたる。

母岩18 [頁B4] [第64図] (241~242)

3点のみの出土で、接合資料が1例認められる。接合資料35は折れ面同士の接合である。

母岩19 [頁C] [第65図] (243~250)

9点のみ出土であるが、そのうち8点が接合資料3例に含まれる。いずれも小片の接合である。

母岩20 [頁E] [第20図] (41)

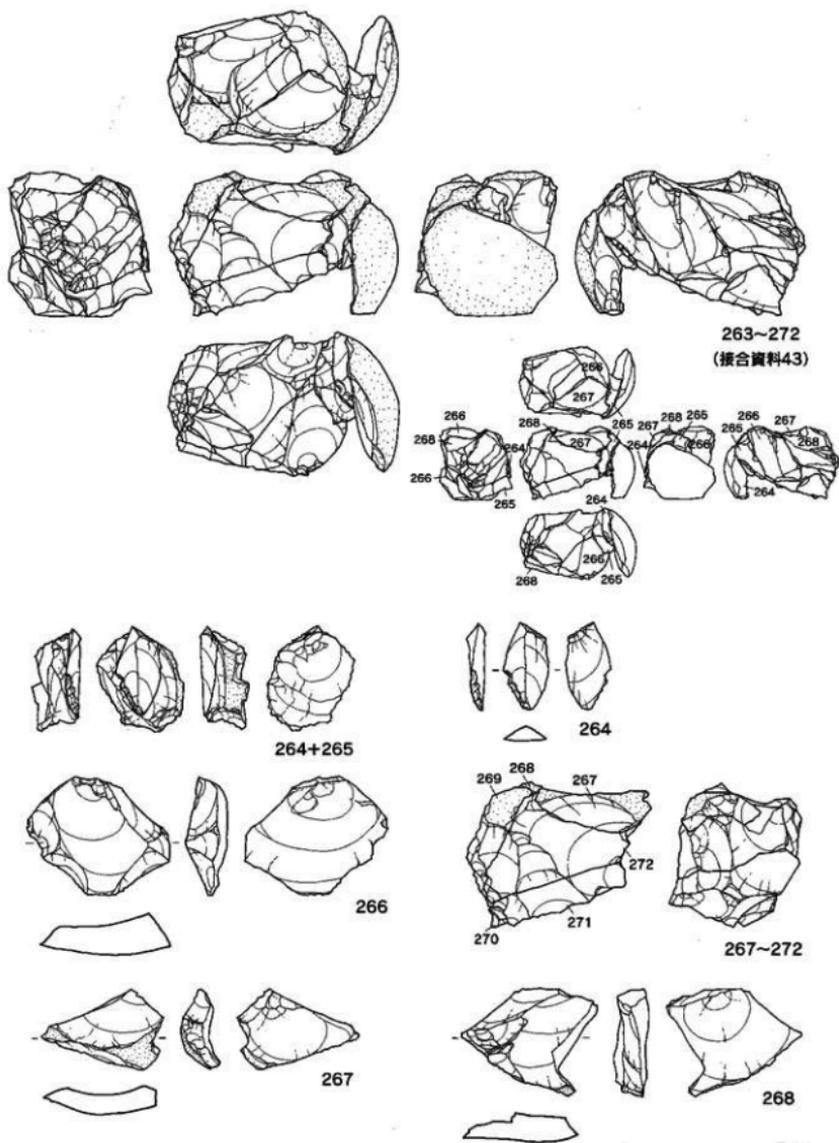
2点のみの出土で、今峠型のナイフ形石器がこれにあたる。

母岩21 [頁F] [第65図] (251~259)

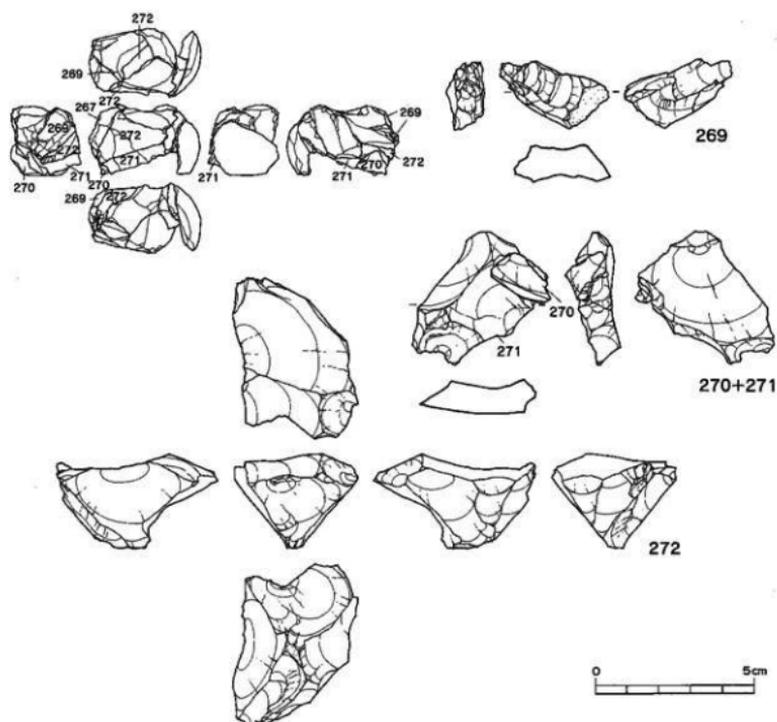
20点の出土で、接合資料が3例認められる。接合資料40は折れ面同士の接合、41・48はいずれも一方向からの剥離である。



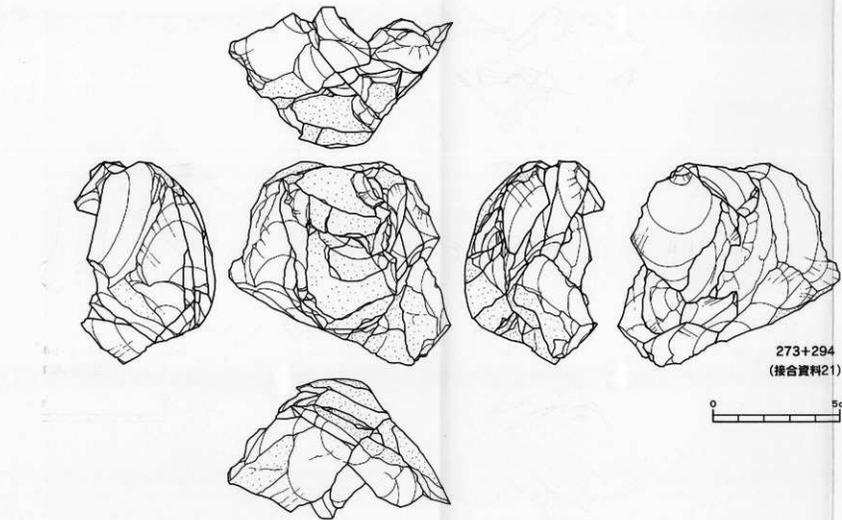
第65圖 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 母岩C・F・G 実測図(S=2/3)



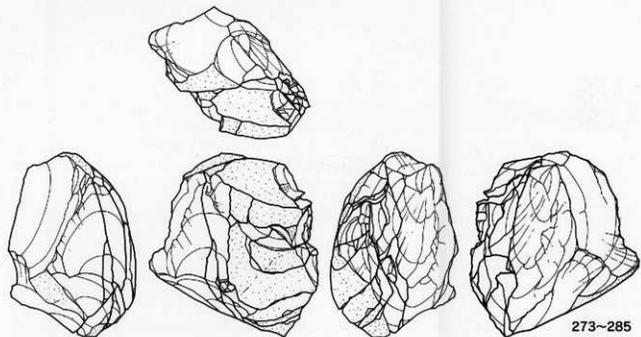
第66図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 母岩D 接合資料43 実測図(1)(S=2/3)



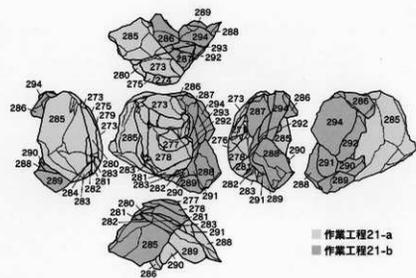
第67図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩D 接合資料43 実測図(2) (S=2/3)



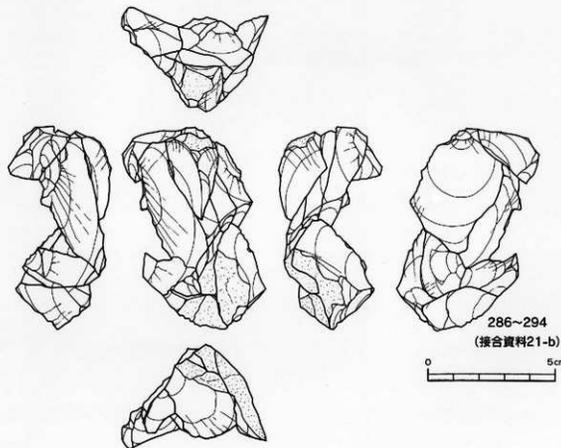
273+294
(接合資料21)



273~285
(接合資料21-a)

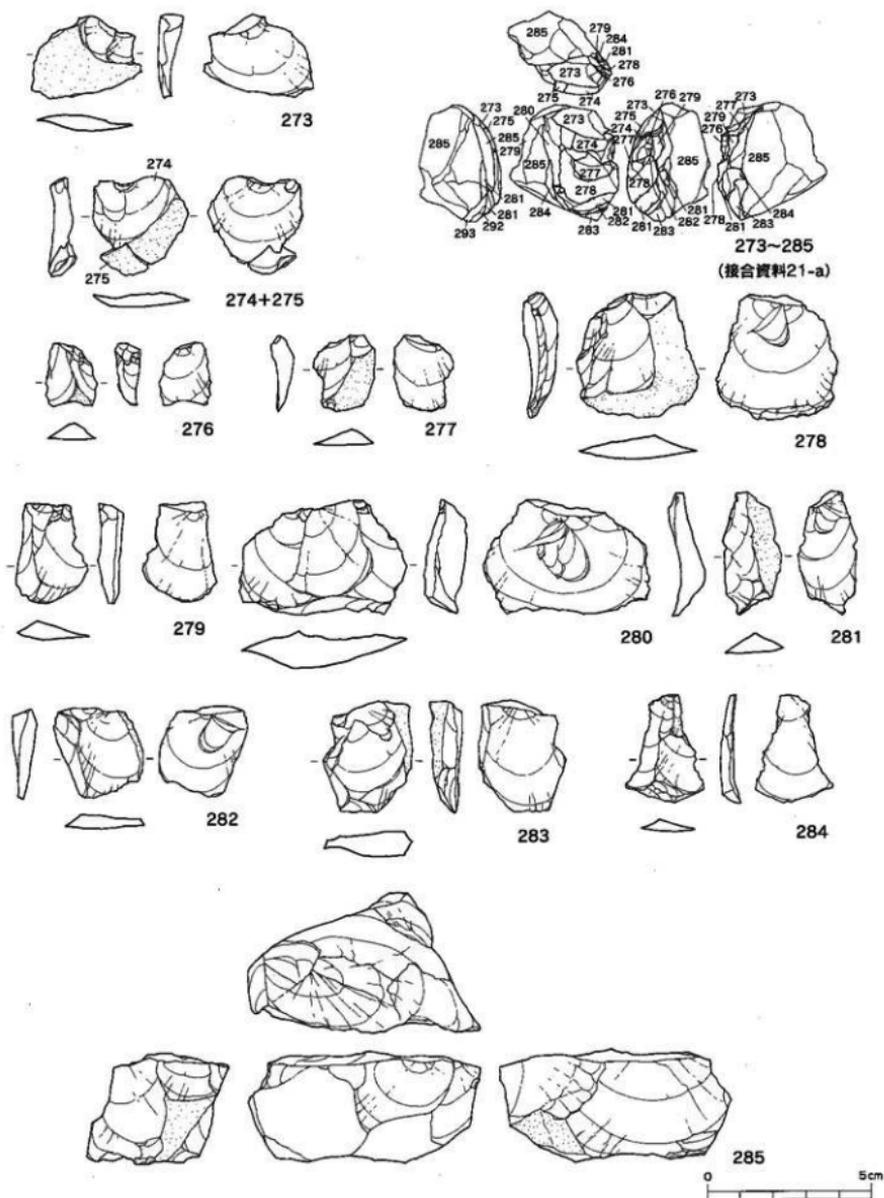


■ 作業工程21-a
■ 作業工程21-b

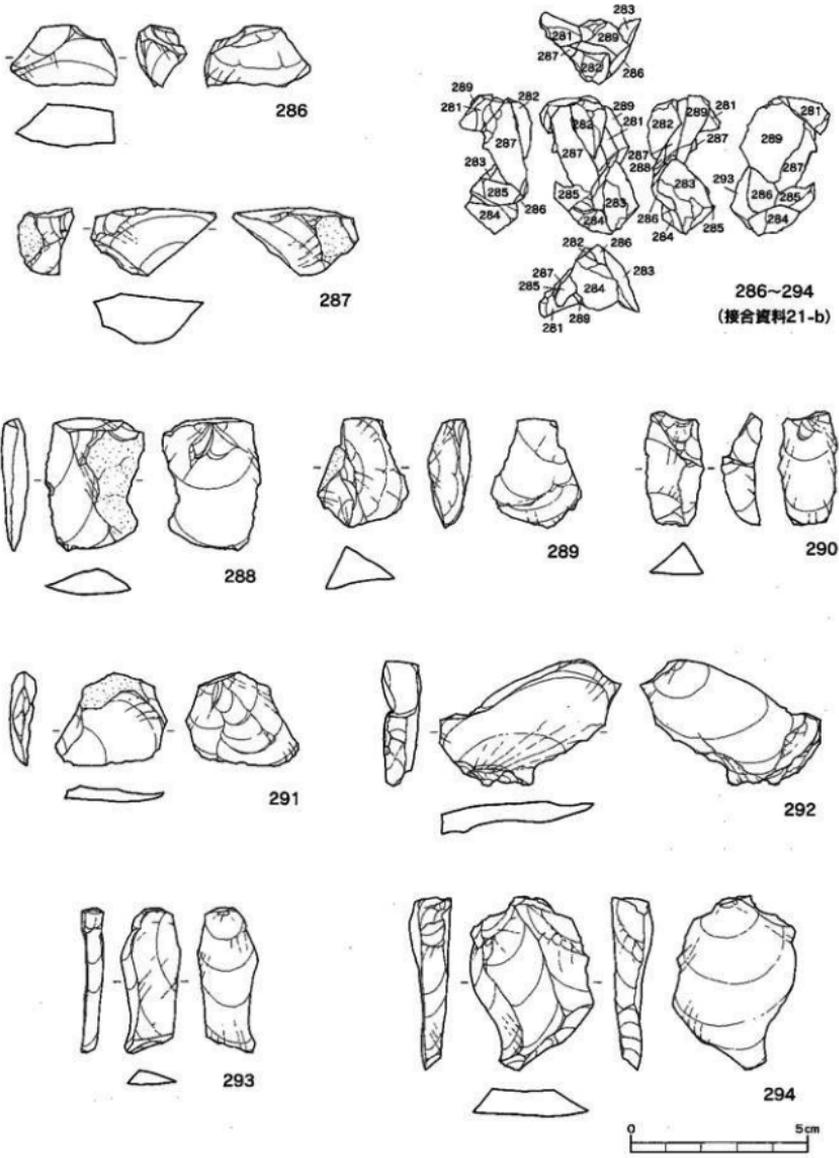


286~294
(接合資料21-b)

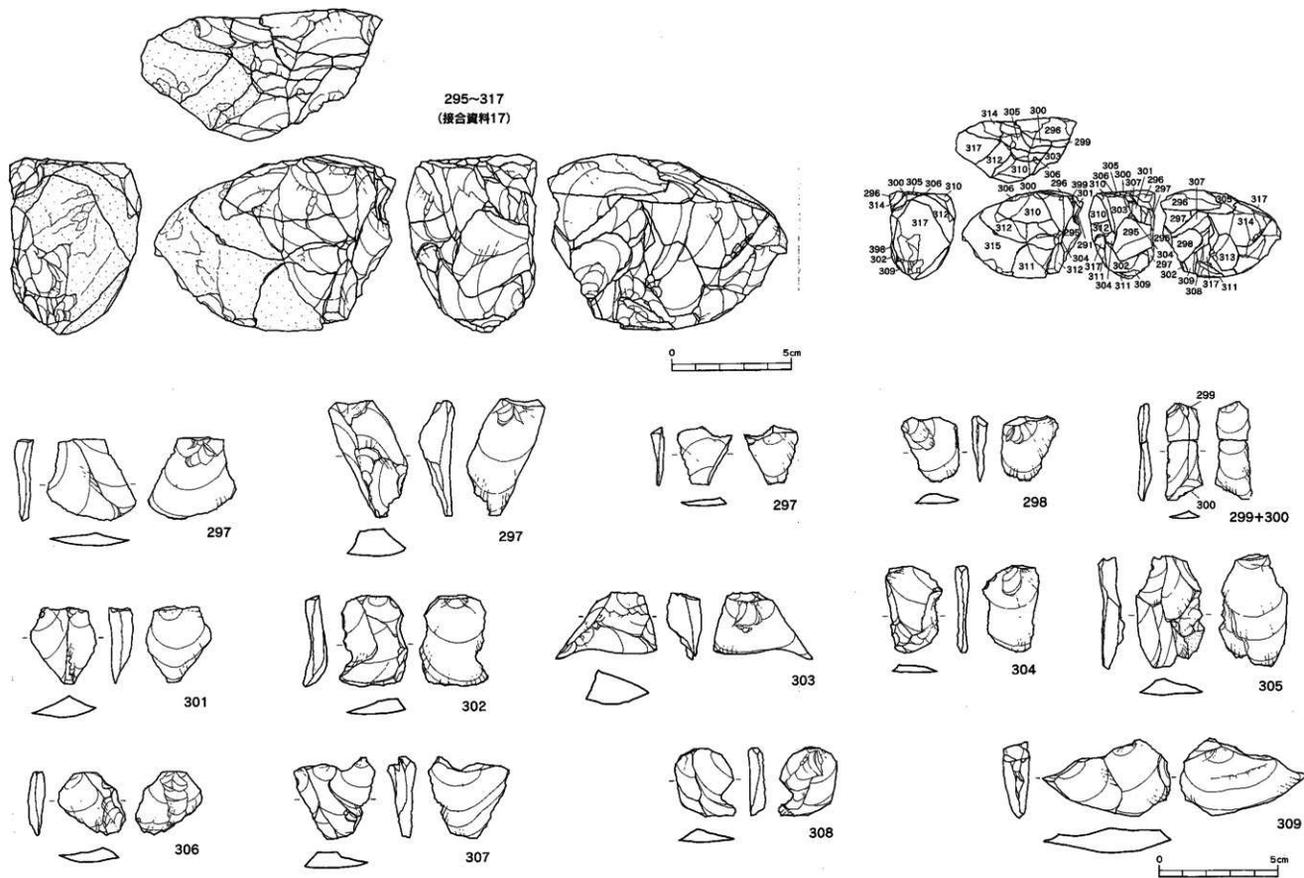




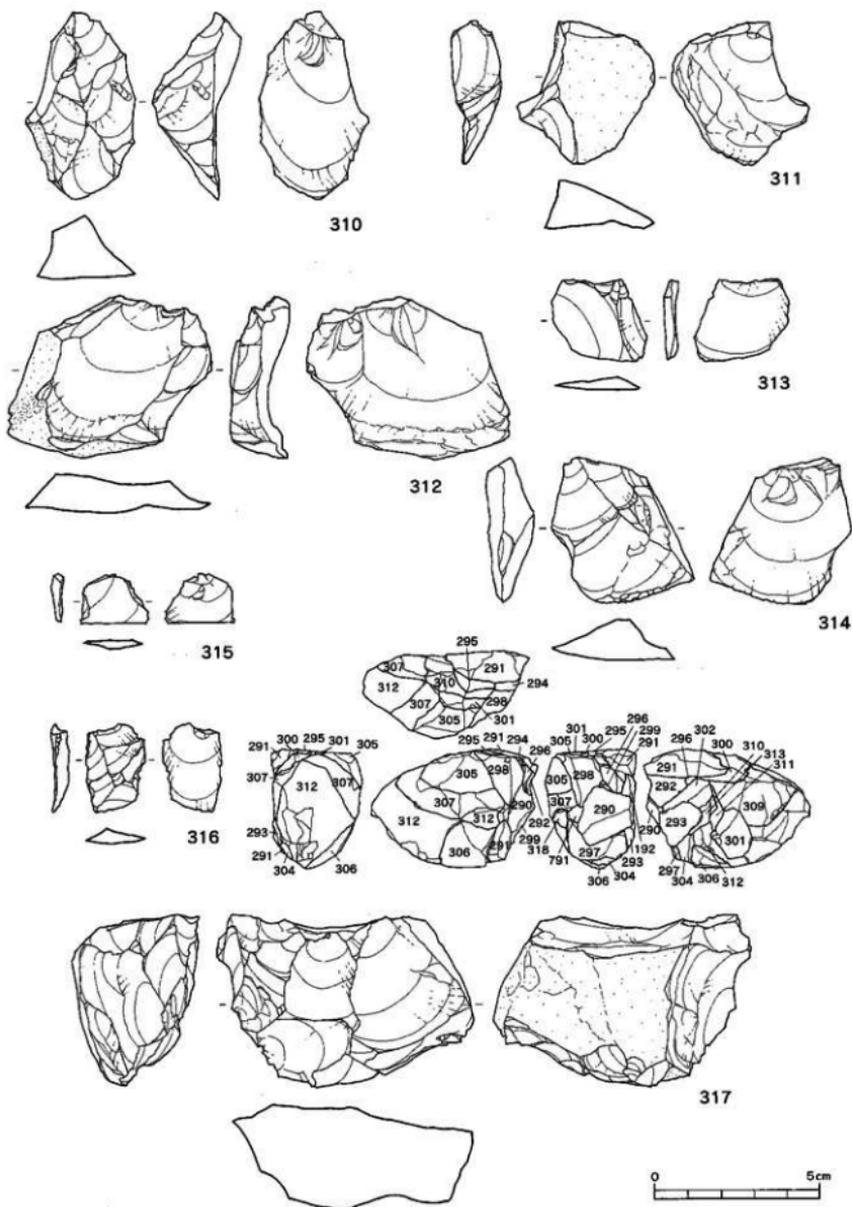
第69圖 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩H 接合資料21-a 実測図 (S=2/3)



第70図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩H 接合資料21-b 実測図



第71図 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩) 母岩 | 接合資料17 実測図(1) (S=2/3)



第72図 旧石器時代Ⅱ文化層 石材別(頁岩)母岩I 接合資料17 実測図(2)

母岩22〔頁G〕〔第65図〕(260~262)

接合資料47のみの3点である。

母岩23〔頁D〕〔第66・67図〕(263~272)

12点の出土で、このうち10点が接合資料43である。前述のように、他の頁岩と違い北東部に集中しているが、レベル的にはV層~VIIa層まであり、上下していることが分かる。母岩は礫面が灰オリーブ色(5Y6/2)、をし、割れ口に濃灰色の細かな筋が認められる。礫面を断片的に残し、9×6cm程度の大きさが推定される。打面を頻繁に転移させながら剥片剥離作業を行っている。まず礫面の263を正面図下部より剥離させ、次に打面を180°転移させ、(264+265)を剥離させている。264には、縁辺部に二次加工痕が認められる。続いて90°転移させて266を剥離させ、(267~272)を残す。これによりできた平坦面を打面とし267→268→269を、再び90°転移させて(270+271)を剥離させ、最終的に272が残った。

母岩24〔頁H〕〔第68~70図〕(273~294)

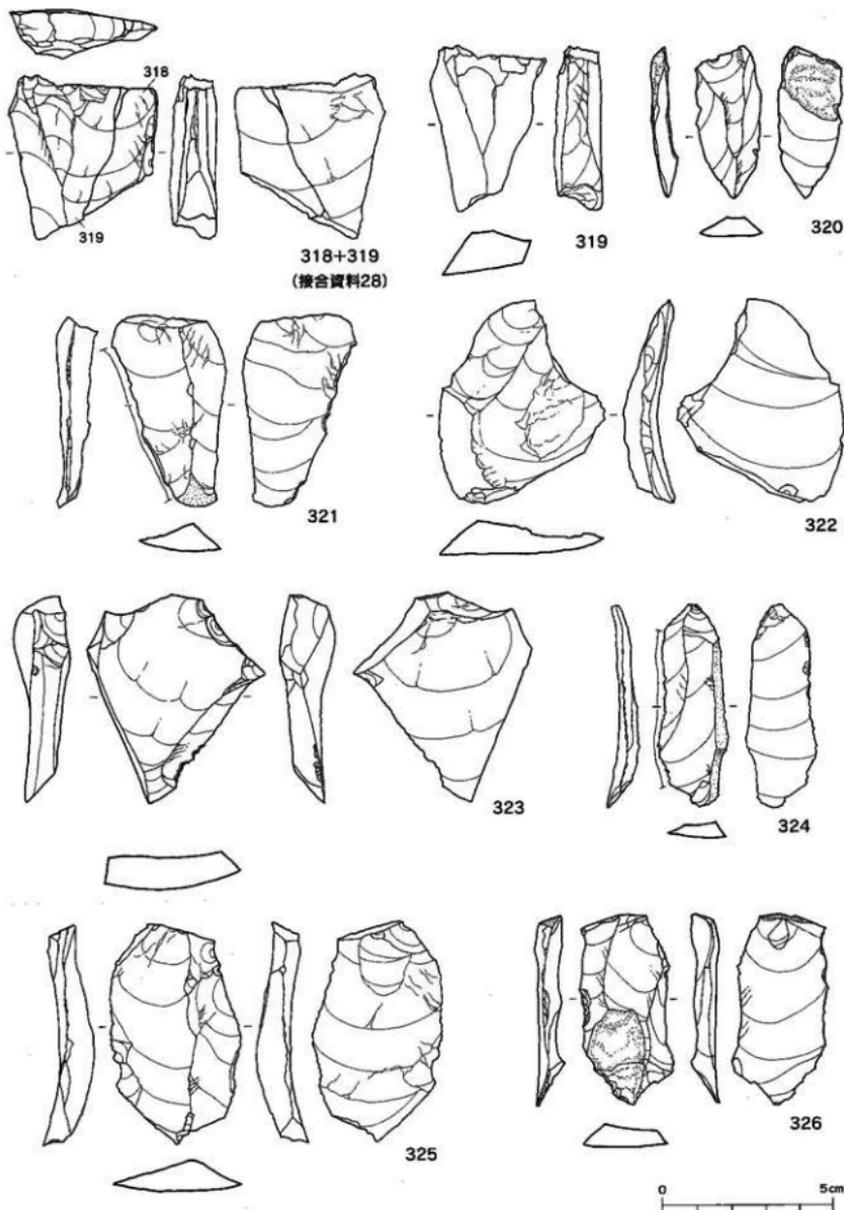
接合資料21のみの22点である。南西部の集中部内に分布する。礫面はにぶい黄褐色(10YR4/3)、割れ口は剥片により違いがあるが、灰オリーブ色の雲状の風化や白色粒が認められる。剥片剥離行程は、大きく2段階(aとb)に分かれる。接合状態を見ると、打面調整に起因すると思われる平坦面が3ヶ所見られ、母岩を大きくいくつかに分割させていることが分かる。その過程の一つとして、a(273~285)とb(286~294)に分割される。aのまとまりは、中心部と礫面側がわずかに不足するだけでほぼ復元できている。bとの分割でできた平坦面を打面とし、礫面側から273→274+275(折れ)→276→277→278→279→280→281→282→283→284の順に剥離させていき285が残る。280にわずかに二次加工痕が残るが、他は剥片である。次にbのまとまりは、aと違い縁辺部のみの接合である。やはりaとの分割でできた平坦面を打面とし、286・287を剥離させている。この順は明確でない。288~294からは頻繁に打面をかえて剥離させている。288剥離後、平坦部横の自然面の窪みを利用し、ここを打面とし289を剥離させている。続いて、再び平坦面を打面とし290→291を剥離させる。次に打面を90°転移させ292を、そこから180°転移させ293を剥離させ、最後に294が残った。

母岩25〔頁I〕〔第71・72図〕(295~317)

接合資料17のみ23点(1737・1737-2を含む)である。集中部よりやや北東側に分布する。色調は頁Hに近いが、全体的にやや灰色が強くなっている。母岩を大きく荒削したものの一つであり、中心部を除きほぼ復元できている。剥片剥離工程は、打面を頻繁に転移させながら、不定形の剥片を作り出している。295を剥離させることでできた平坦面を打面とし、296→297→298・(299+300)→301の順に剥離させている。次に90°転移させて302を、180°転換させて303を、再び180°転換させて304→305→306・307→308の順に剥離させている。次に、180°転移させて311・312→313→314→315→316と剥離させ、最後に317が残った。

その他〔第73図〕(318~326)

上記の母岩に含まれなかったものが38点あり、器種別分類の項で掲げたもの以外で二次加工や微細剥離が認められるものを8点掲載した。



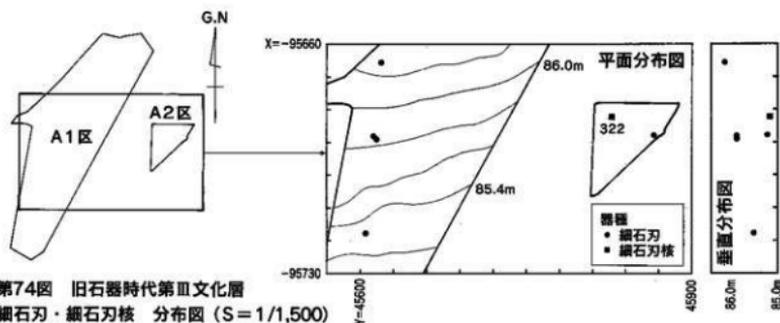
第73図 旧石器時代第Ⅱ文化層 石材別(頁岩) 母岩その他 実測図

番号	石器番号	D	材料	用途	形状	重量	長さ(cm)	最大径(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	年代	出所	備考
172	1331	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	4.1	2.9	1.1	17.0	-99872.578 45424.514 82.355
173	1331	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	4.0	2.6	1.0	15.0	-99873.509 45424.511 82.413
174	1222	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	3.0	1.9	1.8	5.0	-99872.267 45423.000 82.462
175	1898	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	4.4	1.5	1.3	18.0	-99874.112 45423.793 82.336
176	1890	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	3.0	1.0	20.0	-99876.037 45426.088 82.217	
177	1708	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	3.6	2.1	1.2	20.0	-99873.245 45424.215 82.360
178	890	D	T19	V	石 錐	真岩	AI1	34	2.5	2.1	0.8	4.0	-99866.100 45428.000 82.725
179	971	D	U18	V	石 錐	真岩	AI1	34	4.0	3.2	1.5	15.0	-99873.400 45423.690 82.641
180	1318	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	4.0	2.2	1.0	7.0	-99872.954 45424.090 82.470
181	1352	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	5.2	3.6	1.6	32.0	-99873.155 45423.270 82.241
182	1940	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	4.5	1.8	2.2	2.0	-99874.793 45426.187 82.457
183	1329	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	1.0	0.9	0.4	1.0	-99873.487 45424.577 82.362
184	1851	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	34	4.2	2.2	1.2	6.0	-99872.349 45422.508 82.235
185	1229	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	5.8	2.9	1.6	30.0	-99872.528 45424.747 82.492
186	1146	D	U17	Vb	石 錐	真岩	AI1	37	3.5	2.4	0.9	5.0	-99872.998 45431.700 82.329
187	1304	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	3.0	2.6	0.8	4.0	-99870.432 45425.405 82.390
188	1863	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	4.5	2.7	1.3	12.0	-99873.729 45422.794 82.275
189	1812	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	3.8	2.6	1.1	11.0	-99873.904 45423.442 82.229
190	1478	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	3.6	2.4	1.2	10.0	-99872.898 45423.992 82.466
191	1184	D	U18	Vb	石 錐	真岩	AI1	37	2.5	1.8	0.6	9.0	-99875.182 45428.408 82.530
192	1818	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	2.4	1.8	0.5	2.0	-99871.349 45424.133 82.245
193	946	D	U18	V	石 錐	真岩	AI1	37	2.1	2.9	0.6	2.0	-99874.800 45429.150 82.749
194	1439	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	1.5	1.2	1.5	0.1	-99876.117 45427.809 82.453
195	1877	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	4.2	2.9	1.2	12.0	-99873.417 45418.900 82.682
196	1232	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	4.2	2.9	1.3	10.0	-99874.737 45424.799 82.442
197	1882	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	6.1	3.5	1.9	40.0	-99872.371 45423.311 82.334
198	1272	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	1.8	1.3	0.3	1.0	-99873.646 45426.215 82.406
199	1519	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	1.9	1.3	0.3	1.0	-99873.824 45424.974 82.341
200	1302	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	2.9	2.4	0.7	8.0	-99875.689 45428.882 82.541
201	1683	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	4.2	2.0	1.1	7.0	-99872.023 45422.703 82.340
202	1270	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	2.6	2.4	1.3	4.0	-99873.939 45427.772 82.428
203	1654	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	2.0	1.8	0.3	0.1	-99887.219 45424.812 82.215
204	1853	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	4.1	2.7	1.1	35.0	-99872.275 45423.560 82.243
206	1234	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	1.9	1.0	0.5	0.5	-99874.107 45423.185 82.449
206	1694	D	U18	Vc	石 錐	石核	AI1	37	5.4	4.8	2.9	80.0	-99872.689 45424.536 82.342
207	1652	D	T18	Vc	石 錐	二次加工	AI1	37	4.5	1.8	0.5	4.0	-99866.465 45424.987 82.212
208	1449	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI1	37	0.7	0.4	0.3	0.1	-99875.023 45429.321 82.425
208	1518	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	36	1.9	1.0	0.5	0.1	-99874.439 45424.639 82.459
209	1685	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	36	1.9	1.5	0.4	1.0	-99872.452 45422.185 82.354
210	1322	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	36	2.4	1.8	0.6	2.0	-99874.940 45428.174 82.212
211	1242	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	36	1.9	1.4	0.4	0.1	-99875.215 45423.654 82.421
212	1289	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	36	1.5	1.2	0.1	0.1	-99873.459 45424.823 82.481
213	912	D	R18	Va	石 錐	真岩	AI2	36	3.0	2.4	0.6	5.0	-99846.950 45426.400 82.938
214	1700	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	40	4.0	4.7	1.9	29.0	-99874.036 45422.016 82.236
1250	D	T19	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1	-99882.791 45418.482 82.394	
1246	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1	-99870.424 45422.823 82.483	
1249	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.8	0.7	0.2	0.1	0.1	-99872.526 45425.432 82.489	
1251	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.7	0.5	0.2	0.1	0.1	-99872.387 45423.663 82.457	
1252	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.8	0.4	0.1	0.1	0.1	-99872.081 45425.689 82.456	
1251	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.5	0.5	0.1	0.1	0.1	-99874.266 45425.422 82.487	
1253	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.7	0.5	0.1	0.1	0.1	-99874.360 45425.724 82.453	
1254	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.7	0.4	0.1	0.1	0.1	-99874.407 45426.099 82.486	
1256	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.8	0.2	0.1	0.1	-99872.963 45426.780 82.442	
1285	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.5	0.4	0.1	0.1	0.1	-99870.210 45422.223 82.607	
1284	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.5	0.5	0.1	0.1	0.1	-99870.424 45422.589 82.461	
1285	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	-	-	-	1.0	1.0	-99871.014 45422.926 82.467	
1309	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.7	0.5	0.1	0.1	0.1	-99871.336 45423.992 82.453	
1340	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.7	0.1	0.1	0.1	-99871.149 45425.735 82.273	
1412	D	T18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.8	0.7	0.2	0.1	0.1	-99867.202 45423.540 82.542	
1431	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.0	0.5	0.1	0.1	0.1	-99873.769 45426.782 82.369	
1482	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.5	0.1	0.1	0.1	-99874.731 45425.772 82.353	
1486	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.5	0.5	0.2	0.1	0.1	-99875.258 45426.532 82.503	
1518	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.0	0.6	0.4	0.1	0.1	-99874.586 45424.080 83.490	
1520	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.5	0.1	0.1	0.1	-99874.116 45426.489 82.310	
1544	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.8	0.2	0.1	0.1	-99871.114 45423.202 82.239	
1546	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.8	0.2	0.1	0.1	-99871.507 45423.448 82.257	
1569	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.8	0.6	0.2	0.1	0.1	-99874.595 45420.796 82.274	
1640	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.7	0.1	0.1	0.1	-99874.114 45423.448 82.265	
1646	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.7	0.1	0.1	0.1	-99866.587 45423.651 82.223	
1665	D	T18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.9	0.9	0.1	0.1	0.1	-99866.832 45425.932 82.212	
1674	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.8	0.8	0.1	0.1	0.1	-99871.183 45423.824 82.308	
1706	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.5	0.7	0.1	0.1	0.1	-99871.730 45422.994 82.379	
1707	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	0.8	0.6	0.1	0.1	0.1	-99872.088 45423.048 82.320	
1858	D	T18	Va	石 錐	真岩	AI2	1.0	0.5	0.1	0.1	0.1	-99860.104 45423.324 81.509	
880	D	P10	Va	石 錐	真岩	AI2	2.0	1.0	0.7	1.2	0.6	2.0	-99869.600 45503.300 81.659
1077	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	2.0	1.5	0.6	1.2	0.6	1.2	-99874.500 45426.219 82.446
1079	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	2.2	1.3	0.5	1.2	0.6	1.2	-99874.561 45422.110 82.465
1109	D	P11	Vb	石 錐	真岩	AI2	2.7	1.4	0.7	1.6	0.6	1.6	-99827.897 45490.258 81.838
1161	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.5	1.1	0.4	0.4	0.4	0.4	-99874.636 45426.606 82.379
1183	D	T16	Vb	石 錐	真岩	AI2	1.9	1.3	0.3	0.5	0.5	0.5	-99860.412 45440.886 82.256
1211	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.3	0.8	0.2	0.3	0.3	0.3	-99872.688 45419.846 82.379
1226	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.0	0.6	0.2	0.1	0.1	0.1	-99872.046 45423.961 82.455
1228	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.0	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1	-99871.134 45424.776 82.406
1229	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.4	0.7	0.2	0.1	0.1	0.1	-99872.447 45424.961 82.463
1233	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	2.9	1.9	0.9	3.7	0.6	3.7	-99874.569 45423.415 82.453
1250	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	2.2	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	-99874.464 45426.498 82.363
1257	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	2.2	1.0	0.3	0.3	0.3	0.3	-99873.189 45425.906 82.490
1271	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.6	0.8	0.3	0.4	0.4	0.4	-99871.456 45426.536 82.472
1273	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.5	1.0	0.2	0.3	0.3	0.3	-99873.185 45428.911 82.396
1280	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.7	0.7	0.2	0.8	0.8	0.8	-99873.851 45423.811 82.379
1294	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.4	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	-99871.800 45424.440 82.493
1297	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	2.0	1.1	0.3	0.6	0.6	0.6	-99872.511 45423.854 82.469
1298	D	U18	Vc	石 錐	真岩	AI2	1.5	0.9	0.3	0.3	0.3	0.3	-998

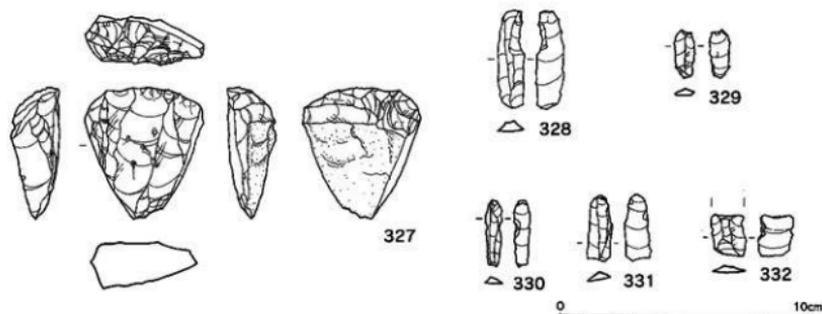
番号	調査年度	区	アゾガ	層	種類	形状	石材	数量	最大径(φ)	最大径(φ)	重量(kg)	Y座標	X座標	備考		
1300	D	U18	Vb	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.4	0.3	0.8	-95876.909	45427.565	82.336		
1307	D	S18	V	石砌	切片	真砂	A/A2	1.1	0.6	0.1	0.1	-95858.503	45428.062	82.612		
1313	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	0.9	0.3	0.3	-95876.787	45425.371	82.371		
1314	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.0	0.2	0.4	-95878.494	45425.432	82.381		
1316	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.1	1.3	0.2	0.3	-95876.787	45425.371	82.414		
1332	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.8	1.3	0.1	0.7	-95872.894	45425.716	82.271		
1334	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.3	0.1	0.2	-95872.894	45425.064	82.241		
1337	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.2	0.9	0.1	0.1	-95871.527	45427.582	82.247		
1341	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.1	0.7	0.1	0.1	-95871.280	45428.650	82.381		
1357	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.2	1.0	0.2	0.2	-95872.894	45425.716	82.488		
1375	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.0	0.6	0.3	0.1	-95870.890	45428.369	82.214		
1378	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.0	1.9	0.6	1.7	-95875.548	45421.482	82.270		
1382	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	0.8	0.2	0.1	-95871.446	45423.714	82.336		
1383	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.1	1.2	0.6	0.9	-95873.587	45428.054	82.234		
1419	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.4	0.2	0.1	-95873.596	45420.774	82.492		
1423	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.1	0.9	0.2	0.2	-95872.814	45423.449	82.502		
1430	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	21.0	1.4	0.4	0.8	-95874.194	45425.276	82.406		
1432	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	0.6	0.3	0.2	-95873.885	45426.059	82.381		
1438	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.2	1.1	0.4	0.5	-95874.488	45427.853	82.346		
1446	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.8	0.7	0.4	0.4	-95873.360	45423.758	82.483		
1447	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.1	0.6	0.1	0.1	-95876.876	45422.188	82.418		
1450	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.2	0.9	0.1	0.1	-95876.454	45424.258	82.474		
1477	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.7	0.9	0.4	0.5	-95872.424	45423.906	82.488		
1608	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.8	0.9	0.4	0.5	-95867.718	45423.983	82.487		
1609	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.2	0.8	0.2	0.1	-95874.872	45422.022	82.446		
1612	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.4	0.7	0.3	0.3	-95870.839	45424.007	82.399		
1623	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.1	0.4	0.1	0.5	-95873.885	45426.831	82.381		
1644	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.6	1.2	0.5	0.5	-95871.718	45424.180	82.579		
1688	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.0	1.5	0.4	0.9	-95872.666	45423.434	82.244		
1687	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.1	0.6	0.1	0.1	-95874.034	45424.829	82.254		
1690	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.3	1.8	0.5	1.7	-95869.306	45423.989	82.204		
1694	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.6	1.1	0.6	0.9	-95876.022	45423.644	82.204		
1619	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.8	1.2	0.4	0.6	-95871.378	45424.466	82.243		
1627	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.2	0.4	0.4	-95872.654	45423.071	82.227		
1630	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.2	0.2	0.3	-95871.681	45423.110	82.223		
1632	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.7	0.7	0.1	0.2	-95872.877	45424.800	82.237		
1642	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.0	0.5	0.3	0.1	-95866.534	45423.003	82.232		
1643	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.6	1.3	0.2	0.5	-95865.941	45423.275	82.229		
1644	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.4	1.0	0.3	0.3	-95866.582	45422.592	82.222		
1649	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.3	0.5	0.1	0.1	-95866.358	45424.174	82.234		
1651	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.9	0.5	0.5	0.9	-95866.022	45423.227	82.222		
1657	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.3	0.7	0.1	0.1	-95867.796	45423.067	82.217		
1658	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.0	0.9	0.3	0.2	-95867.792	45423.102	82.213		
1653	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.8	1.1	0.3	0.5	-95867.378	45426.987	82.167		
1670	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.0	0.8	0.2	0.2	-95872.877	45424.800	82.237		
1671	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.3	0.7	0.3	0.2	-95871.364	45423.553	82.330		
1675	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.2	0.6	0.2	0.1	-95871.506	45423.821	82.345		
1680	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.7	0.6	0.2	0.1	-95871.998	45423.878	82.354		
1681	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.5	1.1	0.4	0.2	-95872.877	45424.800	82.237		
1690	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.8	1.4	0.3	0.9	-95873.631	45423.463	82.336		
1702	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.7	1.7	0.5	1.3	-95875.189	45418.124	82.206		
1705	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.5	1.1	0.6	1.5	-95873.285	45423.926	82.270		
1710	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.4	0.7	0.3	0.2	-95870.869	45423.726	82.332		
1794	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	2.2	2.0	0.5	1.8	-95869.254	45411.960	82.215		
1795	D	T17	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	3.1	2.5	0.6	3.8	-95866.490	45438.900	82.176		
1797	D	S18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.7	1.1	0.4	0.1	-95869.504	45423.734	81.381		
1834	D	T19	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.4	0.7	0.2	0.2	-95860.162	45418.353	81.471		
1841	D	S18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.0	0.5	0.3	0.2	-95859.828	45423.469	81.833		
215	1209	D	U19	Vc	石砌	切片	真砂	B1	30	2.2	1.5	0.6	3.0	-95874.246	45417.774	82.326
216	1339	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	30	2.5	1.7	0.6	2.0	-95871.328	45425.975	82.243
217	988	D	U18	V	石砌	切片	真砂	B1	30	4.4	3.0	1.1	13.0	-95874.090	45427.400	82.706
218	1610	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	32	2.2	1.7	0.2	1.0	-95873.092	45422.770	82.221
219	1386	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	32	1.0	1.3	0.4	0.1	-95874.550	45426.100	82.594
220	1422	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	32	3.2	1.9	0.5	4.0	-95872.102	45423.175	82.491
221	1291	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	33	4.4	3.9	1.3	20.0	-95872.391	45422.622	82.462
222	1420	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	33	3.2	2.1	0.9	5.0	-95878.766	45421.504	82.496
223	986	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	33	2.8	1.5	0.7	2.8	-95876.181	45424.800	82.336
224	1623	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	4.6	3.1	1.9	24.0	-95873.560	45423.785	82.215
225	1688	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	3.1	1.3	0.5	2.1	-95872.812	45423.814	82.321
226	1220	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	2.3	1.7	1.7	17.0	-95871.754	45423.464	82.470
227	1372	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	1.0	1.0	0.5	1.0	-95874.246	45417.774	82.326
228	1681	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	3.2	1.3	0.9	3.0	-95876.499	45427.002	82.219
229	1693	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	2.9	3.9	1.8	16.0	-95873.064	45424.337	82.366
230	1648	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	1.1	1.2	0.2	1.0	-95866.683	45422.890	82.231
231	1616	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	12	3.3	4.6	1.0	12.0	-95874.633	45421.155	82.220
232	1698	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	15	2.7	1.0	0.4	4.0	-95873.281	45424.799	82.348
1642	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	A/A2	1.4	1.8	0.3	0.5	-95870.496	45423.214	82.194		
1662	D	T18	Vc	石砌	切片	真砂	B1	62	1.1	1.0	0.2	0.6	-95869.224	45423.394	82.204	
233	1620	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	29	2.0	1.2	0.3	1.0	-95872.909	45423.228	82.212
234	1637	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	29	0.7	0.2	0.2	0.7	-95866.059	45423.328	82.209
235	1484	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	29	2.5	1.8	0.7	2.0	-95876.782	45421.398	82.388
236	1622	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	29	2.9	4.9	1.8	26.0	-95872.452	45423.520	82.217
237	1669	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	31	3.9	3.3	1.2	2.0	-95871.806	45422.868	81.334
238	1606	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	31	2.7	1.0	0.4	4.0	-95872.451	45423.529	82.297
239	1556	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	31	2.9	2.5	0.7	4.0	-95872.451	45423.529	82.297
240	1429	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B2	31	3.7	3.4	0.8	10.0	-95872.946	45425.109	82.393
1709	D	U18	Vb	石砌	切片	真砂	B2	2	2.7	1.2	0.4	1.0	-95872.025	45424.040	82.301	
42	1346	D	T19	Vc	石砌	ナツ砂石	真砂	B3	5.3	2.4	0.8	10.0	-95869.223	45419.239	82.285	
1247	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B3	0.8	0.8	0.3	0.1	-95866.059	45423.328	82.489		
1282	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂	B3	0.7	0.7	0.2	0.1	-95870.877	45421.639	82.452		
1311	D	U18	Vc	石砌	切片	真砂										

番号	用途番号	区	アゾド	種別	品名	石種	形状	長さ(㎝)	最大径(㎝)	最小径(㎝)	重量	位置	レベル	備考	
277	1163	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	2.0	1.0	0.7	2.0	-98869.792	45426.533	82.463
278	1196	D	T18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	2.3	3.1	1.1	12.0	-98861.543	45426.460	82.469
279	974	D	S18	Va	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.1	2.2	0.7	4.0	-98859.250	45426.850	82.611
280	1902	D	T18	Vb	石器 二次加工剥片	頁岩	頁片	21	3.5	5.1	1.2	22.0	-98868.144	45426.284	82.724
281	1904	D	U18	Vb	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.8	2.8	1.7	4.0	-98871.553	45429.322	82.544
282	1721	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	2.8	1.8	0.7	4.0	-98869.050	45426.500	82.544
283	1116	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.4	2.7	1.0	9.0	-98859.850	45423.850	82.490
284	1785	D	V17	Vb	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.3	2.4	0.8	5.0	-98865.586	45430.056	82.590
285	1723	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	4.0	7.0	3.6	104.0	-98859.500	45424.450	82.589
286	1734	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	1.7	3.0	1.4	7.0	-98863.880	45430.800	82.544
287	1143	D	V17	Vb	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.5	1.9	1.4	9.0	-98865.033	45438.416	82.620
288	1137	D	U18	Vb	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.8	2.8	0.7	8.0	-98871.092	45428.393	82.674
289	1364	D	U19	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.2	2.5	1.2	7.0	-98870.681	45419.147	82.422
290	1718	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.2	1.5	1.0	5.0	-98859.590	45424.000	82.550
291	1363	D	T18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	1.7	3.2	0.7	5.0	-98862.804	45434.923	82.498
292	1156	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	3.5	5.1	1.1	14.0	-98855.381	45436.161	82.640
293	1729	D	T18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	4.4	2.2	0.6	4.0	-98862.210	45423.450	82.560
294	1719	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	21	5.0	3.5	1.2	18.0	-98859.220	45423.950	82.530
295	1737	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	6.1	6.0	1.4	10.0	-98853.040	45430.700	82.545
296	8517	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	3.3	4.8	1.5	14.0	-98856.644	45434.656	82.547
297	1735	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.2	2.9	0.5	2.0	-98852.690	45430.900	82.508
298	1737-2	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	6.1	6.0	1.4	10.0	-98853.040	45430.700	82.545
299	1732	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	1.4	1.6	0.5	1.0	-98863.300	45431.700	82.555
300	1667	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	1.5	2.5	0.6	2.0	-98867.296	45434.723	82.551
301	1740	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.8	3.2	1.0	7.0	-98852.190	45424.440	82.588
302	1733	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.2	2.8	0.9	1.0	-98854.210	45432.440	82.505
303	1744	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	4.2	3.8	1.9	10.0	-98852.380	45430.501	82.570
304	1749	D	T16	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.3	3.6	0.6	5.0	-98861.240	45443.400	82.047
305	1739	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.8	4.1	1.0	10.0	-98853.220	45430.550	82.555
306	1741	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.8	2.6	0.7	5.0	-98853.100	45430.190	82.590
307	1738	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	3.4	3.4	1.2	8.0	-98853.280	45430.900	82.565
308	1743	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.5	2.9	0.7	5.0	-98852.510	45430.450	82.605
309	1194	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	5.2	3.0	1.2	15.0	-98852.454	45424.382	82.519
310	1736	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	3.3	5.3	2.7	26.0	-98853.040	45430.700	82.552
311	968	D	S17	V	石器 剥片	頁岩	頁片	17	4.2	4.4	1.8	18.0	-98853.100	45430.100	82.928
312	1742	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	6.2	5.0	1.8	46.0	-98852.900	45430.201	82.575
313	1730	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.9	2.5	0.4	3.0	-98852.250	45422.780	82.615
314	1140	D	T18	Vb	石器 剥片	頁岩	頁片	17	4.3	4.0	1.5	23.0	-98869.429	45426.371	82.667
315	1728	D	T18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	2.2	1.5	0.4	1.0	-98860.100	45423.600	82.534
316	1159	D	U18	Vb	石器 剥片	頁岩	頁片	17	1.8	2.8	0.5	5.0	-98870.461	45438.397	82.611
317	1525	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	頁片	17	3.8	5.8	2.3	51.0	-98855.184	45423.444	82.597
25	1820	D	S18	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	4.1	3.4	0.9	9.0	-98859.697	45422.753	81.484	
26	1196	D	S18	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	1.8	0.9	0.6	8.0	-98853.626	45429.193	82.496	
29	1579	D	U19	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	4.8	3.1	1.1	10.0	-98874.323	45417.798	82.102	
30	1413	D	U19	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	5.8	2.9	1.0	12.0	-98870.117	45418.196	82.733	
31	1699	D	U18	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	5.1	2.7	0.8	10.0	-98874.752	45422.439	82.304	
318	1666	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	4.2	1.3	1.0	5.0	-98852.838	45424.822	82.552	
319	973	D	S18	Vc	石器 二次加工剥片	頁岩	その他	4.9	3.4	1.4	22.0	-98853.800	45423.800	82.792	
320	810	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	5.6	1.9	0.8	5.0	-98852.500	45424.000	82.876	
321	1190	D	S18	Vb	石器 錐形剥片	頁岩	その他	5.7	3.3	1.2	14.0	-98855.742	45425.801	82.766	
322	1070	D	P10	Va	石器 剥片	頁岩	その他	5.9	5.0	1.0	26.0	-98826.151	45500.323	81.632	
323	1880	D	P11	Va	石器 二次加工剥片	頁岩	その他	6.2	5.2	1.6	38.0	-98824.912	45499.134	81.665	
324	1082	D	T18	Vb	石器 錐形剥片	頁岩	その他	5.0	2.1	1.0	7.0	-98866.374	45425.543	82.785	
325	1162	D	S18	Vb	石器 二次加工剥片	頁岩	その他	6.5	3.9	1.5	24.0	-98862.191	45423.783	82.695	
326	905	D	R18	Va	石器 錐形剥片	頁岩	その他	5.6	2.8	0.9	12.0	-98847.550	45426.500	82.957	
35	1345	D	T18	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	3.8	3.2	1.0	9.0	-98867.319	45423.105	82.456	
38	1459	D	T18	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	5.2	3.2	1.0	14.0	-98860.810	45422.340	82.558	
40	1786	D	S18	Vc	石器 ナイフ形石器	頁岩	その他	4.8	3.4	1.2	15.0	-98858.800	45420.810	82.673	
49	1193	D	S18	Vc	石器 殻石	頁岩	その他	4.3	2.4	1.1	10.0	-98852.387	45428.150	82.529	
50	1731	D	S17	Vc	石器 殻石	頁岩	その他	7.6	4.4	1.7	70.0	-98856.200	45430.260	82.490	
51	1755	D	S17	Vc	石器 殻石	頁岩	その他	8.6	4.9	2.4	106.0	-98852.857	45430.401	82.527	
62	1717	D	S17	Vc	石器 剥片尖頭部	頁岩	その他	5.1	2.9	0.9	11.0	-98858.050	45430.350	83.018	
1286	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	-	-	-	-	-	-	-	-98871.146	45422.861	82.452
1457	T18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	0.6	0.8	0.2	0.1	-98866.742	45423.015	82.524			
1415	D	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	0.6	0.8	0.2	0.1	-98873.571	45422.822	82.471		
1587	S18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	0.8	0.8	0.2	0.1	-98868.768	45422.754	82.244			
1603	D	T18	Vc	石器 二次加工剥片	頁岩	その他	2.3	1.9	0.5	1.7	-98860.564	45422.683	82.293		
1223	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	-	-	-	-	-98872.456	45423.200	82.464		
1224	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	1.8	1.2	0.6	1.1	-98873.025	45423.198	82.502		
1239	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	-	-	-	-	-98873.686	45423.933	82.462		
1324	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	-	-	-	-	-98874.949	45426.429	82.280		
1361	D	T18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	1.0	1.1	0.2	0.2	-98861.878	45422.509	82.494		
1425	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	-	-	-	-	-98873.571	45422.542	82.465		
1510	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	-	-	-	-	-98871.070	45422.911	82.408		
1582	D	U18	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	2.2	1.2	0.7	1.3	-98872.068	45423.046	82.245		
1846	D	S19	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	2.5	2.8	0.8	4.0	-98859.572	45417.243	81.368		
1867	D	S18	Va	石器 剥片	頁岩	その他	1.1	0.9	0.5	0.2	-98858.813	45422.226	81.340		
914	D	Q15	Va	石器 剥片	頁岩	その他	4.6	2.3	1.0	8.7	-98837.300	45454.400	82.860		
920	D	Q15	Va	石器 剥片	頁岩	その他	4.6	3.2	1.0	13.4	-98867.000	45456.400	82.818		
1054	D	U19	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	0.9	1.9	0.5	1.5	-98857.450	45423.105	81.695		
1065	D	P10	Vb	石器 剥片	頁岩	その他	3.6	1.1	1.0	3.5	-98826.619	45502.957	81.990		
1507	D	U19	Vc	石器 錐形剥片	頁岩	その他	3.3	2.7	1.0	7.5	-98873.247	45418.041	82.284		
1749	D	S17	Vc	石器 剥片	頁岩	その他	4.1	2.6	1.1	9.0	-98861.950	45433.950	82.500		

第21表 旧石器時代第II文化層 石材別(頁岩)計測表(4)



第74図 旧石器時代第Ⅲ文化層
細石刃・細石刃核 分布図 (S=1/1,500)



第75図 旧石器時代第Ⅲ文化層 細石刃・細石刃核 実測図 (S=1/1)

番号	発見番号	区	グリッド	層	種類	器種	石材	母岩	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	X座標	Y座標	レベル
327	1939	A2	B10	V _{1a}	石器	細石刃核	黒曜石	黒C-2	2.7	2.4	1.0	5.0	-95682.200	45675.800	84.737
328	2042	A1	A①	V ₇	石器	細石刃	細粒砂岩	その他	2.0	0.5	0.2	0.1	-95665.635	45606.371	86.094
329	1938	A2	T8	V _{1a}	石器	細石刃	黒曜石	黒A	1.5	0.6	0.2	0.1	-95687.800	45688.500	84.806
330	1989	A1	B①	V _{1a}	石器	細石刃	黒曜石	黒A	1.4	0.3	0.1	0.1	-95688.094	45604.012	85.735
331	1998	A1	B①	V ₇	石器	細石刃	黒曜石	黒A	1.4	0.5	0.2	0.1	-95689.068	45604.941	85.730
332	1986	A1	F①	V _{1a}	石器	細石刃	黒曜石	黒A	0.8	0.7	0.2	0.1	-95717.764	45601.692	85.219

第22表 旧石器時代第Ⅲ文化層 細石刃・細石刃核 計測表

(3) 第Ⅲ文化層

第75図の通り、A1区中央部及びA2区で、細石刃核1点、細石刃が5点出土した。層的にはV層下部からV_{1a}層上面にかけてである。石材は、328が細粒砂岩を用いている以外はすべて黒曜石である。第76図に示した327は細石刃核である。日東産と思われる。礫面を一面に残した剥片の主要剥離面及び上面を使い、細石刃を少なくとも5回以上剥離させている。細石刃(328~332)のうち4点は打面を残している。

(4) 小結

旧石器時代を、出土層位・遺物から考えて3つの文化層に分け、その特徴を述べてきた。

第Ⅰ文化層については局地的な出土状況であり、出土量が少なく、製品と思われる遺物もなかった。このような状態の中で石材を上位文化層と比較すると、上位文化層に全く見られなかった水晶が持ち込まれていたこと、上位文化層に数多く見られた黒曜石がごく僅かであったことが特徴としてあげられる。

第Ⅱ文化層については、D区南西部及び北東部に遺物集中エリアが見られ、他は非常に散漫な出土状態と特徴的な分布が見られた。A～C区に見られるように、ナイフ形石器や剥片尖頭器が剥片等を伴わず単独で出土していること、剥片が多数出土していること、接合資料も多い等を含めて考えると、狩猟の場といった空間的な位置づけが考えられる。一方、遺物集中エリアの分布状況を見ると、遺物量のわりに礫(特に石器類と同じ石材の)が少ないことに気づく。既述のように、20点を超えるような接合資料の中に、原礫を大まかに荒割りしたと思われる状態が見られること、礫群的な広がりが見られないことなどと合わせて考えて、素材を持ち込んでいることが考えられる。

第Ⅲ文化層については、既述のように縄文早期層として取り上げたものを、遺物の特徴から文化層として位置づけたものである。各遺物が分散して出土したため層位的な区別は付かなかったわけであるが、合わせて出土した他の石器類や近隣の遺構(いずれも縄文時代早期で報告)との関連性について明らかにすることができなかったのが残念である。

2 縄文時代草創期～早期の遺構と遺物

第77図のとおり、C区を除き、各区で散漫に遺構遺物が確認された。遺構は、A1・2区及びD区で検出されたが、集石以外は上部が削平されているエリアであり、周辺の遺物出土状況や後述する自然科学分析の結果等からこの文化層と判断した。第Ⅲ文化層については、既述のように縄文早期層として取り上げたものを、遺物の特徴から文化層として位置づけたものである。各遺物が分散して出土したために層位的な区別は付かなかったわけであるが、合わせて出土した他の石器類や近隣の遺構(いずれも縄文時代早期で報告)との関連性について明らかにすることができなかったのが残念である。

(1) 遺構

集石遺構

SI1 [第78図]

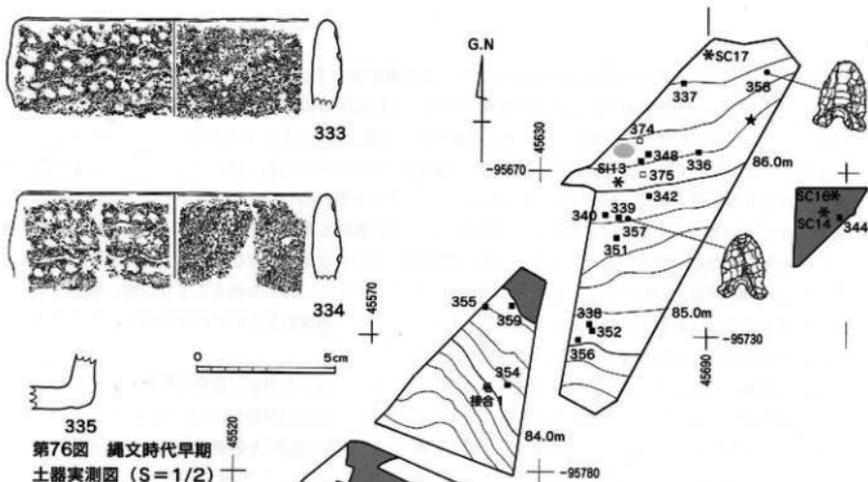
D区東部、R14グリッドV層上部、黒褐色土面で検出した。周辺は、南に傾斜する最下部であり、遺物は全く出土しなかった。礫は、砂岩3個、尾鈴山酸性岩2個、礫岩1個の6個からなる。重量は平均200gであり、接合関係は見られなかった。すべて赤化していた。掘り込みや炭化物等は確認できなかった。

SI13 [第78図]

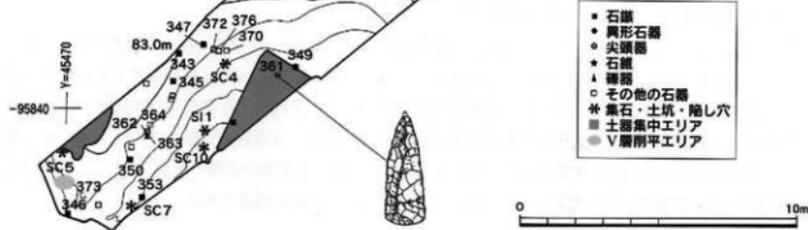
A1区中央西部、A0グリッドV層下部、暗褐色土面で検出した。北隣に早期土器集中エリアがある。礫が散在的に広がり、比較的密集していた部分を図化した。従って、実測図の周辺にも礫が粗に点在している。SI13は、19個の礫からなる。内訳は、ホルンフェルス9個、砂岩9個、頁岩1個である。赤化はしていなかったが、周辺に炭化物(径1mm以下の微細粒)が見られた。内外を含めて2組の接合関係が見られた。

陥し穴状遺構

SC7 [第79図]



第76図 縄文時代早期
土器実測図 (S=1/2)

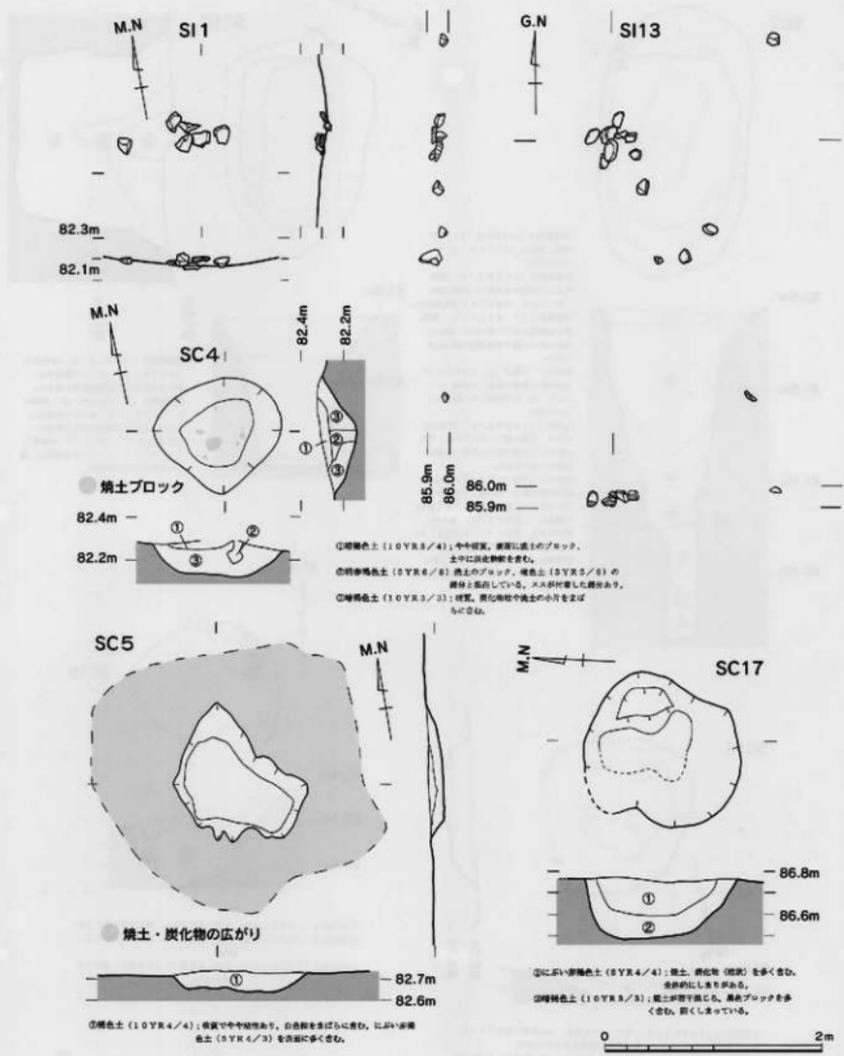


第77図 縄文時代草創期～早期 遺構・遺物分布状況図 (S=1/2,000)

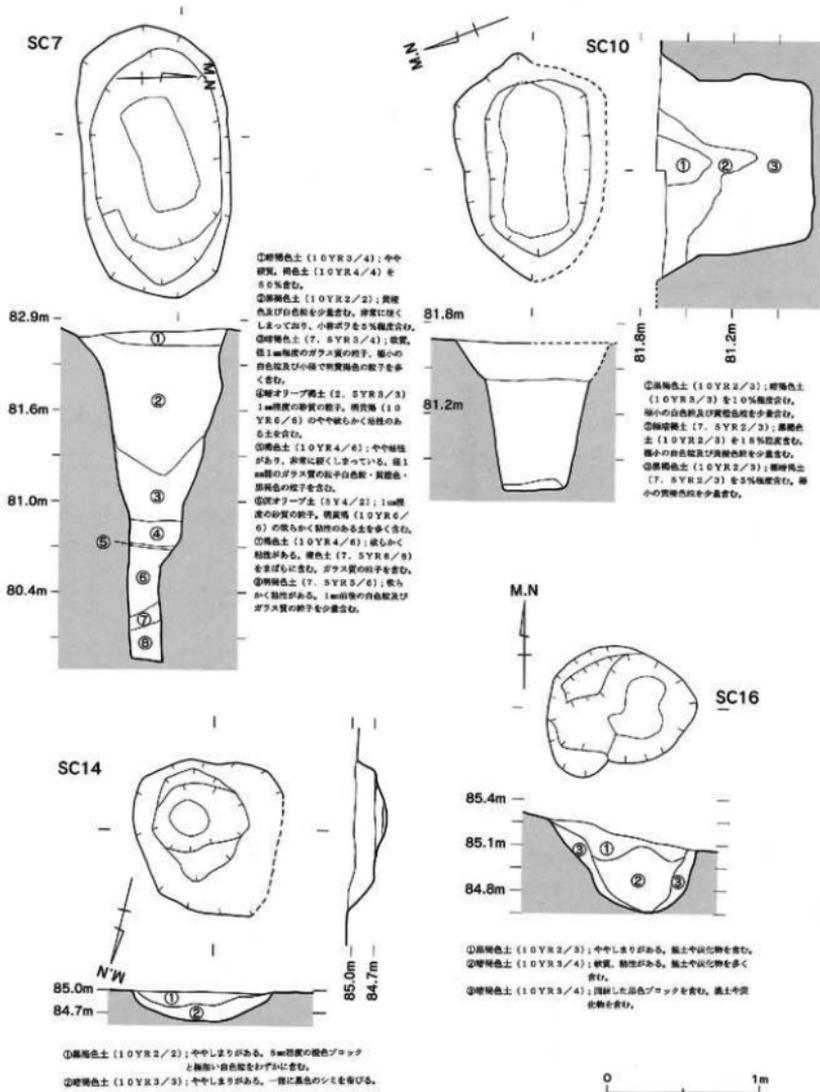
D区南端S14グリッドで検出された。検出面は部分的に削平を受けていたエリアでVla層であるが、周辺の遺構出土状況からこの文化層に位置づけた。平面形は、上面が楕円形(1.7m×0.9m)、下面がやや中心軸のずれた隅丸方形(0.7m×0.4m)を呈し、検出面からの深さは2.2mである。断面形を見ると、中段で2度小さいくびれがあった後、ほぼ直線的に掘り込まれている。最下部は、基本層序XIII層に達している。床面はほぼフラットで、杭痕跡は認められなかった。

SC10 [第79図]

S11のやや南、この文化層の最下部にあたるS14グリッドで検出された。SC10は、確認調査時にVlb層で検出したものであるが、トレンチの壁面で上位層からの掘り込みを確認した。トレンチで右半面が切られていたため平面プランは推定になるが、平面形が、上面下面とも楕円形(上面; 1.5m×1m、下面; 1m×0.4m)を呈し、検出面からの深さは1mである。SC7ほどの深さはなく、最下部は始良Tnである。断面を見ると、ほぼ直線的に掘り込まれ床面もフラットであった。やはり杭痕跡はなく、遺物等も確認できなかった。



第78図 縄文時代草創期～早期 遺構実測図 (1) (S=1/20)



第79図 縄文時代草創期～早期 遺構実測図 (2) (S=1/30)

土坑

「調査の概要」で示したように、黒褐色土～暗褐色土面で、埋土が黒色のシミ状の楕円形や不定形のシミ状のプランが多数見られた。ほとんどは深さがなく、遺物も含まれなかった。合わせて18基図面に納め、そのうち埋土に焼土を含むものなど、特徴が顕著ものを5基掲載した。なお、A2区については、植樹による削平・攪乱が全体的に見られ、調査範囲に示したエリアにⅥa層から部分的に残存していた。従って、5基土坑を検出したが、プランがある程度確定できたのは、SC14・SC16の2基のみである。

SC4 [第78図]

D区とC区の境、P14グリッドで検出された。検出面は、Ⅵa層上面である。地山との境が判別しにくく焼土や炭化物の密度から平面プランを確定した。平面形は円形で、径が0.6mの大きさである。検出面で径5～7cm程度の焼土のブロックが多数見られたこと、埋土②層が焼土のブロックであり約25cmの厚さに堆積していたこと、埋土及び周辺に炭化物が多く見られたことなどから考えて、火を使っていたことが伺える。なお、この埋土②層では、橙色土と明赤褐色土が混在していた。

SC5 [第78図]

D区南西部S19グリッドで検出された。Ⅴ層面及びⅥa層が削平を受けているエリアで、検出面は、Ⅵb層上面である。平面形は元々楕円形であったと思われるが、部分的に攪乱を受けており、いびつな検出状態であった。埋土は焼土を含む1層しか確認できなかった。

SC10 [第78図]

A1区北端オ④グリッドで検出された。やはりⅤ層暗褐色土途中まで削平を受けており、検出面は暗褐色土下部である。平面形は円形で、径が0.7mである。(上場、下場とも一部掘り過ぎた部分があり、推定でラインを引いた。)埋土①層は焼土のブロックであり、炭化物も多く含んでいた。

SC14 [第79図]

A2区中央部B⑨グリッドで検出された。Ⅵa層中での検出である。平面形は楕円形で、検出面で約1m×0.9mの大きさである。断面形を見ると、下部で段が一つある。埋土からは、他の土坑に見られるような焼土のブロック・炭化物等は含んでいなかった。

SC16 [第79図]

SC14の北隣、やはりⅥa層中で検出された。埋土②層は焼土のブロックである。

(2) 遺物

土器 [第76図] (333～335)

A1区ア①グリッド周辺及びD区T18グリッド周辺の2カ所で土器片が集中して出土した。取り上げ点数で、A1区32点、D区12点である。層的には、Ⅴ上黒褐色土層中位から下部にかけてが主である。D区については、すべて無文土器の小片で、摩耗が激しく接合もできなかった。これに対してA1区については、同じく小片ではあるが、文様がはっきりしているものや口縁部、胴部など器形がだまかにつかめるものが数点あり、このうち接合したものをに入れて3点実測図を掲載した。

333・334は口縁部で外面に横方向の連続刺突文が三段あり、その間に波状文が施文されている。また、推定される口径は10cm前後であると思われる。これらのことから、平椀式の壺形土器であると考えられる。335は底部であるが、第22表にあるように胎土が上記土器と酷似している。他の小片も同じことが

言え、同一個体ではないかと考えられる。

石器【第80～82図】(336～376)

石器は、69点出土した。内訳は、石鏃25点、尖頭器1点、礫器1点、石錐1点、敲石1点、台石1点、スクレイパー1点、石核1点、二次加工剥片2点、剥片31点、碎片1点である。このうち、礫器及び台石は接合資料である。

石鏃【第80図】(336～360)

石材は、黒曜石11点、チャート11点、頁岩3点である。形状をもとに以下のように分類した。

- | | |
|------------|---|
| 第Ⅰ類 正三角形 | a 基部が平基になる。
b 基部中央に浅い抉りがある。
c 基部にU字、V字状の抉りを入れ、脚部を作り出している。 |
| 第Ⅱ類 二等辺三角形 | a 基部が平基になる。
b 基部中央に浅い抉りがある。
c 基部にU字、V字状の抉りを入れ、脚部を作り出している。 |
| 第Ⅲ類 異形 | |

I-a類 (336)

全体が正三角形を呈し、基部が他に比べて平基である。336の1点のみである。先端部は欠損しているが、表裏とも細かな剥離が施されている。

I-b類 (337～339・359)

全体が正三角形を呈し、基部中央に浅い抉りが施されているものである。3点とも黒曜石製である。339は他の側縁が直線的であるのに対し、丸みを帯びている。

I-c類 (340)

340は表面に素材剥片の剥離面を残し、他に比べ厚みを持つ。

II-a類 (341～345)

全体が二等辺三角形を呈し、基部が平基になるものである。5点出土しているが、341(黒曜石)以外はチャート製である。

II-b類 (346～350)

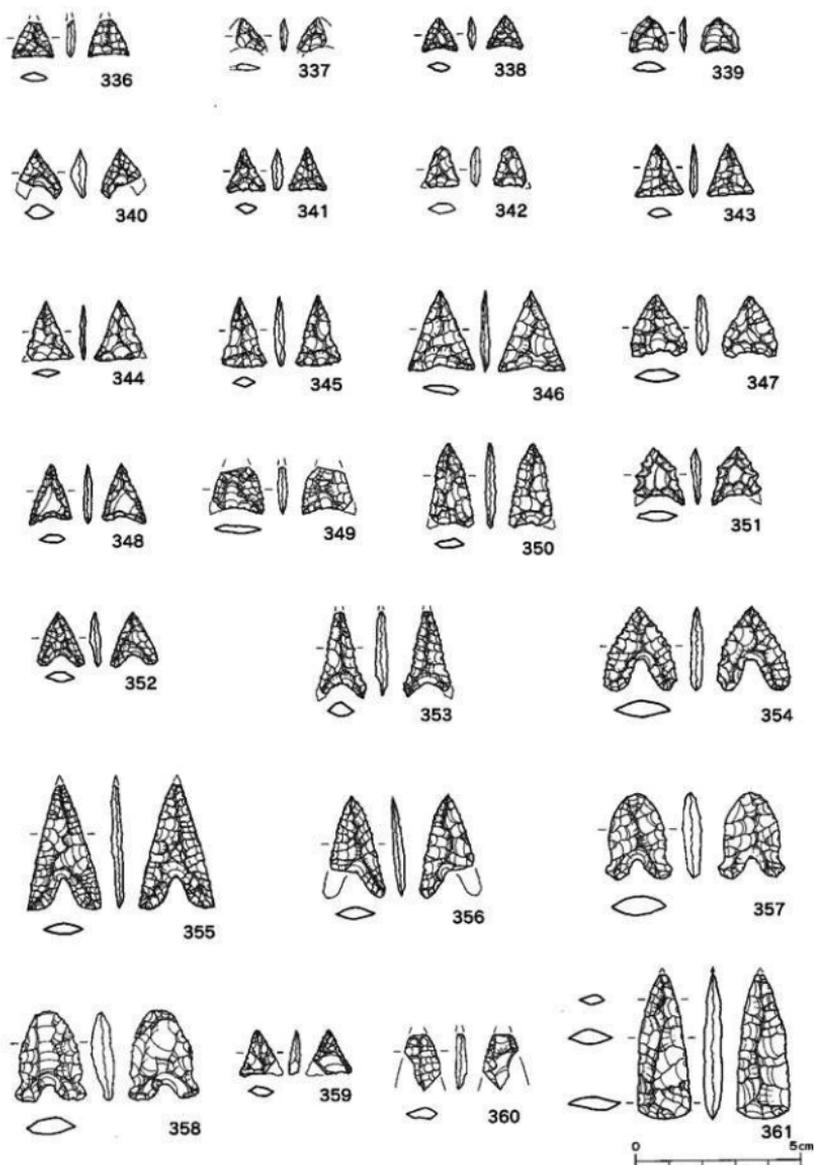
全体が二等辺三角形を呈し、基部に浅い抉りが施されているものである。5点出土しているが、350(頁岩)以外は黒曜石製である。348は、表裏とも素材剥片の剥離面を残している。

II-c類 (351～356・360)

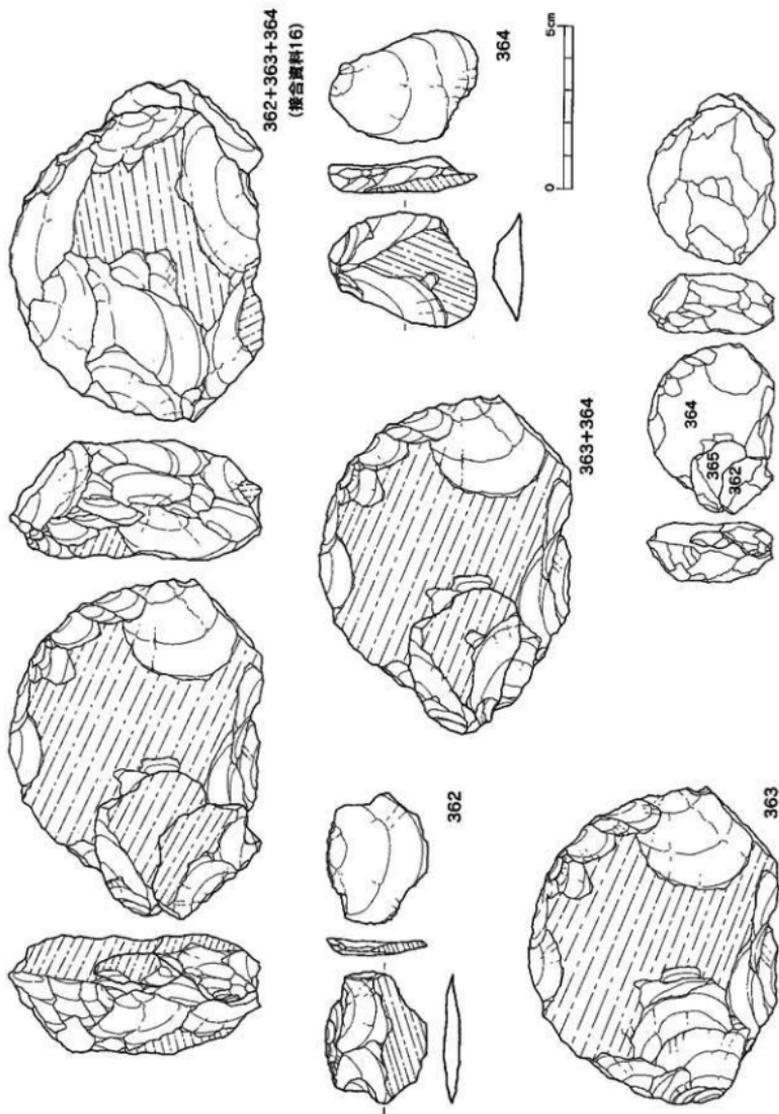
全体が二等辺三角形を呈し、基部にU字、V字状の抉りを入れ、脚部を作り出しているものである。6点あるが、頁岩、黒曜石、チャートと石材では多様である。351～353がV字形、354～356がU字形の抉りが施されている。351は、表裏とも素材剥片の剥離面を残している。また、両側縁とも非常に粗い加工であり、特異な形状である。353は、脚部に近い側縁に浅い抉りが施され、354～356は他に1g未満と軽量であるのに対し、1～2gと大型化しているのが特徴である。

Ⅲ類 (357・358)

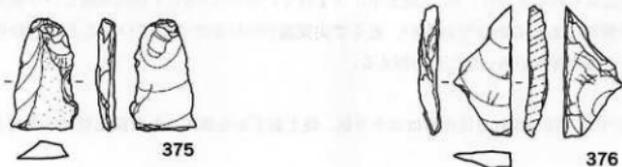
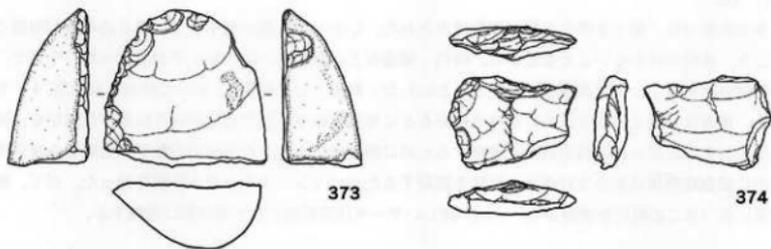
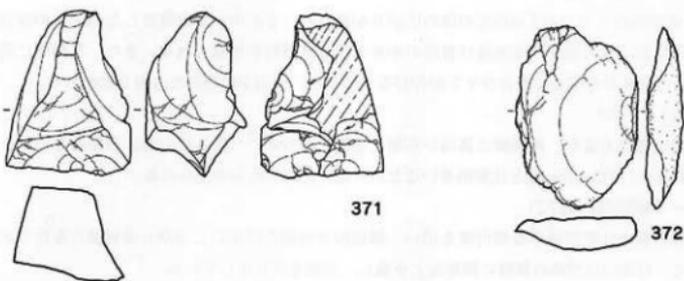
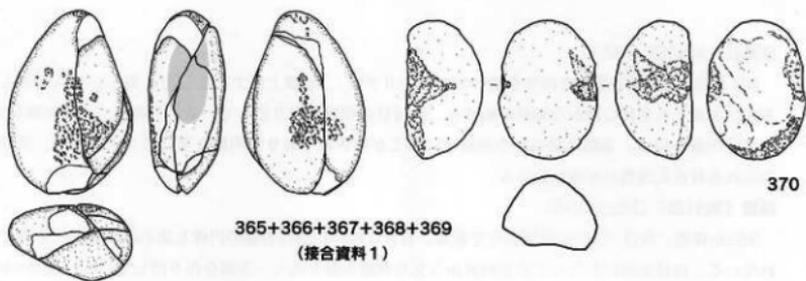
異形石器である。ともにチャート製である。先端部・側縁共に丸みを帯びているのに対して脚部付け根部分に抉りを入れ、脚部が大きく外側に開いている。ともにA1区で出土している。



第80圖 縄文時代草創期～早期 石鏃、尖頭器 実測図 (S=2/3)



第81圖 縄文時代草創期～早期 礫器 実測図 (S=2/3)



第82図 縄文時代草創期～早期 石器実測図 (S=1/3)



尖頭器【第80図】(361)

D区北東部のV層下部まで削平を受けていたエリアで、Via層上面で出土した。風化が非常に進んでいるが、表裏とも全体に細かな剥離が施され、鋸歯状の側縁を作り出している。長軸に対して短軸が短く、細長い印象を持つ。茎部は緩やかな曲線状に加工が施されており、明確な茎は認められない。草創期に見られる有舌尖頭器の可能性がある。

礫器【第81図】(362~364)

362が礫器、363・364は調整剥片である。石材は尾鈴山酸性岩製の円礫と思われ、表面は節理で覆われている。ほぼ全周にわたって表裏両方から交互剥離を繰り返し、刃部を作り出している。362→364の順に裏面側から加工を施している。

敲石【第82図】(365~369)

B区V層上面黒褐色土中で約1m四方の礫の広がりが見られ、その中の5点接合したのがこの接合資料1である。砂岩製の楕円礫で、正面及び裏面の中央平坦部に敲打痕が見られる。また、左側面に磨痕が見られる。敲打痕部分を中心に接合ラインが伸びることから、使用中に割れたものと思われる。

石鏃【第82図】(370)

砂岩製の楕円礫であるが、両側縁に裏面から加工を施し抉りを作り出している。石錐的な役割を果たしたと思われるが、約3,009.6gと比較的重いことから他の使用目的も考えられる。

スクレイパー【第82図】(372)

尾鈴山酸性岩製の比較的扁平な楕円礫を用い、礫面の平坦部を打面にし分割し素材剥片を作り出している。続いて、打面の反対部の側縁に調整加工を施し、刃部を作り出している。

(3) 小結

本文化層では、焼土を伴う土坑が複数検出された。しかし、上部が削平を受け掘り込み面が明確でないこと、遺物を伴わないことなどから、時代・用途などが調査時に明らかにできなかった。そこで、自然科学分析を行い、上記課題を究明することにした。対象とした遺構は、D区で検出されたSC4・5である。検査は、焼土に含まれていた炭化材をもとに年代を絞り込むために放射性炭素年代測定を、同じく炭化材をもとに木材の利用状況を推察するために樹種同定を、また当時の古植生・古環境を推定するために植物珪酸体分析を生物遺体の有無を確認するためにリン・カルシウム分析を行った。以下、検査結果に基づきこの時代を概観していくが、詳しいデータは資料編として第6節に掲載する。

①放射性炭素年代測定結果

測定結果に見られるように、SC4 焼土中に含まれている年代が約11,000年前という検査結果がでた。縄文時代草創期にあたるわけであるが、近くで尖頭器(361)が出土していることと合わせて考えると、この時期に生活の営みがあったことが伺える。

②樹種同定

SC4 焼土中より採取された炭化材はコナラ属、焼土面下から採取された炭化材は広葉樹と同定された。

③植物珪酸体分析

分析資料は、SC4・SC5及び近隣土層の3ヶ所から採取した計15点である。SC4埋土では、ミヤコザサ節型が優勢となっている。またSC5埋土では、やはりミヤコザサ節型が優勢となっている。一方、近隣土層を見ると、Vic層及びVib層でミヤコザサ節型が、Via層ではクマザサ属型が、V層ではメダケ節型やネザサ節型が、Ⅲ層では少量では

あるがV層と同じ結果がでている。このことから、旧石器層にあたるVic層～Via層下部ではミヤコザサ節型が、旧石器終末期～縄文時代草創期にあたるVia層上部ではクマザサ属型が、縄文時代早期にあたるV層ではメダケ節型やネザサ節型が卓越していることが分かる。

以上の結果から、SC4の埋土は基本土層のVib層及びVia層と類似していることが分かる。またSC5の埋土は、Via層と類似している。このことから、SC4の埋土の大部分はVib層、一部はVia層に由来すると考えられ、SC5の埋土もVia層に由来すると考えられる。

一方、基本土層の分析を見ると、Via層の時期には、クマザサ属のうちチシマザサ節やチマキザサ節が増加し、ミヤコザサ節型が減少したと考えられる。また、この時期にはメダケ属(主にメダケ節)も見られるようになったと推定される。このような植生変化は、晩水期以降における気温暖化とともに、積雪量(降水量)の増加を示している可能性がある。さらに、V層においてメダケ節型やネザサ節型が主体であったことから考えて、キビ族、ウシクサ族、ササ類などが見られる草原的な環境であり、部分的にヨシ族などが生育する湿地的なところも見られたと推定される。これについては、周辺で礫を含めて遺物がほとんど出土していないこと、V層面で黒色化した部分が見られたこと、石鏃尖頭器等の狩猟道具が単独で分布していること、周辺に陥し穴が見られること等の発掘結果と整合性がとれていると考えられる。

④リン・カルシウム分析

分析試料は、SC4・SC5及び近隣土層の3ヶ所から採取した8点である。近隣土層との比較から分析を行ったが、生物遺体の痕跡を示すデータは得られなかった。

1. 試料と方法

試料名	地点・層準	種類	前処理・調整	測定法
№1	D区SC-4焼土面	炭化材	酸-78℃-酸洗浄, 石墨調整	AMS法
№2	D区SC-4焼土面下	炭化材	酸-78℃-酸洗浄, 石墨調整	AMS法

※AMS法: 加速器質量分析法

2. 測定結果

試料名	¹⁴ C年代 (年BP)	δ ¹³ C (‰)	補正 ¹⁴ C年代 (年BP)	層年代(西暦)	測定% (Beta-)
№1	11210±70	-26.5	11190±70	交点: cal BC 11200	161118
				1σ: cal BC 11410~11520	
				cal BC 11250~11060	
№2	10920±60	-27.1	10890±60	2σ: cal BC 11480~11040	161119
				交点: cal BC 10980	
				1σ: cal BC 11150~11120	
				BC 11070~10890	
				BC 10770~10720	
				2σ: cal BC 11800~10870	
				cal BC 10780~10700	

放射性炭素年代測定結果

番号	出土地名	次	ブドウ	層	種類	形状	石質	結合	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	X線照	V線照	レーザ	備考
336	3011 A1	7	ウ	V	石	石	折れ	黒曜石	1.1	1.3	0.2	0.3	-9668.349	45834.397	86.137	
337	1991 A1	7	ウ	V	石	石	折れ	黒曜石	1.0	0.9	0.2	0.1	-9640.449	45829.057	85.000	
338	1949 A1	F1	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.8	1.1	0.2	0.1	-9728.997	45696.804	85.109	
339	2003 A1	C	ウ	V	石	石	折れ	黒曜石	1.2	1.0	0.2	0.2	-9690.474	45416.657	81.709	
340	2006 A1	B	ウ	V	石	石	脚部折れ	黒曜石	1.5	1.3	0.5	0.4	-9688.711	45801.378	85.744	
341	2021 A1	7	ウ	V	石	石	折れ	黒曜石	1.3	1.2	0.3	0.3	-9668.953	45613.734	86.134	
342	1949 A1	F1	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.2	1.0	0.2	0.2	-9681.764	45416.657	81.964	
343	963 D	O14	W	石	石	石	折れ	黒曜石	1.8	1.5	0.3	0.5	-9591.050	45687.730	82.497	
344	1837 A2	D	W	石	石	石	脚部折れ	黒曜石	1.8	1.5	0.2	0.4	-9688.650	45868.280	84.795	
345	877 D	P15	V	石	石	石	折れ	黒曜石	2.1	1.3	0.2	0.6	-9621.455	45408.315	83.043	
346	1381 D	U18	V	石	石	石	折れ	黒曜石	3.5	2.0	0.3	1.9	-9878.738	45421.854	81.964	
347	878 D	V15	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.8	1.7	0.4	0.9	-9683.185	45453.760	82.988	
348	2027 A1	7	ウ	V	石	石	折れ	黒曜石	2.3	1.3	0.3	0.4	-9666.388	45816.370	86.202	
349	894 D	P10	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.4	1.6	0.3	0.6	-9626.828	45606.250	82.193	
350	928 D	A10	V	石	石	石	脚部折れ	黒曜石	2.5	1.4	0.3	0.9	-9589.590	45440.800	82.656	
351	2009 A1	C	ウ	V	石	石	折れ	黒曜石	1.7	1.5	0.3	0.6	-9696.803	45605.059	85.588	
352	1987 A1	G1	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.7	1.5	0.3	0.6	-9730.478	45997.002	86.658	
353	924 D	U16	V	石	石	石	折れ	黒曜石	2.5	1.5	0.4	0.9	-9572.850	45445.250	82.441	祝島
354	873 B	H4	V	石	石	石	折れ	黒曜石	2.8	2.2	0.5	1.7	-9749.400	45686.800	83.723	
355	846 B	F8	V	石	石	石	折れ	黒曜石	3.8	2.3	0.3	2.3	-9721.400	45358.400	84.270	
356	2041 A1	G1	V	石	石	石	折れ	黒曜石	3.0	1.7	0.3	1.2	-9733.500	45691.800	86.289	
357	2002 A1	B	ウ	石	石	石	折れ	黒曜石	2.8	2.0	0.8	2.9	-9689.735	45609.544	86.775	
358	2065 A1	エ	ウ	石	石	石	折れ	黒曜石	2.7	2.2	0.7	1.5	-9536.632	45868.859	86.353	
359	835 B	F4	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.4	1.2	0.3	0.4	-9721.280	45686.180	84.641	
360	863 D	R13	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.7	1.0	1.3	0.8	-9546.180	45472.490	81.890	
361	1107 D	U16	V	石	石	石	折れ	黒曜石	4.0	1.8	0.5	2.8	-9829.181	45649.074	82.154	
362	935 D	S10	V	石	石	石	折れ	黒曜石	4.0	3.3	0.6	1.0	-9582.100	45447.050	82.760	
363	956 D	S16	V	石	石	石	折れ	黒曜石	9.7	7.8	3.4	3.0	-9585.900	45417.300	82.579	
364	957 D	R16	V	石	石	石	折れ	黒曜石	4.7	3.4	1.1	20.9	-9587.800	45447.850	82.991	
365	847 B	H4	V	石	石	石	折れ	黒曜石	11.2	7.6	4.7	43.6	-9750.500	45500.200	83.760	
366	885 B	V15	V	石	石	石	折れ	黒曜石	11.2	7.6	4.7	43.6	-9751.150	45509.980	83.571	
367	856 B	H4	V	石	石	石	折れ	黒曜石	11.2	7.6	4.7	43.6	-9750.900	45690.150	83.899	
368	864 B	H4	V	石	石	石	折れ	黒曜石	7.2	2.4	4.5	43.6	-9761.300	45309.250	83.828	
369	875 B	H4	V	石	石	石	折れ	黒曜石	11.2	7.6	4.7	43.6	-9750.500	45500.200	83.760	
370	2036 A1	ウ	V	石	石	石	折れ	黒曜石	10.4	5.9	4.2	309.0	-9665.614	46652.434	86.198	
371	978 D	P13	V	石	石	石	折れ	黒曜石	10.1	7.5	6.1	414.8	-9820.200	45473.250	82.410	
372	982 D	P13	V	石	石	石	折れ	黒曜石	11.2	7.5	2.2	185.0	-9520.250	45470.750	82.500	
373	926 D	U18	V	石	石	石	折れ	黒曜石	9.8	9.8	4.8	478.8	-9820.800	45496.000	82.732	
374	1972 A1	7	ウ	石	石	石	折れ	黒曜石	5.7	7.7	2.0	93.0	-9566.690	45813.122	86.289	
375	2013 A1	ウ	V	石	石	石	折れ	黒曜石	6.8	4.0	1.2	30.8	-9674.138	45814.871	86.015	
376	985 D	P13	V	石	石	石	折れ	黒曜石	8.1	3.6	1.4	30.8	-9580.900	45472.490	82.375	
377	923 D	U18	V	石	石	石	折れ	黒曜石	6.5	5.8	1.7	88.0	-9537.100	45619.250	82.642	
378	922 D	U18	V	石	石	石	折れ	黒曜石	6.5	5.5	1.7	88.0	-9587.900	45455.400	82.800	
903 D	T10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.7	0.9	0.4	0.4	-9580.300	45400.200	82.784	
907 D	T19	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	10.3	5.4	2.7	143.0	-9586.100	45419.250	82.828	
918 D	U18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	2.7	2.3	0.3	2.6	-9547.000	45419.250	82.310	
925 D	U18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.2	1.2	0.3	0.3	-9587.000	45422.800	82.742	
927 D	U18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	2.7	3.1	1.0	5.7	-9678.700	45420.600	82.604	
932 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	9.3	6.2	3.0	280.0	-9589.590	45444.950	82.580	
934 D	T10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	12.3	4.7	3.8	255.0	-9560.000	45411.000	82.861	
936 D	Q15	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	10.8	8.0	2.6	182.0	-9587.900	45454.400	82.790	
939 D	T19	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	2.9	1.4	1.0	4.4	-9586.700	45419.000	82.691	
943 D	R16	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	3.7	2.5	0.8	6.3	-9584.900	45446.550	82.719	
944 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.7	1.5	0.3	0.4	-9586.500	45419.250	82.310	
953 D	T18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.2	1.3	0.7	0.8	-9586.600	45423.400	82.792	
954 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.5	1.1	0.5	1.0	-9678.250	45428.450	82.707	
959 D	U18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	14.8	11.3	5.3	1015	-9580.280	45446.400	82.626	
962 D	T18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	2.3	2.3	0.8	2.8	-9583.050	45428.200	82.842	
963 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	10.8	9.8	3.5	492.0	-9586.100	45444.150	82.394	
964 D	S16	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	8.3	5.9	6.4	309.0	-9585.600	45441.100	82.508	
967 D	T18	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	0.9	1.4	0.6	0.8	-9580.800	45428.200	82.849	
969 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.7	1.1	0.2	1.5	-9587.650	45424.700	82.984	
975 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	13.6	8.5	3.6	621.0	-9585.300	45417.650	82.769	
977 D	S10	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	1.6	1.5	0.5	1.1	-9588.850	45421.300	82.837	
983 D	T13	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	10.9	8.1	1.4	121.0	-9580.400	45470.860	82.509	
984 D	P13	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	7.0	6.3	3.5	132.0	-9529.300	45470.650	82.510	
987 D	T13	V	石	石	石	石	折れ	黒曜石	2.5	1.3	1.2	4.2	-9546.700	45423.850	83.040	
1988 A1	B	ウ	V	石	石	石	折れ	黒曜石	1.0	0.5	0.2	0.1	-9722.000	45899.962	85.165	
2014 A1	A	ウ	V	石	石	石	折れ	黒曜石	3.7	3.1	1.0	13.0	-9574.681	45606.208	86.055	

第23表 縄文時代草創期～早期 出土石器計測表

番号	種類	器種	部位	出土		法量(cm)		手法・磨製・文様ほか		色 調		焼 成	胎土の特徴	備考	
				地点	口縁	底径	高さ	外 面	内 面	外 面	内 面				
333	縄文	釜	口縁部	A1	10.9	-	-	押状工具による連続焼明灰土スス付着	ヨコナデ付着	スス	にぶい	にぶい	良好	3cm以下の黒色・透明光沢 4cm以下 の黒色・灰緑を含む	早期 平均
334	縄文	釜	口縁部	A1	10.9	-	-	押状工具による連続焼明灰土スス付着	ヨコナデ付着	スス	にぶい	にぶい	良好	1cm以下の黒色・透明光沢 2cm以下 の白色半透明灰緑を含む	早期 平均
335	縄文	釜	底部	A1	-	-	-	ヨコナデ	ヨコナデ	黄褐色	にぶい	にぶい	良好	2cm以下の黒色透明光沢・白色半透明 明灰緑を含む	早期 平均

※法量については、いずれも推定である。

第24表 縄文時代草創期～早期 出土石器観察表

第3節 アカホヤ降灰以降の遺構と遺物

第83図に見られるように、非常に散漫に遺構・遺物が検出された。内訳は、遺構20(溝状遺構16条、土坑3基、掘立柱建物跡1軒)、遺物58点(石器31、土器片10、陶器片9、磁器片7、鉄器1)である。前述のように、耕作等による削平がⅢ層面まですみ、SE1の南西部を除き、ほとんどの遺構が、Ⅲ層上面から下面にかけて切られた状態で検出された。これらの遺構については、時期を決定づける要素(層、形状、遺構内出土遺物等)に乏しく、時代別分類ができなかった。そこで、ここではアカホヤ降灰時以降の遺構として遺物と併せて報告する。

1 遺構

掘立柱建物跡 [第84図]

A区北端で検出された。周辺はアカホヤ面が完全に削平されV層面であったが、埋土より近世～現代のものと判断した。形態は、2間×3間で南北の二面に庇がついている。総長は約6～7mで、柱穴は径約20～30cm、深さは約30cmであった。根固めに使用したと思われる礎が約60%の柱穴から検出された。遺物は伴わなかった。

土坑

3基検出された。いずれもアカホヤ上面が削平されたエリアであり掘り込み面は不明である。

SC1 [第85図]

D区南西部S16グリッドで検出された。径1m、深さ約20cm程度と非常に浅い。

SC2 [第85図]

C区中央部で検出された。検出面で2.5m×1.5mの長方形で、深さは50cm程度である。上場が隅丸になっているのに対して、下場等は比較的方形に近い。遺物を伴わず、時期は不明であるが、埋土②③層で高原スコリアが検出された。これにより、中世以前のものであるとだけ言える。

SC3 [第85図]

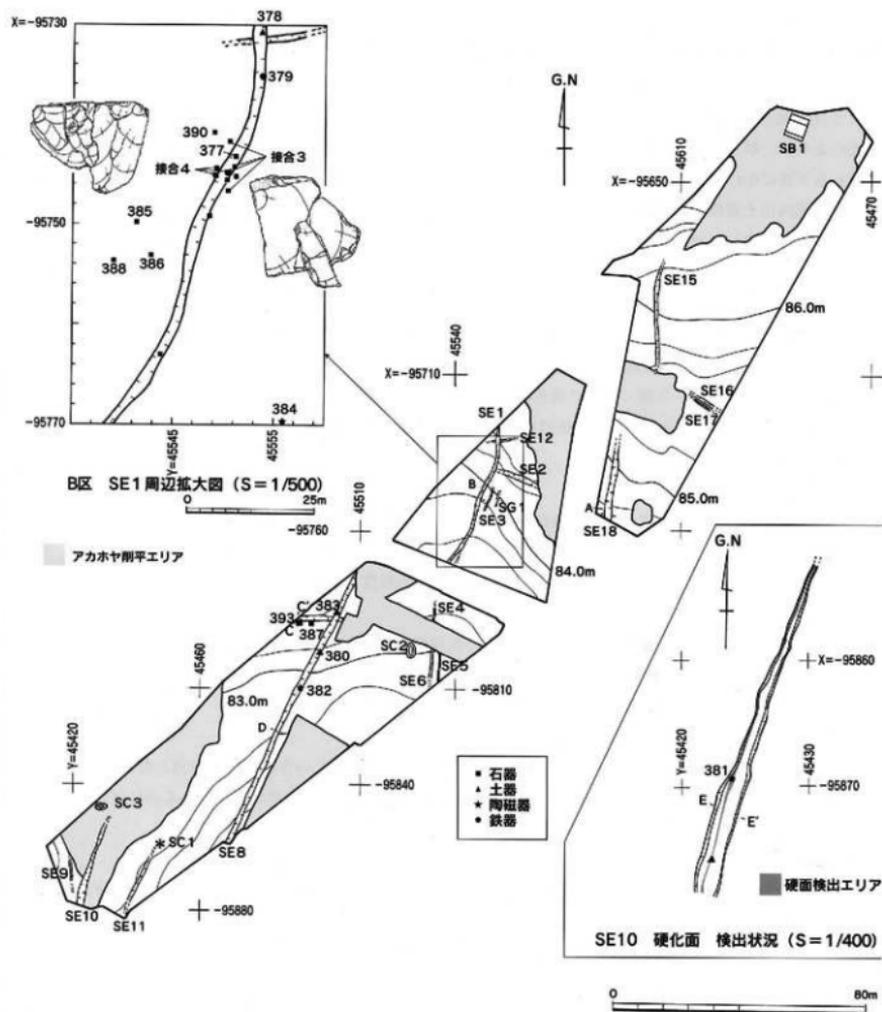
D区北西部、やはりアカホヤ上面が削平を受け、表土下位がV層下部というエリアで検出した。大きさは小振りではあるが、形状・埋土ともSC2に類似している。床面はSC2がやや硬化しているのに対して、SC3は地山のⅤc層に近い軟質であった。

溝状遺構

16条確認できた。ほとんどが傾斜に沿って南下しており、調査区外まで広がるものも多い。幅は約30～200cmとさまざまであるが、深さは5～30cmと浅いものが多い。また、埋土から近現代のものと判断したものも含まれている(SE2・9・11・15-17)。ここでは、遺構内出土遺物、形状、硬化面など特徴があるものについてのみ報告する。

SE1 [第83図,第86図,第87図]

B区を南北に横断し、北は調査区外へ、南部はSE4・SE6とつながる可能性がある。最下部は砂粒を密に含んでおり、流路であったと思われる。埋土中より剥片2点(377・404)、土器片1点(378)、鉄器1点(379)が出土した。377・404は尾鈴山酸性岩の同一母岩と思われる。404はⅡ層黒色土中剥片と接合関係にある(接合資料4)。378の土器片は、深鉢の口縁部にあたる。縄文時代前期に相当すると思われる。379は鉄器である。溝最下部より出土した。身の両端に壺があり、引手と思われる。下部の壺部



第83図 アカホヤ降灰以降 遺構・遺物分布状況図 (S=1/1,600)